au

AQUOS PAD

SHT21

取扱説明書　詳細版　Android 4.1 対応版

4G LTE

ごあいさつ

このたびは、「AQUOS PAD SHT21」(以下、「SHT21」または「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
『取扱説明書詳細版 Android 4.1 対応版』(本書)および『設定ガイド Android 4.1 対応版』は、Android 4.1へのメジャーアップデート(OSの更新)後の内容について記載しています。
メジャーアップデート(OSの更新)をしていない場合、本製品に付属する『取扱説明書』、『設定ガイド』およびauホームページに掲載の『取扱説明書詳細版』をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/

操作説明について

■『取扱説明書』(本体付属品)

主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『取扱説明書アプリケーション』やauホームページより『取扱説明書詳細版 Android 4.1 対応版』をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/

■『取扱説明書アプリケーション』

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書アプリケーション』を利用できます。
また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面→[アプリ]→[取扱説明書]

- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

■取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』(本体付属品)、『取扱説明書詳細版 Android 4.1 対応版』、『取扱説明書詳細版』、『設定ガイド Android 4.1 対応版』、『設定ガイド』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。

■For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
Download URL: http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair

本製品をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、LTE／CDMA方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。）
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「本製品の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

マナーも携帯する

電源を入れておくだけで、本製品からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内では、必ず本製品の電源をお切りください。運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

■ 使う場所や音の大きさに気をつけて！

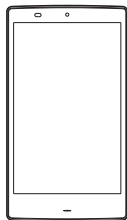
映画館や劇場、美術館、図書館などでは、受信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。

- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 本製品のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■周りの人への配慮も大切！

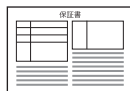
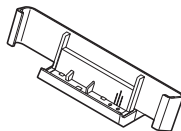
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。本製品の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

本体

microUSB-3.5φL型
変換ケーブル（試供品）

スタイラスペン※（SHT21KBA）

※ お買い上げ時には、あらかじめ本体に取り付けられています。

保証書

卓上ホルダ（SHT21PUA）

- 取扱説明書
- 設定ガイド
- お使いになる前に

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- イヤホン
- microUSBケーブル
- microSDメモリカード

- 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
- 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

memo

◎電池は本製品に内蔵されています。

目次

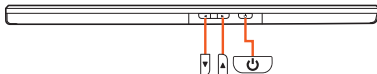
ツール 240

端末設定 260

安全上のご注意

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記	意味
ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]	ホーム画面上部の「アプリ」をタップし、次に「ブラウザ」をタップします。
⏻（2秒以上長押し）	⏻を2秒以上長押しします。

※タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指またはスタイラスペンで軽くたたいて選択する動作です。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実際の画面　本書の表記例

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

memo

◎本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。

◎本書では、指でもスタイラスペンでも操作できる場合は指での操作を基準に説明しています。

◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

◎本書では「microSD™メモリカード(市販品)」、「microSDHC™メモリカード(市販品)」および「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元:シャープ株式会社

memo

◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

◎乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ **ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。**

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

表示	説明
⚠ 危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠ 警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠ 注意	この表示は「人が傷害※2を負うことが想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

図記号	説明
禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。
プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ 本体、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、microUSB-3.5φL型変換ケーブル、スタイラスペン、周辺機器共通

危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでNFCの決済機能をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(NFCをロックされている場合は、ロックを解除したうえで電源をお切りください。)

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。漏液・発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子や外部接続端子、microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)の接続端子をショートさせないでください。また、端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となる場合があります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂･発熱･発火･故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷･感電のおそれがあります。

禁止

外部接続端子やmicroUSB-3.5φL型変換ケーブル（試供品）の接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電･傷害･故障の原因となる場合があります。

禁止

本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

水濡れ禁止

本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱･発火･故障の原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。漏液･発熱･破裂･発火の原因となります。

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱･発火･変形や故障の原因となる場合があります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

禁止

使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。火災･故障･傷害の原因となります。

禁止

充電中は、本製品･指定の充電用機器（別売）に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となる場合があります。

禁止

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

指示

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してください。また、microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)をご使用の場合は、本製品やイヤホンなどから抜き、熱くないことを確認してください。その後本製品の電源を切り、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

指示

イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

指示

イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

指示

充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

指示

お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■本体について

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指示

ペットが本製品に噛みつかないようご注意ください。
内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。

指示

航空機内では本製品の電源をお切りください。
電子機器に影響を及ぼし、運航の安全に支障をきたすおそれがあります。機内で本製品を使用できる場合は、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください。本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01(別売)で接続すると、本製品の電源が自動的に入りますので、航空機内では接続しないでください。

指示

高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01(別売)で接続すると、本製品の電源が自動的に入りますので、病棟内では接続しないでください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

指示

メール･インターネット･撮影･ゲームなどをするときや、テレビ(ワンセグ)視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒･交通事故の原因となります。

禁止

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に乳幼児に対しては、至近距離で撮影しないでください。
視力障がいの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

指示

点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がごくまれにいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

⚠注意 **必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質･体調によっては、かゆみ･かぶれ･湿疹などが生じる場合があります。

本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(ディスプレイ枠部)	PC／ASA樹脂＋GF30%	黒色 不連続蒸着
外装ケース(下側面)	PC／ABS樹脂＋GF20%	黒色 塗装
背面カバー	PC／ASA樹脂＋GF30%	黒色 塗装
外部接続端子カバー	PC樹脂 エラストマー樹脂	黒色 塗装 なし
microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバー	PC樹脂 エラストマー樹脂	黒色 塗装 なし
テレビアンテナ	PA樹脂 SUS ニッケルチタン合金	なし
電源キー	PC樹脂	黒色 塗装
音量UP／DOWNキー	PC樹脂	黒色 塗装
ディスプレイ	強化ガラス(表面飛散防止シート:PET)	アクリル系ハードコート処理
カメラレンズ	アクリル樹脂	ハードコート処理
モバイルライトレンズ	PC樹脂	なし
モバイルライトレンズリング	PC樹脂	なし
充電端子	SUS	金メッキ

使用箇所	使用材質	表面処理
スタイラスペン	ABS樹脂 POM樹脂 SUS	なし

卓上ホルダで使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース	ABS樹脂	なし
バックプレート	PC樹脂	なし
背面リブ(左／右)	POM樹脂	なし
前面リブ	POM樹脂	なし
ホルダ(左／右)	POM樹脂	なし
スイッチノブ	POM樹脂	なし
接点レバー	POM樹脂	なし
接点端子	りん青銅	金メッキ
接続端子(microUSB)	SUS	スズメッキ
ゴム脚	ポリウレタン樹脂	なし

キャッシュカード･フロッピーディスク･クレジットカード･テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

microSDメモリカードスロットに液体、金属、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災･感電･故障の原因となります。

テレビアンテナや本体に取り付けられているスタイラスペンを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

通常は外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり･水などが入り故障の原因となります。

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではテレビアンテナを収納してください。テレビアンテナを引き出したままで使用すると顔などに当たり思わぬけがの原因となります。

心臓の弱い方は、受信バイブレータ(振動)や受信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをする原因となることがあります。

砂浜などの上に直に置かないでください。マイク、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。

通信中などの使用中は、本製品が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

テレビアンテナを伸ばした状態で本製品を振り回さないでください。傷害やテレビアンテナの変形・破損の原因となります。

■ 内蔵電池について

（本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■ 充電用機器について

警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- 共通ACアダプタ01（別売）：AC100V（日本国内家庭用）
  単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 上記以外の海外で充電可能なACアダプタ（別売）：AC100V～240V
- DCアダプタ（別売）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合は、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器（別売）が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

指示

共通DCアダプタ01／03(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V、1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01／03(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)

禁止

指定の充電用機器(別売)のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。

指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災・やけど・感電の原因となります。

指示

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

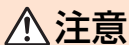
プラグをコンセントから抜く

長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

水濡れ禁止

卓上ホルダやmicroUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)、スタイラスペン、指定の充電用機器(別売)は防水性能を有していません。水やペットの尿など液体が直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用は絶対にしないでください。発熱・火災・感電の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。

禁止

卓上ホルダを自動車内で使用しないでください。運転の妨げにより事故の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

水濡れ禁止

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

プラグをコンセントから抜く

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、充電用機器を持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷し、発熱・発火・感電する原因となる場合があります。

禁止

共通DCアダプタ01／03（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

■microUSB-3.5φL型変換ケーブルについて

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示

ご使用のイヤホンや周辺機器のメーカーが指示している警告・注意表示を厳守し、各取扱説明書の記載内容に従って正しくお使いください。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

microUSB-3.5φL型変換ケーブル（試供品）の接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどが内部に入ったり、触れたりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

禁止

ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。故障・感電・火災の原因となります。また、傷ついたケーブルは使用しないでください。

指示

ケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ってください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルの破損や故障の原因となります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	TPU(ウレタン系エストラマ)	なし
microUSB側コネクタカバー	TPE(オレフィン系エストラマ)	なし
microUSB側先端	SUS301	ニッケルメッキ
3.5φ側コネクタカバー	TPE(オレフィン系エストラマ)	なし
3.5φ側先端	黄銅	金メッキ

■au Micro IC Card (LTE)について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card (LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示

au Micro IC Card (LTE)の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

指示

au Micro IC Card (LTE)は、当社指定以外の機器には使用しないでください。データの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

分解禁止

au Micro IC Card (LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

水濡れ禁止

au Micro IC Card (LTE)を濡らさないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を傷付けないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。データの消失・故障の原因となります。

指示

au Micro IC Card (LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■スタイラスペンについて

警告 **必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

スタイラスペンは人に向けて振り回さないでください。本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、microUSB-3.5φL型変換ケーブル、スタイラスペン、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。ディスプレイ、内部基板などの破損・故障の原因となります。
  また、外部機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損・故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX7相当)を発揮するために、外部接続端子カバー、microSDメモリカード/au Micro IC Card (LTE)カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままで外部接続端子カバーやmicroSDメモリカード/au Micro IC Card (LTE)カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。)
  - 充電用機器
  - 変換ケーブル類
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。ただし、一時的な使用に限り、温度36℃~40℃の範囲で可能です。)
  - SHT21本体
  - au Micro IC Card (LTE)(SHT21本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 本製品の充電端子、外部接続端子、microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)の接続端子および卓上ホルダの接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は強い力を加えて端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 使用中、本製品が高温となった場合、本体保護のため一時的に画面の明るさを下げたり、一部機能を停止することがあります。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に鋭利なもの、硬いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指またはスタイラスペンで軽く触れるように設計されています。指またはスタイラスペンで強く押したり、先のとがったもの(ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  • 手袋をしたままでの操作
  • 爪の先での操作
  • 異物を操作面に乗せたままでの操作
  • 保護フィルムやシールなどを貼っての操作
  • ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  • 濡れた指または汗で湿った指での操作
  • 水中での操作
- 改造されたauの端末は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細(認証・認定番号含む)は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。
  ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[端末情報]→[技術基準適合証明]
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク〒」が本製品内で確認できるようになっております。認証情報については、本製品内の電子認証内容でご確認いただきますよう、お願いいたします。
  本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・ブックマークなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 撮影などした静止画／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- かばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、端子に対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。

- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼ると、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、本製品が損傷するおそれがあります。
- テレビ(ワンセグ)視聴中など、テレビアンテナを伸ばしたり、立てた状態で使用する場合は、特にテレビアンテナの先端部分が周囲の方々へ危害など及ぼさないよう、またお客様の目に入らないよう取り扱いには十分ご注意ください。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- 外部接続端子カバー、microSDメモリカード/au Micro IC Card (LTE)カバーを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- かばんなどに入れる際は、必ずテレビアンテナを格納してください。また、テレビアンテナを故意に強く引っ張ったり曲げたりしないでください。傷や破損の原因となります。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指またはスタイラスペンで行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- タッチパネルの上には、スタイラスペンなど、ものを置かないでください。タッチパネルが反応して誤入力される原因となります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪の先でタッチ操作をすると、爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の状態で保管しないでください。
  - フル充電状態(充電完了後すぐの状態)
  - 電池残量なしの状態(本製品の電源が入らない程度消費している状態)
  - 高温多湿の状態
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池はご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。
  これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを電源プラグおよび卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発熱・火災の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災の原因となります。

■ microUSB-3.5φL型変換ケーブルについて

- microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)を本製品に巻きつけて使用しないでください。
- ケーブルを持って本製品をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)のコネクタを本製品やイヤホンなどに接続するときは、奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。また、接続端子に対して平行になるように抜き差ししてください。故障や動作不具合の原因となります。
- 持ち運ぶ際や保管するときは袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。
- 通信中や充電中などご使用状況によっては温かくなることがありますが異常ではありません。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

■ au Micro IC Card (LTE)について

- au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるauの端末への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au Micro IC Card (LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au Micro IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。
- au Micro IC Card (LTE)の取り付け、取り外しでは、IC(金属)部分に触れないようにご注意ください。

■ スタイラスペンについて

- スタイラスペンの先が欠けていたり、削られている場合は使用しないでください。ディスプレイの破損や誤動作の恐れがあります。
- 本体に取り付けた状態で、スタイラスペンを持って持ち上げたり、振り回したりしないでください。また、無理に引っ張ったり、取り付けたり、取り外したりしないでください。スタイラスペンが破損し、本体の故障の原因となります。
- 本体をスタイラスペンで操作する際は付属のスタイラスペン以外は使用しないでください。指定以外のものを使用すると、ディスプレイを破損、汚濁させる原因となります。
- スタイラスペンは他の機器には使用しないでください。機器の故障・破損の原因となります。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 音楽／動画／テレビ(ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
  ※控え作成の手段：連絡先のデータや音楽データ、撮影した静止画や動画など、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 暗証番号

使用例	お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ セキュリティキー

使用例	電話帳制限などの設定／解除をする場合
初期値	1234

■ PINコード

使用例	第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

■ ロックNo.(NFC/おサイフケータイ ロック)

使用例	NFC/おサイフケータイ ロックを利用する場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、本製品には次のような機能が用意されています。

- フォルダシークレット登録
- NFC/おサイフケータイ ロック
- 画面のロック
- 電話帳制限

PINコードについて

■PINコード

第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力必要な設定に変更できます。

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Micro IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

memo

◎ PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のため本製品が再起動することがあります。

防水／防塵性能に関するご注意

正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関するご注意」の内容をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となります。
実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、「防水／防塵性能に関するご注意」に記載されている内容を守らずにご使用になった場合など、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

■ 本製品の防水／防塵性能

本製品は、外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーをしっかりと閉じた状態で、保護等級（JIS C 0920）IPX5相当※1、IPX7相当※2の防水性能およびIP5X相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、タブレットとしての機能を有することを意味します。
※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときにタブレットとしての機能を有することを意味します。
※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置にタブレットを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにタブレットの機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

■ 本製品が有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに使用できます。（1時間あたり20mm未満の雨量）
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水などの水道水以外の水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。
- 弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使って本製品を洗うことができます。

■ 本製品のお取り扱いについて

- 外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーをしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が浸入する原因となります。
- 外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用しないで、電源を切り、お近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品が濡れているときは、乾いた清潔な布で拭き取ってください。

- 手や本製品が濡れているときには、外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。
- スタイラスペンをスタイラスペン取付口から外した状態でも、防水性能は保持されます。

■ 本製品の防塵性能について

- 本製品の防塵性能はIP5X相当の保護度合いを保証するものであり、砂浜などの砂の上に直接置くなどの利用方法に対して保証するものではありません。
- 塵埃が本製品に付着したときには、ただちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

■ 使用時のご注意

- 本製品に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
  - ・石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - ・海水、プールの水
  - ・温泉、熱湯など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ほこり、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。
- 砂や泥がきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本製品に傷が付いたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。（キー操作を含む。）
- 本製品は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときは本製品が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- コンロのわきや冷蔵庫の中など極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- マイク、スピーカー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- タッチパネルに水滴が付いている状態や濡れた指でタッチ操作を行った場合、正しく動作しないことがあります。
- 本製品は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。

- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地では凍結するなど、故障の原因となります。
- 落下させるなど本製品に強い衝撃を与えたり、マイク、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。本製品が変形したり、傷が発生したりすることなどにより、防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上や、泥の上に直接置かないでください。スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなるおそれがあります。
- 同梱品（卓上ホルダ、microUSB-3.5φL型変換ケーブル（試供品）、スタイラスペン）やオプション品は、防水／防塵対応していません。同梱品の卓上ホルダに本製品を差し込んだ状態でワンセグ視聴などをする場合、指定のACアダプタ（別売）を接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。
- 外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。このときは、お近くのauショップまでご連絡ください。

■防水／防塵性能を維持するために

■防水パッキンについて

外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーの防水パッキンは、防水性能を維持するために重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷付けたりしないでください。
- 外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを閉めるときは、防水パッキンを挟まないように注意してください。また、外部接続端子カバー、microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。
  ゴムパッキンが傷付き、水や粉塵が浸入する原因となることがあります。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回部品を交換することをおすすめします（有償）。部品の交換につきましては、お近くのauショップまでご連絡ください。

■充電時のご注意

卓上ホルダ、microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)、スタイラスペンおよび指定の充電用機器(別売)やオプション品は、防水/防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本製品が濡れていないか確認してください。濡れている場合や水に濡れた後は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、同梱品の卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子カバーからの水や粉塵の浸入を防ぐため、同梱品の卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 濡れた手で同梱品の卓上ホルダや指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 同梱品の卓上ホルダ、microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)、スタイラスペン、指定の充電用機器(別売)およびオプション品は、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

■本製品の洗いかた

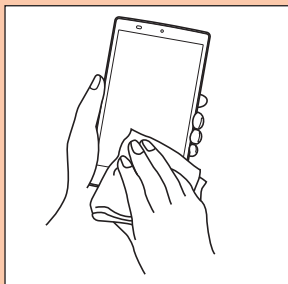
本製品の表面に汚れ、ほこり、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流(6リットル/分以下)で常温(5℃~35℃)の水道水を使い、蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。
外部接続端子カバー、microSDメモリカード/au Micro IC Card (LTE)カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。

- 外部接続端子カバー、microSDメモリカード/au Micro IC Card (LTE)カバーがきちんと閉まっていることを確認してから、洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本製品を発熱・発煙・発火させたり、回路部品を破壊させる原因となります。

- 乾燥のために、ドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本製品の変形・変色・故障などの原因となります。

■ 水抜きのしかた

水に濡れた後は、必ず「マイク」「スピーカー部」「カメラレンズ飾り部」「キー部」「テレビアンテナ部」「スタイラスペン取付口」などの水抜きを行ってください。

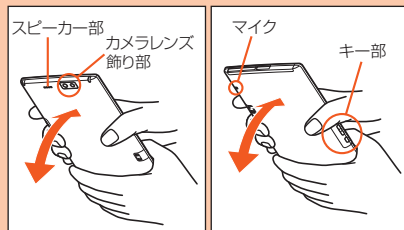
1 本製品表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る

2 テレビアンテナを伸ばして、水分を拭き取り、本体に収納する

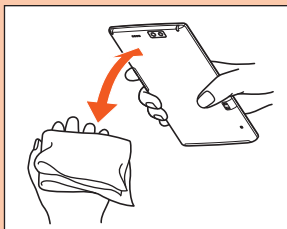
- テレビアンテナの伸ばしかたについて詳しくは、「テレビアンテナについて」(▶P.204)をご参照ください。

3 スタイラスペンを取り外して、スタイラスペンの水分を拭き取る

- スタイラスペンの取り付け／取り外しについて詳しくは、「スタイラスペンの使いかた」(▶P.61)をご参照ください。

4 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る

- 周囲の安全を確認して、本製品を落とさないようにしっかり握って振ってください。

5 各部の隙間に入った水分を、乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当てて拭き取る

- 各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出し、水や異物が入っていないことを確認してください。

6 乾いた布などを下に敷き、2〜3時間程度常温で放置し、乾燥させる

- 水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 隙間に溜まった水を、綿棒などで直接拭き取らないでください。

7 スタイラスペンを取り付ける

■ 水抜き後のご注意

水滴が付着したままで使用しないでください。

- 動作不良となったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。
- 端子部がショートするおそれがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能（2.4GHz帯）は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX4

  2.4FH1/XX4

  本製品は2.4GHz帯を使用します。
  FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
  XX4はその他方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4

  2.4DS/OF4

  本製品は2.4GHz帯を使用します。
  変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。

  本製品の2.4GHz帯の無線LAN（Wi-Fi®）で使用できるチャンネルは、1～13です。
  利用可能なチャンネルは、国により異なります。
  航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内およびFCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ Bluetooth®機能ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■ 2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用周波数は、2.4GHz帯、5GHz帯です。2.4GHzの周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

■ 5GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能ご使用上の注意

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz／5.3GHz／5.6GHz帯（W52／W53／W56）の3種類のチャンネルを使用することができます。

- W52（5.2GHz帯／36、40、44、48ch）
- W53（5.3GHz帯／52、56、60、64ch）
- W56（5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch）

5.2GHz／5.3GHz帯（W52／W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

パケット通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。

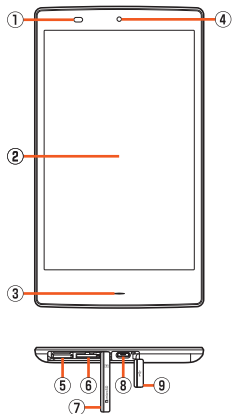
※無線LAN（Wi-Fi®）の場合はパケット通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードにインストールされる場合と、本体（システム）にインストールされる場合があります。

ご利用の準備

各部の名称と機能

■ 正面／下側面

① **光センサー**
周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調整します。

② **ディスプレイ(タッチパネル)**

③ **充電／通知ランプ**
充電中は赤色で点灯します。
メール受信時には点滅します。

④ **インカメラ(レンズ部)**

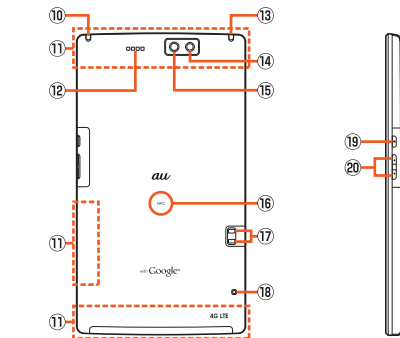
⑤ **microSDメモリカードスロット**

⑥ **au Micro IC Card (LTE)スロット**

⑦ **microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバー**

⑧ **外部接続端子**
microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)や共通ACアダプタ04(別売)、microUSBケーブル01(別売)、シャープmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル01(別売)、周辺機器接続用USBケーブル(市販品)、MHLケーブル(市販品)などの接続時に使用します。
microUSB-3.5φL型変換ケーブル(試供品)や共通ACアダプタ04(別売)、microUSBケーブル01(別売)やMHLケーブル(市販品)などを接続すると、接続機器の磁気が地磁気センサーに影響し、アプリケーションによっては正常に動作しないことがあります。ケーブル類を外してご使用ください。

⑨ **外部接続端子カバー**

■ 背面／右側面

⑩ **テレビアンテナ**

ワンセグを視聴するときに伸ばして使用します。ブラウザご利用時などに伸ばしても、データ通信に影響はありません。

⑪ **内蔵アンテナ部**

通信中は内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

- インターネット利用時、LTE／3G利用時：本体裏側上下部
- Wi-Fi®機能利用時、Bluetooth®機能利用時：本体裏側上部
- GPS情報取得時：本体裏側左部

また、内蔵アンテナ部にシールなどを貼らないでください。通信品質が悪くなることがあります。

⑫ **スピーカー**

アラーム音などが聞こえます。

⑬ **スタイラスペン**

⑭ **モバイルライト**

⑮ **アウトカメラ（レンズ部）**

⑯ **NFCマーク**

NFC利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。

Androidビームで、データの送受信を行います。

⑰ **充電端子**

卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

⑱ **マイク**

音声を録音するときなどに使用します。使用中はマイクを指などでおおわないようにご注意ください。

⑲ **（⏻）電源キー**

スリープモードに移行します。

長押しすると、電源ON／OFFやマナーモードの設定などができます。

⑳ [▲][▼]音量UP／DOWNキー

音楽、動画再生時の音量を調節します。「[アイコン]」をタップすると、アラーム音や通知音の音量をスライドして調整できます。

ウェルカムシート（ロック画面）で[▲]を長押しすると、モバイルライトが点灯します。

memo

◎本製品の背面カバーは取り外せません。

◎電池は本製品に内蔵されています。

au Micro IC Card (LTE)を利用する

au Micro IC Card (LTE)について

au Micro IC Card (LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。

本製品はau Micro IC Card (LTE)にのみ対応しております。au携帯電話、スマートフォンとau ICカードやmicro au ICカードを差し替えてのご利用はできません。

au Micro IC Card (LTE)

memo

◎au Micro IC Card (LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。

- au Micro IC Card (LTE)のIC（金属）部分や、本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎取り外したau Micro IC Card (LTE)はなくさないようにご注意ください。

◎au Micro IC Card (LTE)着脱時は、必ず共通ACアダプタ04（別売）などのmicroUSBプラグを本製品から抜いてください。

■au Micro IC Card (LTE)が挿入されていない場合

au Micro IC Card (LTE)が挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。

- メールの送受信
- 自局電話番号／自局メールアドレスの確認
- UIMカードロック設定

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。
また、au Micro IC Card (LTE)以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

■PINコードによる制限設定

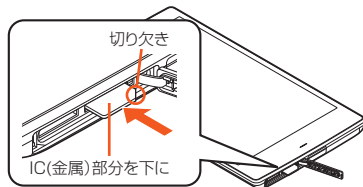
au Micro IC Card (LTE)をお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やUIMカードのロックにより他人の使用を制限できます。

au Micro IC Card (LTE)を取り付ける

au Micro IC Card (LTE)の取り付けは、本製品の電源を切ってから行います。

1 microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを開ける

2 au Micro IC Card (LTE)をau Micro IC Card (LTE)スロットにゆっくり差し込む

挿入方向を確認し、カチッと音がしてロックされるまで矢印の方向に差し込んでください。
また、ロックされる前に指を離すとau Micro IC Card (LTE)が飛び出す可能性があります。ご注意ください。

3 microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを閉じる

memo

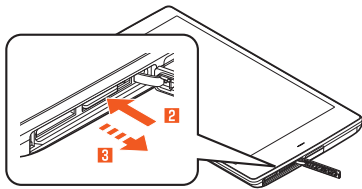
◎au Micro IC Card (LTE)の差し込みが不十分な場合は、正常に動作しないことがあります。

au Micro IC Card (LTE)を取り外す

au Micro IC Card (LTE)の取り外しは、本製品の電源を切ってから行います。

1 microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを開ける

2 au Micro IC Card (LTE)を奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、au Micro IC Card (LTE)に指を添えながら手前に戻してください。au Micro IC Card (LTE)が少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 au Micro IC Card (LTE)をまっすぐにゆっくりと引き抜く

4 microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを閉じる

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカードについて

microSDメモリカード（microSDHCメモリカード、microSDXCメモリカードを含む）を本製品に取り付けることにより、データを保存／移動／コピーすることができます。

memo

◎ microSDメモリカードにデータを保存する場合、1ファイルの最大サイズは2GBです。

◎ 他の機器でフォーマットしたmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［microSDと端末容量］→［microSD内データを消去］→［microSDカード内データを消去］→ロックを解除→［すべて消去］と操作してフォーマットしてください。

◎ microSDメモリカード内のデータを再生／表示する場合は、ホーム画面→［アプリ］→［コンテンツマネージャー］と操作して、コンテンツマネージャーを利用してください。

◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動／コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。

◎microSDXCメモリカードは、SDXC対応機器でのみご使用いただけます。万一、SDXC非対応の機器にmicroSDXCメモリカードを差し込んだ場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがありますが、フォーマットはしないでください。
SDXC非対応の機器でmicroSDXCメモリカードをフォーマットした場合、microSDXCメモリカードからデータが失われ、異なるファイルシステムに書き換えられます。また、microSDXCメモリカード本来の容量で使用できなくなることがあります。

■取扱上のご注意

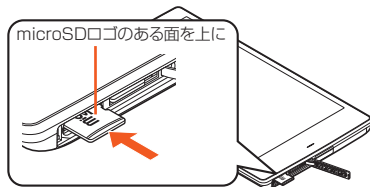
- microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 本製品はmicroSD／microSDHC／microSDXCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD／microSDHC／microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードの取り付けは、本製品の電源を切ってから行います。

1 microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを開ける

2 microSDメモリカードをmicroSDメモリカードスロットにゆっくり差し込む

挿入方向を確認し、カチッと音がしてロックされるまで矢印の方向に差し込んでください。
また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

3 microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを閉じる

memo

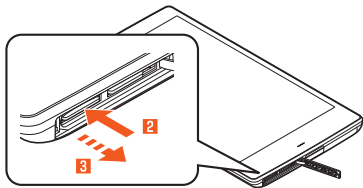
◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
◎microSDメモリカードの端子部には触れないでください。

microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードの取り外しは、本製品の電源を切ってから行います。

1 **microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを開ける**

2 **microSDメモリカードを奥へゆっくり押し込む**

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 **microSDメモリカードをまっすぐにゆっくりと引き抜く**

4 **microSDメモリカード／au Micro IC Card (LTE)カバーを閉じる**

memo

◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。

◎ microSDメモリカードにインストールされたアプリケーションは、microSDメモリカードを取り外すと利用できません。

◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

充電する

充電について

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

ご利用可能時間は、次の通りです。

連続待受時間	約980時間(LTEを利用しているとき) 約1,040時間(3Gを利用しているとき)

- 充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は内蔵電池の寿命の可能性があります。ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[端末情報]→[端末の状態]→[電池の状態]と操作すると、内蔵電池の充電能力を確認できます。
- 充電中は充電／通知ランプが赤色に点灯し、電池マークに⚡が重なって表示されます。充電が完了すると、充電／通知ランプが消灯します。

memo

◎充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

◎操作方法や使用環境によっては、本製品の内部温度が高くなり、熱くなることがあります。その際、安全のため充電が停止することがあります。

◎カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。

◎指定の充電用機器（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、内蔵電池の寿命が短くなります。

◎電池が切れた状態で充電すると、充電／通知ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。

◎充電／通知ランプが赤色に点滅したときは、強制的に電源を切り（▶P.55）、電源を入れ直してください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

◎外部接続端子カバーは、しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

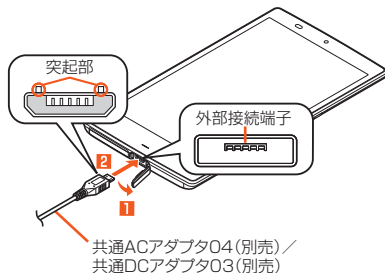
◎連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによる平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- （圏外）が表示される場所での使用が多い場合
- Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、メール機能、カメラ機能、ワンセグ機能、位置情報などの使用
- アプリケーションなどでスリープモードに移行しないように設定されている場合
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

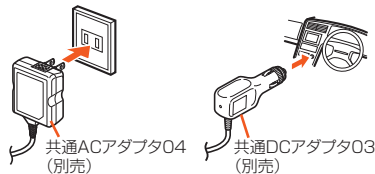
◎充電中、充電／通知ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、ご利用可能時間が短くなります。

◎アプリケーションが起動していないときに、充電を開始するとチャージングシアターが起動し、スライドショーが表示されます。詳しくは「チャージングシアターを設定する」（▶P.268）をご参照ください。

指定のACアダプタ（別売）／指定のDCアダプタ（別売）を使って充電する

共通ACアダプタ04（別売）／共通DCアダプタ03（別売）を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ（別売）／指定のDCアダプタ（別売）については、「周辺機器のご紹介」（▶P.311）をご参照ください。

1 本製品の外部接続端子カバーを開ける

2 本製品の外部接続端子に共通ACアダプタ04(別売)／共通DCアダプタ03(別売)のmicroUSBプラグを、向きを確認して矢印の方向に差し込む

3 共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む／共通DCアダプタ03(別売)のプラグをシガーライタソケットに差し込む

4 充電が終わったら、本製品の外部接続端子から共通ACアダプタ04(別売)／共通DCアダプタ03(別売)のmicroUSBプラグをまっすぐに引き抜く

5 本製品の外部接続端子カバーを閉じる

6 共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをコンセントから抜く／共通DCアダプタ03(別売)のプラグをシガーライタソケットから抜く

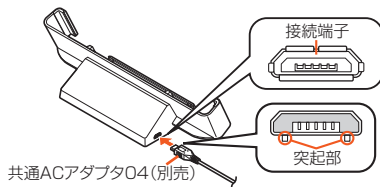
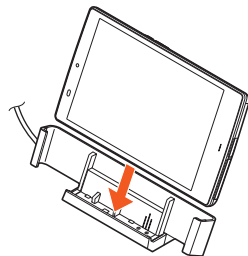
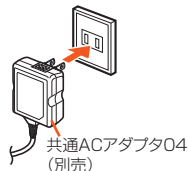
memo

◎本製品の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。

卓上ホルダと指定のACアダプタ(別売)を使って充電する

卓上ホルダと共通ACアダプタ04(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.311)をご参照ください。

1 卓上ホルダの接続端子に共通ACアダプタ04(別売)のmicroUSBプラグを差し込む

microUSBプラグの向きを確認して、矢印の方向に差し込んでください。

2 本体の充電端子を下にして卓上ホルダに置く

3 共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

4 充電が終わったら、本体を卓上ホルダから取り外し、共通ACアダプタ04（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

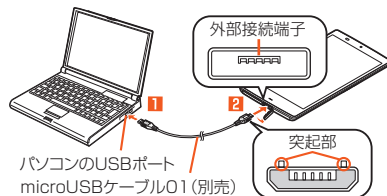
本体を取り外すときは卓上ホルダを押さえてください。また、卓上ホルダから共通ACアダプタ04（別売）のmicroUSBプラグを取り外すときは、まっすぐに引き抜いてください。

memo

◎ 卓上ホルダをご利用の際は、必ず指定のACアダプタ（別売）を接続してください。パソコンやポータブル充電器など、指定以外のものを卓上ホルダに接続すると故障の原因となりますので、接続しないでください。

パソコンを使って充電する

本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。

1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）をパソコンのUSBポートに接続

2 本製品が完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）を本製品に接続

memo

◎ USB充電を行った場合、指定のACアダプタ（別売）での充電と比べて時間が長くかかる場合があります。

◎ 本製品では、2種類のmicroUSBプラグの形状に対応しています。

◎ 本製品の外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む場合は、突起部を上にしてまっすぐに差し込んでください。microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本製品の外部接続端子が破損することがあります。

◎ 本製品の電源が入っていないときに接続すると、本製品が起動します。

◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電／通知ランプが点灯しない場合があります。その場合は、指定のACアダプタ（別売）を使用して充電してください。

電源を入れる／切る

■ 電源を入れる

1 ⏻（2秒以上長押し）

memo

◎ 電源を入れてから「AQUOS PAD」の表示が終了するまでの間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

■ 電源を切る

1 ⏻（2秒以上長押し）

2 [電源を切る]→[OK]

■ 再起動する

本製品の電源をいったん切り、再度起動します。

1 ⏻（2秒以上長押し）

2 [再起動]→[OK]

■ 強制的に電源を切る

本製品の電池は内蔵されており、取り外せません。
強制的に電源を切るには、次のように操作してください。

1 ⏻＋▾（12秒以上長押し）

memo

◎ 強制的に電源を切ると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

■ セーフモードで再起動する

本製品の電源をいったん切り、お買い上げ時に近い状態で起動します。
本製品の動作が不安定になった場合、お買い上げ後にインストールしたアプリケーションによる可能性があります。セーフモードで起動して症状が改善される場合、インストールしたアプリケーションをアンインストールすると症状が改善されることがあります。

1 ⏻（2秒以上長押し）

2 「電源を切る」をロングタッチ→[OK]

セーフモードで起動すると、画面下部に「セーフモード」と表示されます。
セーフモードを終了するには再起動してください。

memo

◎電源が切れているときは、⏻（2秒以上長押し）で電源を入れ、ウェルカムシート（ロック画面）が表示されるまで▯を押し続けると、セーフモードで起動することができます。
◎セーフモードで起動する前に本製品のデータをバックアップすることをおすすめします。
◎お客様ご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
◎セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常ご利用になる場合はセーフモードを終了してください。

スリープモードについて

⏻を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。

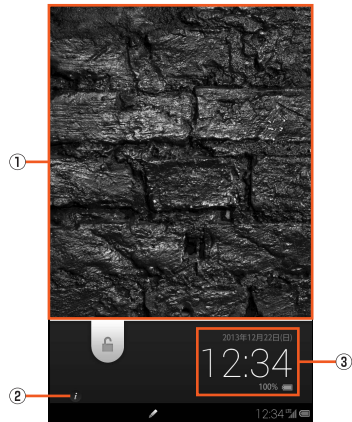
■スリープモードを解除する

1 スリープモード中に⏻

memo

◎利用中のアプリケーションによっては、スリープモードを解除した際に、スリープモードに移行する前の画面が表示されることがあります。
◎スリープモードを解除する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

ウェルカムシート（ロック画面）について

スリープモードを解除するとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

《ウェルカムシート（ロック画面）》

「🔒」を画面下部にスライドするとロックが解除されます。
「🔒」をタップ、ロングタッチ、または上方向にスライドするとショートカットが表示されます。
新着Eメール／新着SMSがあった場合、通知バーが表示されます。通知バーを画面下部にスライドすると対応した画面が表示されます。

① **壁紙**

あらかじめ「ウェルカムシート（ロック画面）」で複数の画像を登録しておくと、左右にフリックすることで切り替えることができます。

② **所有者情報キー**

「ロックとセキュリティ」の「所有者情報」の設定に沿ってテキストを表示します。
非表示にするには「✖」をタップします。

③ **インフォエリア**

左右にフリックすると、天気、株価情報、メディア操作キー、日時に切り替えます。

- メディア操作キーは音楽や動画を再生するアプリケーションを起動中にのみ表示することができます。アプリケーションによっては表示されない場合もあります。

memo

◎ チュートリアルが表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

◎「ウェルカムシート設定」について詳しくは、「ウェルカムシート（ロック画面）」（▶P.264）をご参照ください。

基本操作

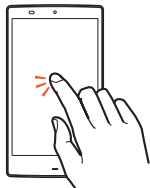
タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指またはスタイラスペンで直接触れて操作します。

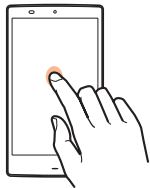
- タッチパネルは指またはスタイラスペンで軽く触れるように設計されています。指またはスタイラスペンで強く押したり、先のとがったもの（ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・手袋をしたままでの操作
  - ・爪の先での操作
  - ・異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ・保護フィルムやシールなどを貼っての操作
  - ・ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - ・濡れた指または汗で湿った指での操作
  - ・水中での操作
  - ・タッチパネルの上には、スタイラスペンなど、ものを置かないでください。タッチパネルが反応して誤入力される原因となります。

■ タップ／ダブルタップ

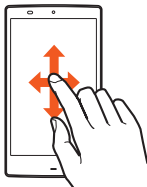
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

- 画面に表示された項目やアイコンを選択します。ブラウザなどでダブルタップすると、画面を拡大／縮小します。

■ ロングタッチ

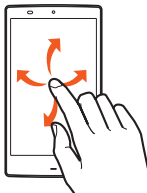
項目などに指を触れた状態を保ちます。

- コンテキストメニューの表示などを行います。

■スライド

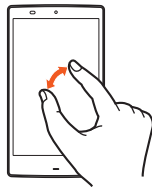
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

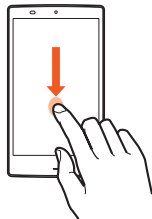
- 画面のスクロールやページの切り替えを行います。また、音量や明るさの調整時にゲージやバーを操作します。

■フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

- ページの切り替えや文字のフリック入力などを行います。

■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

- ブラウザなどで画面を拡大／縮小します。

■ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

スタイラスペンの使いかた

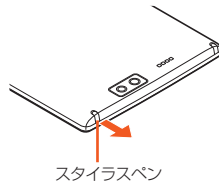
指を使ってできる基本的な操作はスタイラスペンを使っても行うことができます。

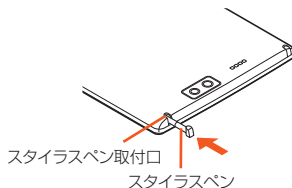
- スタイラスペンを傾けると動作の認識ができないことがあります。
- スタイラスペンを利用中は、手や指などでタッチパネルに触れないでください。正常に動作しないことがあります。
- 使用するアプリケーションによっては正常に動作しないことがあります。
- スタイラスペンを使用しないときは本体に取り付けておくことができます。

memo

◎タッチパネルは付属のスタイラスペンで軽く触れるように設計されています。付属のスタイラスペン以外のタッチペンなどは、動作を保証しません。

■スタイラスペンの取り外しかた

1 スタイラスペンを取り外す

■スタイラスペンの取り付けかた

1 スタイラスペンを本体のスタイラスペン取付口に差し込む

memo

◎スタイラスペンはしっかり奥まで差し込んでください。差し込みが不十分な場合、落下することがあります。

タッチキーの使いかた

システムバーに次のアイコンが表示され、タッチキーとして使用します。

- 表示されている画面によっては、次のアイコン以外のタッチキーが表示される場合があります。

アイコン	概要
↩	1つ前の画面に戻ります。
⌄	表示中のソフトウェアキーボードを閉じます。
⌂	ホーム画面を表示します。
⧉	アプリケーションの使用履歴を表示します。
✎	「書」メモ、「書」ノートを利用できます。 • 詳しくは、「「書」メモを利用する」(▶P.194)、「「書」ノートを表示する」(▶P.195)をご参照ください。

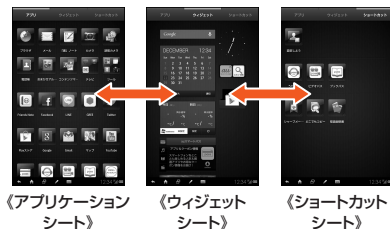
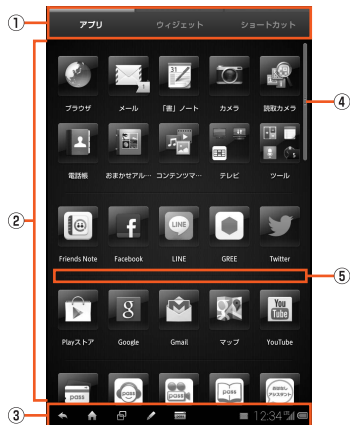
3ラインホームを利用する

3ラインホームについて

3ラインホームはアプリケーションシート、ウィジェットシート、ショートカットシートで構成されたホーム画面です。各シートでアイコン/ウィジェット/ショートカットをタップすると機能を利用できます。

- シート切替タブで「アプリ」「ウィジェット」「ショートカット」をタップまたは、シートを左右にスライド/フリックすることで、各シートを切り替えることができます。

シートの切り替えイメージ

《アプリケーションシート》　《ウィジェットシート》　《ショートカットシート》

■3ラインホームの見かた

① **シート切替タブ**

シート切替タブをロングタッチし、移動する位置にドラッグして指を離すと、シート切替タブを移動できます。

② **アプリケーションシート／ウィジェットシート／ショートカットシート**

③ **システムバー**

左側にはタッチキーが表示されます。右側にはステータスエリアが表示されます。ステータスエリアには、お知らせ／ステータスアイコンや時刻が表示されます。

④ **スクローラー**

画面をスクロールすると表示されます。表示されたスクローラーを上下にスライドして画面をスクロールさせることができます。

⑤ **セパレーター**

ホーム画面を上下にピンチアウトすると追加できます。削除する場合は、セパレーターを上下にピンチインします。

memo

◎手書きメモの使いかたが表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

◎操作ガイドが表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

◎セパレーターとセパレーターの間にアプリケーションなどがない場合はセパレーターは追加できません。

■アシスト機能を利用する

アシスト機能に対応したアプリケーションを簡単に起動できます。

1 タッチキーを上にスライド

アシスト機能に対応したアプリケーションが表示されます。

2 起動するアプリケーションまでドラッグして、指を離す

ホーム画面のメニューを利用する

1 各シートの先頭で下にスライド

《メニュー》

① クイック検索ボックス
② メニュー

設定	本製品について、各種設定を行うことができます。 • 詳しくは、「設定メニューを表示する」（▶P.261）をご参照ください。
ホーム設定	**操作ガイド** 「表示する」をタップすると3ラインホームの操作ガイドを表示します。 **レイアウト設定** アプリケーションシート／ショートカットシートの横に並ぶアイコンの数を設定します。 **スクロール設定** 3ラインホームのスクロールについて設定します。 **壁紙設定** 3ラインホームの壁紙を設定します。
アプリを探す（Google Play）	Google Playを利用できます。
アプリを探す（auスマートパス）	auスマートパスを利用できます。
ウィジェットを貼付け	選択したウィジェットをウィジェットシートに貼り付けます。
ショートカットを貼付け	選択したショートカットをショートカットシートに貼り付けます。
アプリの表示設定	アプリケーションシートにアイコンを表示するかどうかを、アプリケーションごとに設定できます。

ホーム画面を編集する

■アプリケーション／ウィジェット／ショートカットを移動する

1 **ホーム画面→［アプリ］／［ウィジェット］／［ショートカット］→アイコン／ウィジェット／ショートカットをロングタッチ**

2 **移動する位置にドラッグして、指を離す**

セパレーターまたは、各シートの下端にドラッグすると、セパレーターが追加されます。

■アプリケーションのメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→アイコンをロングタッチ→[🔧]**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ショートカットを貼付け	選択したアプリケーションをショートカットシートに貼り付けます。
アプリ情報	選択したアプリケーションの情報を表示します。
アンインストール	選択したアプリケーションをアンインストールします。

■ウィジェット／ショートカットを貼り付ける

1 **ホーム画面→[ウィジェット]／[ショートカット]→ウィジェットシート／ショートカットシートをロングタッチ**

シートの空いているスペースをロングタッチしてください。

2 **追加するウィジェット／ショートカットを選択**

■ウィジェット／ショートカットを削除する

1 **ホーム画面→[ウィジェット]／[ショートカット]→ウィジェット／ショートカットをロングタッチ→[×]**

memo

◎ウィジェットによっては、ロングタッチすると青い枠が表示される場合があります。青い枠をドラッグすると、表示サイズを変更できます。

■フォルダを作成する

1 **ホーム画面→[アプリ]／[ショートカット]→アイコン／ショートカットをロングタッチ**

2 **他のアイコン／ショートカットにドラッグして、指を離す**

memo

◎1つのフォルダに16個までアプリケーション／ショートカットを格納できます。5個以上格納すると、個数が表示されます。

◎フォルダをタップ→[名前のないフォルダ]と操作するとフォルダの名前を登録できます。

アプリケーション一覧

アプリケーション	概要
ブラウザ	パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。(▶P.152)
メール	(@ezweb.ne.jp)のアドレスを利用してEメールの送受信ができます。また、タブレットや携帯電話同士で、電話番号を宛先としてSMSのやりとりができます。(▶P.108)
「書」ノート	1日/1週間/1ヶ月単位のカレンダーと手書きノートを利用できます。カレンダーに予定を登録したり、カレンダーとノートに手書きでメモを書き込むことができます。(▶P.195)
カメラ	静止画/動画を撮影できます。(▶P.165)
読取カメラ	バーコード、名刺、文字などを読み取ることができます。(▶P.174)
電話帳	電話帳に連絡先を登録したり、登録内容を利用できます。(▶P.96)
おまかせアルバム	画像や動画を人物ごと、イベントごと、場所ごとに振り分けて整理することができます。(▶P.178)
コンテンツマネージャー	データを分類して一覧表示し、再生/表示、確認、管理を行うことができます。(▶P.185)
ワンセグ	モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービス(ワンセグ)を見ることができます。(▶P.203)
Smart Familink	本体(メモリ)やmicroSDメモリカードに保存されている画像をテレビで見たり、ブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本製品で再生したりできます。(▶P.255)
auテレビ.Gガイド	テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能がご利用いただけます。(▶P.212)
電卓	電卓を利用できます。(▶P.254)
メモ帳	メモ帳を利用できます。(▶P.249)
ボイスレコーダー	音声を録音できます。(▶P.247)
ダウンロード	ダウンロードしたデータの管理を行うことができます。(▶P.224)
どこでもコピー	画面上のテキストを選択してコピーしたり、画面上の範囲を選択して画像を保存したりできます。(▶P.246)

アプリケーション	概要
Friends Note	電話帳とFacebookやTwitterなど複数のSNSの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。(▶P.225)
Facebook	Facebookを利用できます。(▶P.225)
※ LINE	LINEは24時間、いつでも、どこでも、無料で好きなだけメールが楽しめるコミュニケーションアプリです。
※ GREE	2500万人以上がコミュニケーションや無料ゲームを楽しんでいるGREE公式アプリです。
Twitter	Twitterを利用できます。(▶P.224)
Playストア	Google Playからアプリケーションをダウンロード･インストールして利用できます。(▶P.230)
Google	本体(システム)内やウェブサイトの情報を検索できます。(▶P.245)
Gmail	Gmailを利用できます。(▶P.149)
マップ	現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。(▶P.221)
YouTube	YouTubeを利用できます。(▶P.224)

アプリケーション	概要
auスマートパス	月額390円で500以上のアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心･快適なタブレットライフが楽しめるサービスです。(▶P.238)
うたパス	多彩な音楽チャンネルから流れてくる音楽を1人で楽しめるだけでなく、離れた友達と一緒に聴くことができるサービスです。
※ ビデオパス	幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品がお楽しみいただけるアプリです。
※ ブックパス	コミック･小説･写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。
※ おはなしアシスタント	タブレットに向かって話しかけることで、メール作成、スケジュール管理、アラーム設定などが簡単に行えます。さらに、アシスタントキャラクターとの楽しい会話も可能です。
LISMO Player	LISMO Playerを利用して音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。また、調べた曲の試聴･購入も可能なアプリです。(▶P.192)
※ LISMO WAVE	全国のFMラジオやミュージッククリップなどの映像が楽しめます。

アプリケーション	概要
Karada Manager	『Karada Manager』は、レコーディングを強化した「本格ダイエットモード」や、著名人による特別メソッド「スペシャルトレーナー」でダイエットを徹底サポート。取り組みやすく、続けやすいダイエットを支援します。(▶P.225)
※ ファッション通販	人気モールなどいろいろなサイトの商品をまとめて検索できます。
※ じぶん銀行	入出金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、タブレットに最適化した画面でご利用いただけます。
※ 大辞林	25万以上という膨大な数の言葉を収録した日本語辞典の最高峰。
※ ジーニアス英和辞典第4版・和英辞典第3版	英和・和英辞典のトップブランド。学習にもビジネスにも様々な利用シーンに役立ちます。
※ 家庭医学大全科 for au	2,600以上の病気について600人以上の医療専門家が執筆した最新版「家庭医学大全科」をもとにした家庭用医学事典アプリです。「フリーワード」「症状」「目次」「検査結果」など多角的に病気を検索することができます。

アプリケーション	概要
※ NAVITIME for auスマートパス	電車・徒歩・バスなどの様々な移動手段を組み合わせ、ドアtoドアで最適なルートを音声ナビで案内します。
※ ドライブサポーター for auスマートパス	あなたのタブレットをカーナビのように使えるアプリです。 音声案内はもちろん、駐車場の満車空車情報など、ドライブをより安心・快適にするサポート機能が満載です。
※ 太鼓の達人	ゲームセンターや家庭用ゲームでお馴染みの『太鼓の達人』です。 リズムに乗って画面をタッチするだけの簡単操作で、誰でも気軽に太鼓を演奏することができます。 © 2012 NBGI
※ PicCollage for au	PicCollageを使うだけで、簡単に楽しいコラージュを思いのままに作ることができます! FacebookやEメールで共有すれば、家族や友達と一緒に楽しめます。
※ TOLOT フォトブック	タブレットで撮影した写真で、おしゃれなフォトブックが簡単に作れます！旅行や記念日の思い出に、家族や友人へのプレゼントにもおすすめ。

アプリケーション	概要
電子書籍GALAPAGOS	新聞や雑誌、書籍などの電子書籍を購入、閲覧できます。(▶P.229)
時計	時計やアラームを利用できます。(▶P.253)
カレンダー	カレンダーを利用できます。(▶P.250)
PCメール	普段パソコンなどで利用しているメールアカウントでメールを送受信できます。(▶P.141)
トーク	Googleトークを利用できます。(▶P.221)
Playミュージック	音楽データを再生できます。(▶P.223)
Playムービー	Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード･インストールした動画を視聴できます。(▶P.223)
Playブックス	Google Playから書籍を購入したり、閲覧したりできます。(▶P.223)
Google+	Google+を利用できます。(▶P.222)
メッセンジャー	Google+のメッセンジャーを利用できます。(▶P.222)

アプリケーション	概要
ローカル	現在地周辺の施設や店舗などをすばやく検索できます。(▶P.221)
ナビ	現在地から目的地までのルートを検索できます。(▶P.221)
Movie Studio	動画を編集することができます。(▶P.222)
Chrome	Google Chromeを利用して、Webページを閲覧できます。(▶P.160)
auお客さまサポート	auの端末の契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるアプリです。(▶P.231)
au災害対策	災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害･避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービスを利用することができます。(▶P.226)
※安心アクセス	お子さまがタブレットを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。(▶P.235)
3LM Security	本製品を盗難･紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。(▶P.234)

アプリケーション	概要
※ リモートサポート	タブレットの操作で困ったとき、お客様のタブレットの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。(▶P.234)
※ ウイルスバスター	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。(▶P.234)
NFCメニュー	NFCサービスに対応するアプリの一覧表示やNFCロックの設定などのほか、各種設定を行うことができます。(▶P.308)
※ NFCタグリーダー	NFCタグの読み込み／データ書き込みを実行するアプリです。また データを読み取った後、その情報に応じた動作をします。(▶P.309)
※ Dolphin Browser for au	Google Playで人気があるブラウザ！インターネットをサクサク快適に見ることができます。また、他のブラウザアプリにないジェスチャー機能などの便利な機能もあります。
※ らくらく無線スタートEX	Atermシリーズの無線LAN親機とタブレットの接続設定が簡単にできるアプリです。セキュリティ設定も同時に行いますので安心です。

アプリケーション	概要
※ 取扱説明書	『取扱説明書詳細版 Android 4.1 対応版』に記載されている内容を確認することができます。目次、索引、検索機能を利用して、使いたい機能の説明を探すことができます。 また、よく確認する説明にしおりを付けて検索しやすくすることもできます。
au ID 設定	au IDを設定します。 au ID 設定について詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
au Market	auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。
auかんたん設定	auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。 auかんたん設定について詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。

アプリケーション	概要
au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。 また、「かんたん接続」搭載の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。 (▶P.231)
設定	設定メニューから各種機能を設定、管理します。(▶P.261)
スマートフォン自動診断	あなたの端末のトラブル原因を自動診断します。
OfficeSuite	パソコンなどで作成されたMicrosoft Word/Excel/PowerPointやPDFのファイルを表示することに対応したアプリケーションです。 対象ファイルを閲覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。(▶P.229)
ギャラリー	画像や動画の共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。 (▶P.185)
音声検索	本体(システム)内やウェブサイトの情報を音声で検索できます。 (▶P.245)

※利用するにはダウンロード/インストールが必要です。

memo

◎アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

◎アプリケーションのバージョンアップなどによって、本製品に搭載されるアプリケーションやアイコンなどのデザインが本書の記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

◎アプリケーションによってはメジャーアップデート(OSの更新)後、名称が変更になったり、アンインストールされ利用できなくなる場合があります。また、更新後のOSに対応するためアプリケーションのバージョンアップや再インストールが必要な場合もありますので、あらかじめご了承ください。

ウィジェット一覧

ウィジェット	概要
アナログ時計	アナログ時計を表示します。
エコ技設定パネル	エコ技設定のモード切替や起動ができます。
おすすめのコンテンツを楽しむ	Google Playのおすすめコンテンツを表示します。
おまかせアルバム	最新の画像／動画を表示します。
カレンダー	カレンダーに登録している予定を確認できます。
フォトギャラリー	保存している画像を表示します。
ブックマーク	「Chrome」で登録したブックマークを表示します。
ブックマーク一覧	「ブラウザ」で登録したブックマークを表示します。
株価	株価を確認できます。
近況アップデート	友達の近況を確認したり、自分の近況を投稿することができます。
交通状況	交通状況を表示します。
再生 - マイライブラリ	動画や書籍などのコンテンツを表示することができます。
時計・インフォメーション	時計・インフォメーションを表示します。
天気	天気予報を確認できます。

ウィジェット	概要
電源管理	機能を利用しないときなど、設定をこまめに切り替えることで電池の消耗を抑えることができます。
電子書籍GALAPAGOS	新聞や雑誌、書籍などの電子書籍を購入、閲覧できます。
連絡先（SNS）	連絡先を表示します。
au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。また、「かんたん接続」搭載の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。
auウィジェット	auウィジェットは、最新の情報をお届けする便利で役立つウィジェットです。現在地情報をもとに近くの天気や飲食店情報を表示したり、友達とのコミュニケーションをより便利にしたり、最新のニュースを表示することができます。
auお客さまサポート	請求情報などを表示します。
Facebookボタン	Facebookを利用できます。
Friends Note	Friends Noteを利用できます。
Gmail	Gmailを表示します。
Google Play ミュージック	保存しているミュージックを再生できます。

ウィジェット	概要
Google+投稿	Google+の投稿内容を表示します。
Google検索	クイック検索ボックスを利用します。
LISMO Player	LISMO Playerを利用できます。
NFC／おサイフケータイ 設定	NFCを利用できます。
OfficeSuiteの最近の履歴	OfficeSuiteで最近利用したファイルを参照することができます。
PCメール	PCメールを表示します。
Playストア	Google Playを利用できます。
SH カメラ	カメラを利用できます。
Twitter	Twitterのツイートを確認できます。
YouTube	YouTubeの動画を簡単に再生できます。

ステータスエリアを利用する

アイコンについて

システムバーの右側にはステータスエリアが表示されます。

ステータスエリアの左側には新着メールや実行中の動作などをお知らせするお知らせアイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■主なお知らせアイコン

アイコン	概要
	新着メールあり（メール）
	新着メールあり（PCメール）
	新着メールあり（Gmail）
	マナーモード状態 ：通常マナー　：サイレントマナー
	カレンダーの予定通知あり
	ワンセグ情報あり ：視聴情報あり、予約情報あり ：録画情報あり
	音楽再生中
	USBデバッグ接続中
	エコ技設定中 ：技ありモード　：お助けモード
	本体（システム）の空き容量が約10%以下
	本体（メモリ）／microSDメモリカード読み込み中
	USBテザリング利用中
	Wi-Fi®テザリング利用中
LOCK NFC	NFC機能をロック中
	「NFC R/W P2P」をONに設定中
	Bluetooth®ファイル受信リクエストあり
	GPS利用中 • GPS情報取得中のアイコンはアニメーション表示されます。

アイコン	概要
	データのアップロード/ダウンロード、ファイルの送受信など :アップロード中/アップロード完了、ファイル送信中/送信完了/送信失敗 :データ、アプリケーションのダウンロード/インストール中、ダウンロード完了、ファイル受信中/受信完了/受信失敗 • アップロード中、インストール中、ファイル送受信中のアイコンはアニメーション表示されます。 • アップロード完了のアイコンはアプリケーションによって異なる場合があります。
	アプリケーションのインストール完了、利用可能なアップデートあり
	ソフトウェア更新情報あり
	メジャーアップデート(OSアップデート)更新あり

■主なステータスアイコン

アイコン	概要
12:34	時刻
〜	電池レベル状態 〜 :残量表示 :残量なし • 充電中は電池マークにが重なって表示されます。
	機内モード設定中
〜	電波の強さ(受信電界) 〜 :レベル表示 :圏外 • ネットワークを示すアイコンが左上に表示されます。 • 通信中はが重なって表示されます。
〜	Wi-Fi®の電波の強さ 〜 :レベル表示 • 通信中はが重なって表示されます。
	Bluetooth®利用中 :待機中 :接続中

お知らせ/ステータスパネルを利用する

お知らせ/ステータスパネルでは、お知らせアイコンやステータスアイコンの確認や対応するアプリケーションの起動ができます。

また、マナーモードやベールビューなどを設定できます。

1 ステータスエリアをタップ

ステータスエリアを上にスライドしても同様に操作できます。

《お知らせ／ステータスパネル》

① **ステータスパネル**
ステータスアイコンが表示されます。タップすると「設定リスト」を表示します。「設定リスト」について詳しくは、『設定ガイド Android 4.1対応版』をご参照ください。

② **通知を消去**
タップすると通知がすべて消去されます。

③ **お知らせパネル**
本製品の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、ピンチアウト／ピンチインで通知を拡大／縮小したり、通知や機能をタップして対応するアプリケーションを起動したりできます。
- 通知を左右にフリックすると削除できます。

アプリケーションの使用履歴を一覧表示する

アプリケーションの使用履歴を利用して、アプリケーションを起動できます。

1 [ ]

アプリケーションの使用履歴が一覧表示されます。
バックグラウンドで起動中の場合、アプリケーション名称の左のアイコンが青く表示されます。

■ アプリケーションの使用履歴からアプリケーションを起動する場合

2 使用履歴を選択

■ アプリケーションの使用履歴を消去する場合

2 使用履歴を左右にフリック

使用履歴をロングタッチ→[リストから消去]と操作しても使用履歴を消去できます。
すべての使用履歴を消去する場合は、画面下部の「すべて消去」をタップします。

memo

アプリケーションの切替について

◎アプリケーションを起動中に「 」をタップするなどして利用を中断したり、利用するアプリケーションを切り替えたりすると、利用していたアプリケーションはバックグラウンドで処理を継続、または一時停止状態となります。アプリケーションの使用履歴を利用して、利用するアプリケーションを切り替えられます。

◎複数のアプリケーションを起動している場合、実行用メモリを効率的に使用するため、バックグラウンドのアプリケーションを自動的に終了する場合があります。

◎バックグラウンドのアプリケーションによっては、連続待受時間が短くなったり、動作が遅くなったりする場合があります。

◎使用履歴をロングタッチ→[アプリ情報]と操作すると、アプリケーションの情報を表示することができます。

共通の操作を覚える

縦横表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、縦横表示を切り替えます。

例：縦(横)表示から左(右)に回転した場合

《横表示》

《縦表示》

memo

◎本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。

◎縦横表示を切り替えるかどうかは、「画面の自動回転」で設定できます。

◎アプリケーションによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

利用できるメニューを表示する

■アクションメニューについて

アクションメニューは画面上部に表示されているメニューです。

例：プロフィール画面の場合

■オプションメニューについて

オプションメニューは、メニューを表示できる画面でアクションメニューやシステムバーに表示される「⋮」や「☰」などをタップすると表示されるメニューです。

例：おまかせアルバム画面の場合

memo

アイコン表示の「その他」について

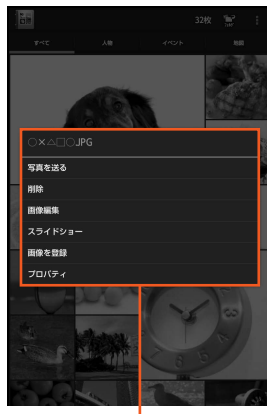
◎オプションメニューがリストではなくアイコンで表示される場合、画面上にアイコンとして表示できる数を超えると「その他」のアイコンが表示されます。アイコンとして表示しきれないオプションメニューが「その他」にまとめられ、「その他」を選択すると表示されます。

◎同じ画面でも設定内容や状況によって表示されるオプションメニューの数は異なるため、「その他」にまとめられる項目の数も設定内容や状況によって異なります。

◎本書では、オプションメニューの一覧表において「その他」を選択する操作は記載しておりませんので、あらかじめご了承ください。

■コンテキストメニューについて

コンテキストメニューは、画面や項目をロングタッチすると表示されるメニューです。

例：おまかせアルバム画面の場合

コンテキストメニュー

アプリケーションロックを解除する

データを全件削除するときなど、重要な操作を行うときは、セキュリティキー（▶P.31）の入力を求められます。セキュリティキーを変更することで、暗証番号の代わりに指リストやパスワードなどを使用することができます。

■指リストを入力する

1 **指リストの入力が必要な操作をする**

2 **指リストを入力**

■暗証番号を入力する

1 **暗証番号の入力が必要な操作をする**

2 **暗証番号を入力→[OK]**

■パスワードを入力する

1 **パスワードの入力が必要な操作をする**

2 **パスワードを入力→[OK]**

memo

◎ロックの解除に5回続けて失敗すると、メッセージが表示され30秒間入力できない状態になります。入力可能になったら再入力してください。

チェックボックスを利用する

設定項目の横にチェックボックスが表示されているときは、チェックボックスをタップすることで設定の有効／無効を切り替えることができます。
また、データの「選択移動」「選択保存」「選択削除」などをする際は、チェックボックスをタップすることで項目の選択／選択解除を切り替えることができます。

アイコン例	説明
☑	設定が有効／項目が選択されている状態です。
☐	設定が無効／項目が選択されていない状態です。

文字入力

ソフトウェアキーボードを切り替える

ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。
本製品では、次のソフトウェアキーボードを利用できます。

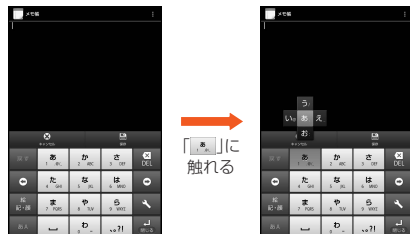
QWERTY	一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。文字入力キーをタップして、表示されている文字を入力します。
12キー	一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。文字入力キーを繰り返しタップして文字を切り替え、文字を入力します。

1 文字入力画面→[ ]→[入力方式を切替]→[12キーボードに切替]／[QWERTYキーボードに切替]

キーボード切替のヒント画面が表示されます。画面に従って操作してください。

■ フリック入力について

複数の文字や機能が割り当てられたキーの場合、上下左右にフリックすることで、文字や機能を選択することができます。

キーに触れると、フリック入力で選択できる候補が表示されます。選択したい文字や機能が表示されている方向にフリックすると、文字入力や機能選択ができます。例えば「12キー」で「あ」を入力する場合は「あ」をタップするだけで入力でき、「お」を入力する場合は「あ」を下にフリックすると入力されます。

文字入力画面の見かた

《文字入力画面(QWERTY)》

《文字入力画面(12キー)》

① **文字入力エリア**

② **入力候補リスト**

文字を入力して「通常変換」をタップすると、通常変換候補リストが表示されます。

予測変換を有効に設定している場合は、文字を入力すると予測変換候補リストが表示されます。つながり予測を有効に設定している場合は、入力が確定するとつながり予測候補リストが表示されます。

- 「 」をタップすると候補リストの表示エリアを拡大できます。元の表示に戻すには、「 」をタップします。

③ **文字入力キー**

各キーに割り当てられた文字を入力できます。

④ **戻すキー**

戻す：文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。

⑤ **シフトキー**

シフトキーをタップすると、大文字／小文字入力を切り替えます。タップするたびに、表示が次のように変更されます。

：小文字入力

：大文字入力

：大文字入力ロック

また、数字入力時にタップすると、入力できる記号を切り替えられます。

⑥ **文字種キー**

文字種を切り替えると、表示が次のように変更されます。

あA：漢字入力

あA：半角英字入力

1：半角数字入力

ｶﾅ：半角カタカナ入力

A：全角英字入力

1：全角数字入力

カ：全角カタカナ入力

区：区点コード入力

⑦ **削除キー**

文字を削除します。

⑧ **確定キー／改行キー**

確定：入力中の文字を確定します。

閉じる：カーソルの位置で改行します。

- アプリケーションや入力中の項目によって、表示が切り替わります。

⑨ **絵文字・記号・顔文字キー／カナ・英数キー**

絵記・顔：絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。

カナ英数：入力したキーに割り当てられているカタカナ、英字、数字、予測される日付や時間が変換候補に表示されます。元の表示に戻すには、「 」をタップします。

⑩ **設定キー**

iWnn IMEメニューを表示します。

⑪ **スペースキー／変換キー**

␣ ：スペースを入力します。

通常変換 ：通常変換候補リストを表示します。

⑫ **カーソルキー**

カーソルを左／右に移動します。文末で右に移動すると、スペースを入力します。文字入力中／変換時は、文字の区切りを変更します。

⑬ **戻すキー／逆トグルキー**

戻す ：文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。

⮌ ：同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。

⑭ **設定キー／変換キー／スペースキー**

🔧 ：iWnn IMEメニューを表示します。

通常変換 ：通常変換候補リストを表示します。

␣ ：スペースを入力します。英字、カタカナの入力時に表示されます。

⑮ **大文字・小文字キー／スペースキー**

゛゜大⇔小 ：入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。

' A⇔a ：入力した英字を大文字／小文字に切り替えたり、アポストロフィを付けたりします。

␣ ：スペースを入力します。

memo

◎ 通常変換候補リスト／予測変換候補リスト／つながり予測候補リストが表示されていない状態で「﹀」をタップすると、キーボードを非表示にすることができます。

フリック操作について

◎ 絵文字・記号・顔文字キー／カナ・英数キーを右にフリックすると、連携・引用アプリ一覧が表示されます。アプリケーションを選択すると起動することができます。

◎ 文字種キーを右にフリックすると、「半角数字入力」に切り替えることができます。

◎ 設定キーをフリックすると、次の機能を利用できます。

⌨ ／ ▦ ：QWERTYキーボードに切替／12キーボードに切替

✎ ：手書き入力

🎤 ：音声入力

文字の入力方法

文字を入力する

ソフトウェアキーボードを使用して文字を入力します。ワイルドカード予測／予測変換／つながり予測の機能を利用して入力することもできます。

例：「大阪」と入力する場合

1 文字入力画面→「おおさか」と入力

2 変換候補から「大阪」を選択

memo

予測変換について

◎予測変換候補リストで「補正」をタップすると、入力を間違ったことを予想し、入力した文字に表現の似た言葉を予測変換候補リストに表示します。

◎予測変換候補リストで「外部変換」をタップすると、外部変換エンジンから変換候補を取得し、予測変換候補リストに表示します。

◎予測変換候補リストで学習した変換候補をロングタッチ→[学習クリア]と操作すると、学習した変換候補を削除できます。

◎ひらがな入力中に「通常変換」をタップすると通常変換候補リストに切り替えられます。「予測変換」をタップすると、再度予測変換候補リストに切り替えられます。「文節縮小」／「文節拡大」をタップすると、変換するひらがなの文節を変えることができます。

■ワイルドカード予測を利用する

読みの文字数から予測変換の候補を表示し、入力できます。

例：「テレビ」と入力する場合

1 文字入力画面→「て」と入力

2 [ ]→[ ]

「 」をタップするたびに「＊」が入力され、文字数に合わせた予測変換の候補が予測変換候補リストに表示されます。

3 変換候補から「テレビ」を選択

入力する文字種を切り替える

1 文字入力画面→[🔧]→[文字種を切替]

2 文字種を選択

memo

◎文字種キーをタップするたびに、「半角英字入力」→「漢字入力」の順で入力する文字種が変更されます。

◎操作する画面やアプリケーションなどによっては、入力できない文字種があります。

絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を入力する

1 文字入力画面→[絵 記·顔]

《絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字一覧画面》

① **文字切替タブ**
絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を切り替えます。

② **絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字リスト**
絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字をカテゴリごとに一覧表示します。
- リストから顔文字をロングタッチすると、顔文字を編集することができます。ただし、「履歴」欄の顔文字は編集できません。

③ **閉じるキー**
文字入力画面に戻ります。

④ **ページ切替キー**
前／次のカテゴリやページを表示します。

⑤ **文字切替キー**
共通絵 :他通信事業者のタブレットや携帯電話に送信したときに自動変換される絵文字を表示します。
全絵 :通常の絵文字を表示します。
さがす :メニューリストやお気に入りからデコレーション絵文字を探すことができます。
半角 :半角記号を表示します。
全角 :全角記号を表示します。

⑥ **削除キー**
選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。カーソルが文頭にある場合は、カーソルの右の文字を削除します。

2 絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を選択

memo

◎ 操作する画面によっては、表示できない一覧や、入力できない絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字があります。

区点コードで入力する

1 文字入力画面→[ ]→[文字種を切替]→[区点コード]

2 4桁の数字(JIS区点コード)を入力

コード入力した文字が入力されます。

memo

◎区点コード入力中に文字種キーをタップすると「漢字入力」に切り替わります。

◎区点コード表については、次のauホームページに掲載しております『取扱説明書詳細版 Android 4.1 対応版』(PDFファイル)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/)

音声で入力する

1 文字入力画面→[ ]→[入力方式を切替]→[音声入力に切替]

2 マイクに向かって話す

処理が完了すると文字が入力されます。

手書きで入力する

1 文字入力画面→[ ]→[入力方式を切替]→[手書き入力に切替]

《手書き入力画面》

① **予測変換候補リスト**

② **入力候補**

入力候補をタップすると、候補変更画面が表示されます。一覧から文字を選択したり、文字を書き直したりできます。

入力候補を上にフリックすると、最初の文字から上にフリックした文字までが確定されます。

③ **手書き入力エリア**

④ **ソフトウェアキーボード入力キー**

ソフトウェアキーボード入力へ切り替えます。ロングタッチすると、認識言語の設定ができます。

⑤ **認識モード切替キー**

認識モードの設定ができます。また、手書き入力の設定やソフトウェアキーボード入力への切り替えもできます。

ロングタッチすると、認識モードを文字(枠あり)／文字(枠なし)に切り替えます。

⑥ **スペースキー**

⑦ **確定／改行キー**

⑧ **削除キー**

2 手書き入力エリアで文字を手書き

手書きした文字を認識すると文字が入力されます。手書きした文字が正しく認識されない場合は、入力候補をタップして修正してください。

■手書き入力の設定をする

1 手書き入力画面→[設定]→[各種設定]

手書き入力設定画面が表示されます。

2

※下記以外にバージョン情報や法的情報が確認できます。

認識言語	認識する言語を設定します。
予測変換結果表示	よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
インクの太さ	手書き文字の線の太さを設定します。
文字のスライド速度	手書き入力後、自動で文字がスライドする速度を設定します。
手書き文字自動消去	手書き入力後、自動で文字を消去するかどうかを設定します。
手書き文字自動消去速度	手書き入力後、自動で文字が消去される速度を設定します。

文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける

1 文字入力画面→文字入力エリアをロングタッチ

「 」／「 」をドラッグして範囲を選択してください。
「すべて選択」をタップするとすべての文字を選択できます。

2 [切り取り]／[コピー]

3 貼り付ける位置をタップ→[ ]→[貼り付け]

「 」をドラッグしてカーソルの位置を移動することができます。
「履歴から」をタップすると、履歴を選択して貼り付けることができます。

文字入力について設定する

iWnn IME - SH editionの設定を行う

iWnn IME - SH editionでのキー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。

1 文字入力画面→[ ]→[各種設定]

2

表示・レイアウトの設定	**キー入力ガイド表示** タップしたキーを拡大表示させるかどうか、フリック入力のガイドを表示させるかどうかを設定します。 **キーボードイメージ** キーボードのイメージを変更します。 **候補行数を変更** 縦表示での変換候補欄の行数を変更します。 **絵文字・記号リスト列数** 絵文字／デコレーション絵文字／記号リストの列数を変更します。

入力補助の設定	**キー操作音** キーをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。 **キー操作バイブ** キーをタップしたときに、バイブレータを有効にするかどうかを設定します。 **フリック感度** フリック入力の感度を設定します。 **トグル入力** フリック入力が有効のときに、キーを繰り返しタップしても文字を入力できるようにするかどうかを設定します。 **文字削除キー動作** 削除キーの動作を設定します。 **ローマ字キーボード補助** QWERTYキーボードで日本語を入力するときに、不要キーをタップできなくして誤入力を防止します。 **自動カーソル移動** 文字入力後、自動でカーソルが移動するまでの間隔を設定します。 **自動スペース入力** 半角英字入力時に、変換候補リストから英単語選択した後、半角スペースを自動的に挿入するかどうかを設定します。 **絵・記・顔リストの連続入力** 絵文字/デコレーション絵文字/記号/顔文字リストから候補を選択した後、リスト表示を維持するかどうかを設定します。

変換機能の設定	**予測変換** よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。 **つながり予測** 確定した文字の次に入力する候補を予測表示するかどうかを設定します。 **ワイルドカード予測** ワイルドカード予測機能を利用するかどうかを設定します。 • 入力方法について詳しくは、「ワイルドカード予測を利用する」(▶P.86)をご参照ください。 **メールいきなり予測** メールの本文入力でよく文頭に使用する言葉を候補として表示するかどうかを設定します。 **入力ミス補正** 入力ミスの可能性がある場合、変換候補に入力ミスの候補も表示するかどうかを設定します。 **外部変換エンジン** 使用する外部変換エンジンを設定します。 **自動大文字変換** 半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。

辞書の設定	**日本語ユーザー辞書** ▶P.93「ユーザー辞書に登録する」 **英語ユーザー辞書** ▶P.93「ユーザー辞書に登録する」 **ダウンロード辞書** サイトからダウンロードした辞書を、通常変換や予測変換に利用できるように設定します。 **変換辞書の更新** データをダウンロードし、新しい言葉を変換候補として利用できます。 **電話帳名前データと連携** 電話帳に登録されている名前を学習辞書に登録したり、電話帳から登録した名前を辞書から削除したりできます。 **Eメール返信時学習** Eメールを返信するときに、受信メールの内容を一時的に学習するか設定します。
手書き入力の設定	手書き入力について設定します。 • 詳しくは、「手書き入力の設定をする」(▶P.90)をご参照ください。
スライド切替の設定	ソフトウェアキーボード上でスライド操作を行った際の動作を、上下左右それぞれ設定します。
各種リセット	**設定リセット** iWnn IME - SH edition の設定をリセットします。 **学習辞書リセット** 学習辞書の登録内容をすべて削除します。 • 絵文字/デコレーション絵文字/記号/顔文字の入力履歴も削除されます。 **顔文字リセット** 顔文字リストの内容をリセットします。

memo

候補行数を変更について

◎ 文字入力画面→[🔧]→[候補行数を変更]でも同様に操作できます。

自動カーソル移動について

◎ カーソル移動後でも、゛(濁点)/゜(半濁点)の付加や、大文字/小文字の変換を行うことができます。

ユーザー辞書に登録する

よく利用する単語などの表記と読みを、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

1 文字入力画面→[🔧]→[各種設定]→[辞書の設定]→[日本語ユーザー辞書]／[英語ユーザー辞書]

日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。
文字入力画面→[🔧]→[日本語ユーザー辞書登録]／[英語ユーザー辞書登録]でも同様に日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

2 [⋮]→[新規登録]

3 読み／表記を入力→[保存]

■ 日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面のメニューを利用する

1 日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面→[⋮]

2

新規登録	単語をユーザー辞書に登録します。
編集	選択している単語を編集します。
一件削除	選択している単語を削除します。
全件削除	登録した単語をすべて削除します。

アプリ連携・引用（マッシュルーム）を利用する

アプリ連携・引用（マッシュルーム）を利用すると、いろいろな文字入力に関する機能を拡張できます。

1 文字入力画面→[🔧]→[アプリ連携・引用（マッシュルーム）]

アプリ連携・引用のヒント画面が表示されます。画面に従って操作してください。

2 アプリケーションを選択

memo

◎ アプリ連携・引用（マッシュルーム）は、アプリケーションをインストールして利用することもできます。アプリケーションのインストール方法については、「Google Playを利用する」（▶P.230）をご参照ください。

◎ 通常変換候補リスト／予測変換候補リスト／つながり予測候補リストで候補をロングタッチ→[アプリ連携・引用]と操作し、アプリケーションを選択しても同様に操作できます。

電話帳

電話帳に登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]

連絡先の登録件数が0件の場合は、電話帳移行画面が表示されます。画面に従って操作してください。

2 [新規]

アカウントを設定している場合、連絡先の登録先を選択してください。

3

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

顔写真	顔の画像を登録します。
全身写真	全身の画像を登録します。
姓	姓を登録します。
名	名を登録します。
姓(よみ)	姓の「よみ」を登録します。 • 姓を入力すると自動的に入力されます。
名(よみ)	名の「よみ」を登録します。 • 名を入力すると自動的に入力されます。
電話番号	電話番号を登録します。
メール	メールアドレスを登録します。
着信音設定	受信時の音やランプ、バイブレータについて設定します。
グループ設定	グループを設定します。
誕生日	誕生日を登録します。
住所	住所を登録します。
チャット	チャットアドレスを登録します。
ニックネーム	ニックネームを登録します。
GPS情報	GPS情報を登録します。
所属	会社／部署／役職を登録します。
ウェブサイト	URLを登録します。
メモ	メモを登録します。
日付	日付を登録します。
インターネット通話	インターネット通話用のアドレスを登録します。
関係	相手の方との関係を登録します。 • 登録先がGoogleアカウントの場合のみ、登録できます。

4 [保存]→[はい]

memo

◎「 ▼ 」をタップすると表示されていない入力項目が表示されます。

◎「 ＋ 」／「 ✕ 」をタップすると項目を追加／削除できます。

◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

◎複数の電話番号／メールアドレスを登録している場合、「 ★ 」（灰色）をタップして「 ★ 」（青色）にすると通常使用する電話番号／メールアドレスに設定できます。

◎項目によっては種別を変更できる場合があります。項目の左側に表示されているアイコンをタップして種別を選択してください。種別変更時に「カスタム」を選択すると、入力した文字列を種別として登録できます。

◎チャットアドレス種別では、電話帳詳細画面で「 」をタップしたときに起動するアプリケーションを設定します。

◎名前を以下の文字で登録すると、電話帳では名、姓の順に表示されます。

- 姓名が半角英字のみ、または半角英字と半角数字
- 姓が半角英字のみ、または半角英字と半角数字／名が漢字のみ、または漢字と半角英数字

◎GPS情報を登録するには、あらかじめ「位置情報サービス」の「GPS機能」／「Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報」を有効にする必要があります。

◎電話帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

グループを設定する

グループごとに名前、アイコン、受信音や通知ランプなどを設定できます。

- Googleアカウントと同期すると、自動的にグループが作成されます。「Myコンタクト」「友達」「家族」「同僚」はグループ名やアイコンの変更、グループの削除ができません。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→[⁝]→[グループ追加・編集]

グループ追加・編集画面が表示されます。
アカウントを設定している場合、グループの設定先を選択してください。

2

追加	グループを追加します。
削除	グループを削除します。
並べ替え	グループの表示位置を変更します。 • 移動するグループをロングタッチ→移動する位置にドラッグして、指を離す→[完了]と操作すると、グループを移動できます。

memo

◎ グループを削除しても、登録されている連絡先は削除されません。

◎ 個別の連絡先に「着信音設定」が設定されている場合は、そちらが優先されます。

◎ 1つの連絡先が複数のグループに登録されている場合は、グループ追加・編集画面で上に表示されているグループの設定が優先されます。

■ グループを編集する

1 グループ追加・編集画面→グループを選択

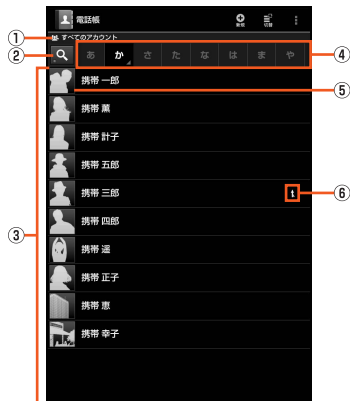
2

グループ編集	グループの設定内容を変更します。
メンバー登録	グループに連絡先を登録します。
グループ削除	グループを削除します。

電話帳の一覧を利用する

電話帳一覧画面の見かた

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]

電話帳一覧画面の表示方法が「グループ」の場合はグループ一覧画面が表示されます。グループを選択すると、選択したグループに登録されている電話帳一覧画面が表示されます。

《電話帳一覧画面(名前順)》

① **アカウント**
設定しているアカウントが表示されます。

② **検索アイコン**
タップすると、登録されている「名前」や「よみ」をもとに連絡先を検索できます。

③ **連絡先**
選択したタブに登録されている連絡先が表示されます。

④ **タブ**
タップすると、表示する連絡先を切り替えます。

⑤ **顔写真**
タップすると、利用できるアプリケーションが表示されます。

⑥ **統合アイコン**
複数の連絡先を統合した連絡先に表示されます。

連絡先を統合する

複数の連絡先の登録内容を、1つの連絡先にまとめて表示することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→統合する連絡先をロングタッチ→[統合]

登録内容の類似した連絡先の一覧が表示されます。
「一覧から選択」をタップすると、電話帳一覧画面から連絡先を選択できます。

2 連絡先を選択

3 [はい]

memo

◎ 連絡先を統合すると、個別の連絡先に設定されているグループ情報も統合されて、各グループに表示されます。

■ 統合した連絡先を分割する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→分割する連絡先をロングタッチ→[分割]→[はい]

電話帳一覧画面／グループ一覧画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]

電話帳一覧画面の表示方法が「グループ」の場合はグループ一覧画面が表示されます。グループを選択すると、選択したグループに登録されている電話帳一覧画面が表示されます。

■ アクションメニューの場合

2

新規	▶P.96「電話帳に登録する」
切替	電話帳一覧画面の表示方法（名前順／グループ／誕生日順）を切り替えます。
⋮	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

2 [⋮]

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

プロフィール	**本体のプロフィール** プロフィールを表示します。 **他のプロフィールを設定** 他のプロフィールを設定します。 • 他のプロフィールを設定すると次回から名前が表示されます。
送信	連絡先を他の機器に送信します。
削除	連絡先を削除します。
全件削除	連絡先をすべて削除します。
メンバー登録	グループに連絡先を登録します。
グループ編集	グループの設定内容を変更します。
グループ削除	グループを削除します。
グループ追加･編集	▶P.98「グループを設定する」
設定	**登録先アカウント** 連絡先を登録するアカウントを設定します。 **表示アカウント切替** 表示するアカウントを切り替えます。 **一覧表示内容** チャットのステータスやSNSの最新コメントを表示するかどうかを設定します。 **検索設定** 検索方法を設定します。 **削除時暗証番号設定** 連絡先を選択削除／全件削除するときに、暗証番号を入力するかどうかを設定します。

管理	**電話帳をauサーバに保存** 電話帳に登録されている連絡先をauサーバに上書き保存します。 **auサーバの電話帳を本体に戻す** auサーバに保存されている連絡先を電話帳に上書き保存します。 **アカウント間コピー** 設定しているアカウント間で連絡先をコピーします。 **メモリ登録件数** 表示している電話帳の連絡先登録件数を表示します。

■ 連絡先のコンテキストメニューの場合

2 連絡先をロングタッチ

3

編集	登録した連絡先を編集します。
削除	連絡先を削除します。
ショートカットを作成	連絡先へのショートカットを追加し、ホーム画面からメール作成などを利用できるようにします。
統合	▶P.100「連絡先を統合する」
分割	▶P.100「統合した連絡先を分割する」

■ グループのコンテキストメニューの場合

2 グループをロングタッチ

3

グループ編集	グループの設定内容を変更します。
メンバー登録	グループに連絡先を登録します。
グループ削除	グループを削除します。

memo

◎ 電話帳を全件送信する場合は、「プロフィール送信情報設定」（▶P.267）にかかわらず、プロフィールのすべての内容も送信されます。

電話帳の登録内容を利用する

電話帳詳細画面の見かた

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択**

《電話帳詳細画面》

① **名前**

② **全身写真**

③ **登録内容**

登録内容を確認/利用できます。

④ **顔写真**

⑤ **アクションアイコン**

タップすると次の機能を呼び出すことができます。

:選択した電話番号を宛先としてSMSを作成します。

:選択したメールアドレスを宛先としてメールを作成します。

:選択した住所/GPS情報をもとに地図を表示します。

:チャットアドレス種別で設定したアプリケーションが起動し、選択したチャットアドレスとチャットを開始します。

:GPS情報を本文に入力したメール作成画面を表示します。

:選択したURLのサイトを表示します。

名前を利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→名前を選択**

2

名前をコピー	名前をコピーします。
ウェブで名前を検索	名前をブラウザで検索します。

電話番号を利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→電話番号を選択**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

SMS作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します。
テキストとしてコピー	選択した電話番号をコピーします。
メインの電話番号に設定	通常使用する電話番号に設定します。
ショートカットを作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを起動するショートカットを作成します。

メールアドレスを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→メールアドレスを選択**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

メール作成	選択したメールアドレスを宛先としたメールを作成します。
テキストとしてコピー	選択したメールアドレスをコピーします。
メインのアドレスに設定	通常使用するメールアドレスに設定します。
ショートカットを作成	選択したメールアドレスを宛先としたメールを起動するショートカットを作成します。

住所を利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→住所を選択**

2

地図でみる	住所をもとに地図を表示します。
テキストとしてコピー	選択した住所情報をコピーします。

チャットアドレスを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→チャットアドレスを選択

2

チャットを開始	選択したチャットアドレスに接続して、チャットを開始します。
テキストとしてコピー	選択したチャットアドレスをコピーします。

memo

◎対応するアプリケーションがインストールされていない場合やアカウントへログインしていない場合など、アプリケーションを起動できないことがあります。

GPS情報を利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→GPS情報を選択

2

地図でみる	GPS情報をもとに地図を表示します。
メールで送信	GPS情報をメール本文に入力してメールを作成します。

ウェブサイトを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→ウェブサイトを選択

2

ウェブサイトをみる	選択したURLのサイトを表示します。
テキストとしてコピー	選択したURLをコピーします。

電話帳詳細画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択

■アクションメニューの場合

2

編集	登録した連絡先を編集します。
送信	連絡先を他の機器に送信します。
⋮	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

2 [⋮]

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ショートカットを作成	連絡先へのショートカットを追加し、ホーム画面からメール作成や地図などを利用できるようにします。
削除	連絡先を削除します。
統合	連絡先を統合します。 • 詳しくは、「連絡先を統合する」（▶P.100）をご参照ください。
分割	統合した連絡先を分割します。 • 詳しくは、「統合した連絡先を分割する」（▶P.100）をご参照ください。

メール

Eメール／SMSを利用する

Eメール／SMSについて

Eメールは(@ezweb.ne.jp)のアドレスを利用してメールの送受信ができるサービスです。絵文字やデコレーションメールに対応し、文章の他、静止画や動画などのデータを送ることができます。
SMSはタブレットや携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。海外の現地携帯電話の電話番号を宛先にしてもメッセージが送れます。

- Eメールを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- Eメールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎Eメールは、海外のパケット通信ではご利用になれません。
◎SMSは、海外ではご利用になれません。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。
◎Eメールの送受信はWi-Fi®で利用できますが、初期設定はLTE／3Gデータ通信にて行ってください。
◎SMSの受信は無料です。

Eメールを送る

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[Eメール作成]**

Eメール作成画面が表示されます。

2 **[ ]**

宛先入力欄を選択して宛先を直接入力することもできます。

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

電話帳引用	電話帳から、メールアドレスを宛先に入力します。
送受信履歴引用	送受信履歴の一覧から、メールアドレスを宛先に入力します。

メールグループ引用	メールグループを選択して、メールアドレスを宛先に入力します。
プロフィール引用	プロフィールから、メールアドレスを宛先に入力します。
シークレット	送受信履歴のシークレットを一時的に解除します。

4 件名入力欄を選択→件名を入力

5 本文入力欄を選択→本文を入力

6 [送信]

memo

◎デコレーションアニメには対応しておりません。

◎半角記号を入力して送信すると、受信側で正しく表示されない場合があります。

◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。

◎Eメールで一度に送信できる宛先の件数は、最大30件（To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内）までです。

◎絵文字を他通信事業者のタブレットや携帯電話、パソコンなどに送信すると、一部他通信事業者の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。
また、auの異なるタブレットや携帯電話に送信した場合は、auの旧絵文字に変換される場合があります。

◎Eメール作成画面→[SMS]と操作すると、作成中のEメールをSMSに変更することができます。変更した場合は、宛先などの一部の情報が削除されます。

◎宛先入力欄に宛先や連絡先の名前を入力すると、送受信履歴や電話帳から自動的に検索して宛先の候補を表示します。宛先の候補を選択すると宛先に設定されます。宛先設定後、続けて宛先を入力して追加することもできます。

自動再送、送信予約について

◎「自動再送」(▶P.132)を有効にしておくと、Eメール送信に失敗した場合に最大2回まで自動で再送信することができます。送信予約時の送信失敗についても、同様に自動再送されます。

◎Eメール作成画面→[⁝]→[送信予約]と操作すると、圏内になったときまたは指定した日時に送信することができます。

◎指定した日時に電源を切っている場合は送信されません。「自動再送」(▶P.132)を有効にしておくと、電源を入れたときに自動送信されます。

◎サーバの状況などによっては、自動再送されない場合があります。しばらくたってから送信し直してください。

◎自動再送や送信予約できるメールはEメール、SMS合わせて20件までです。

◎自動再送や送信予約を解除する場合は、未送信ボックスで解除する自動再送／送信予約メールを選択→[はい]と操作します。

■宛先引用メニューを利用する

1 Eメール作成画面→[ ]→[電話帳引用]／[送受信履歴引用]／[メールグループ引用]

「電話帳／履歴切替」／「表示切替」をタップすると、引用する種類を変更できます。

■ アクションメニューの場合

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

検索	連絡先を検索します。
削除	送受信履歴を削除します。
全解除	すべての選択を解除します。
⋮	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

2 [⋮]

3

シークレット設定／シークレット解除	送受信履歴をシークレットに設定／解除します。

■ コンテキストメニューの場合

2 宛先／メールグループをロングタッチ

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

メンバー表示	メールグループに登録されたメンバーを表示します。
1件削除	送受信履歴を削除します。

memo

シークレット設定について

◎シークレット設定をすると、宛先を選択するときなどに「送受信履歴引用」が表示されなくなります。送受信履歴のシークレットを一時的に解除するには、送受信履歴を利用できるメニューを表示して「シークレット」を選択し、ロックを解除します。

■宛先を追加／編集する

宛先を追加／削除したり、宛先の種類（To／Cc／Bcc）を変更したりできます。

■ 宛先を追加する場合

1 Eメール作成画面→[ ]→宛先を追加

宛先入力欄を選択して宛先を直接入力しても、宛先を追加できます。

■ 宛先を削除する場合

1 Eメール作成画面→削除したい宛先の[×]→[はい]

■ 宛先の種類を変更する場合

1 Eメール作成画面→変更したい宛先の［To］／［Cc］／［Bcc］

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件により異なる場合があります。

Toへ変更	宛先の種類を「To」に変更します。
Ccへ変更	宛先の種類を「Cc」に変更します。
Bccへ変更	宛先の種類を「Bcc」に変更します。

memo

◎宛先が非表示の場合は、「^」をタップすると宛先を表示させることができます。

Eメール作成画面でできること

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件（合計2MB以下）のデータを添付できます。

1 ホーム画面→［アプリ］→［メール］→［Eメール作成］→［ ］

添付済みのデータがある場合は が表示されます。タップすると、添付ファイル一覧画面が表示されます。

2

コンテンツマネージャー	コンテンツマネージャーからデータを選択して添付します。 • 「保存場所」をタップすると、データの保存場所を変更できます。 • 「種別切替」をタップするとカテゴリを変更できます。
撮影	静止画や動画を撮影して添付します。
個人データ	プロフィール、電話帳、メモ帳を添付します。 • 電話帳とプロフィールはvCard形式、メモ帳はvNote形式に変換されて添付されます。
その他	その他のデータを添付します。

■ 添付ファイル一覧画面のメニューを利用する

1 添付ファイル一覧画面→添付ファイルをロングタッチ

2

表示／再生	添付ファイルを表示／再生します。 • 添付ファイルをタップしても同様に操作できます。
1件削除	添付ファイルを削除します。

■添付ファイル一覧画面の操作

ファイル追加	添付ファイルを追加します。
選択削除	選択した添付ファイルを削除します。
確定	添付ファイルを確定します。

Eメールの本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます（デコレーションメール）。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[Eメール作成]→本文入力欄を選択→[装飾]**

2

文字色	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
文字サイズ	文字の大きさを変更します。
背景色	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
D絵文字	デコレーション絵文字を選択して挿入します。
テンプレート	テンプレートボックスからテンプレートを選択して読み込みます。
挿入	**画像** 画像を挿入します。 **区切り線** 行と行の間に区切り線を挿入します。
効果	**点滅** 入力する文字を点滅表示させます。 **スクロール** 入力する文字をテロップ表示させます。 **行揃え** 入力する文字の位置を変更します。
装飾解除	すべての装飾を解除します。
1つ戻す	1つ前の状態に戻します。

memo

◎ 入力済みの文字を選択して「装飾」をタップすると、選択した文字を装飾することができます。

◎ 本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KBまで入力できます。

◎ 本文には、最大20件（合計100KB以下）の画像／デコレーション絵文字を挿入できます。

※ 一度挿入した画像／デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。

※ 挿入できる画像／デコレーション絵文字は、拡張子が「.jpg」「.gif」のファイルです。

◎ 添付データがある場合は、添付データと画像／デコレーション絵文字を合計して2MBまで添付できます。

◎ 装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。

◎ 異なる機種のタブレットや携帯電話、パソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

◎ デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信･表示される場合があります。

■ 速デコを利用する

本文を入力後に自動的に絵文字を挿入したり、フォント／背景色を変更し、本文を装飾することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[Eメール作成]→本文入力欄を選択→本文を入力→[速デコ]

「次候補」をタップするたび、次の装飾候補が表示されます。

2 [確定]

Eメール作成画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[Eメール作成]→[⁝]

2

プレビュー	プレビューを表示します。
保存	作成中のメールを未送信ボックスへ保存します。
引用	**電話帳引用** 電話帳から、電話番号やメールアドレスなどを呼び出して挿入します。 **プロフィール引用** プロフィールから、電話番号やメールアドレスなどを呼び出して挿入します。 **メモ帳引用** メモ帳を引用して挿入します。 **GPS情報引用** GPS情報を引用して挿入します。
送信予約	**圏内時に送信** 電波の届く場所に入るとメールを送信するように設定します。 **日時指定** メールを送信する日時を設定します。

テンプレート呼出	テンプレートボックスからテンプレートを選択して読み込みます。
テンプレート保存	作成中のメールをテンプレートとしてテンプレートボックスへ保存します。
返信先アドレス	**On／Off設定** Eメールを受信した相手の方が返信する場合に、返信先を指定するかどうかを設定します。 **アドレス編集** 返信先のアドレスを編集できます。
文字サイズ設定	文字のサイズを設定します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

SMSを送る

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ(メール本文)を送信できます。送信完了時には、相手の方にメールが届いたかどうかが分かるように設定することもできます。
海外へ送信する場合は、宛先には相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力してください。

「010」+「国番号」+「相手先電話番号」

※電話帳などから相手先電話番号を引用した場合は、もう一度宛先をタップして「010」と「国番号」を入力してください。
※相手先携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力してください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[SMS作成]

SMS作成画面が表示されます。

2 [ ]

宛先入力欄を選択して電話番号を宛先に直接入力することもできます。

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

電話帳引用	電話帳から、電話番号を宛先に入力します。
送受信履歴引用	送受信履歴の一覧から、電話番号を宛先に入力します。

プロフィール引用	プロフィールから、電話番号を宛先に入力します。
シークレット	送受信履歴のシークレット設定を一時的に解除します。

4 本文入力欄を選択→本文を入力

5 [送信]

memo

◎ SMS作成画面→[Eメール]と操作すると、作成中のSMSをEメールに変更することができます。変更した場合は、宛先などの一部の情報が削除され、半角カタカナは全角に変換されます。

◎ 宛先入力欄に連絡先の名前を入力すると、送受信履歴や電話帳から自動的に検索して宛先の候補を表示します。宛先の候補を選択すると宛先に設定されます。

◎ 絵文字を他通信事業者のタブレットや携帯電話に送信すると、一部他通信事業者の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。
また、auの異なるタブレットや携帯電話に送信した場合は、auの旧絵文字に変換される場合があります。

◎ SMSの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに送信に失敗した旨のメッセージが表示される場合があります。

◎ 国際SMSの詳細につきましては、auホームページをご確認ください。
http://www.au.kddi.com/mobile/service/global/sms/

SMSセンターについて

◎ SMSセンターでは72時間までSMSをお預かり（蓄積）します。蓄積されてから72時間経過したSMSは、自動的に消去されます。なお、SMSのお預かり可能件数に制限はありません。

◎ 受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様のタブレットや携帯電話の種類により、SMSセンターでお預かりできない場合があります。

◎ 蓄積されたSMSが配信されるタイミングは、次の通りです。
- SMS蓄積後すぐに配信：新しいSMSがSMSセンターに蓄積されるたびに、SMSセンターでお預かりしていたSMSがすべて配信されます。
- リトライ機能による配信：相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へSMSを繰り返し送信するリトライ機能によりSMSを配信します。

※ 国際SMSの場合、配信タイミングが異なる場合があります。

自動再送、送信予約について

◎ Eメールと同様に自動再送や送信予約をご利用できます。

◎ SMSを送信予約する場合、SMSセンターにSMSが蓄積され配信されることがあります。

■SMS作成画面のメニューを利用する

1 **SMS作成画面→[⋮]**

2

保存	作成中のメールを未送信ボックスへ保存します。
引用	**電話帳引用** 電話帳から、電話番号やメールアドレスなどを呼び出して挿入します。 **プロフィール引用** プロフィールから、電話番号やメールアドレスなどを呼び出して挿入します。 **メモ帳引用** メモ帳を引用して挿入します。 **GPS情報引用** GPS情報を引用して挿入します。
送信予約	**圏内時に送信** 電波の届く場所に入ると送信するように設定します。 **日時指定** メールを送信する日時を設定します。
配信確認	相手の方にSMSが届いたことを確認するかどうかを設定します。
文字サイズ設定	文字のサイズを設定します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

Eメール／SMSを受け取る

1 **メールを受信すると**

メールの受信が終了すると、ステータスエリアに✉が表示され、メール受信音が鳴ります。

- ステータスエリアに名前／メールアドレス／電話番号が表示されます。

2 **ステータスエリアをタップ**

3 **メールの情報を選択**

複数のメールを受信した場合は、受信ボックス画面が表示されます。

memo

◎メールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでメールを受信します。ただし、「メール自動受信」(▶P.132)を無効に設定した場合は、Eメールをバックグラウンド受信しません。

◎受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、ステータスエリアに設定されている名前が表示されます。メールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が優先して表示されます。

◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。

◎Eメールで受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字／半角約10,000文字(約10KB)までです。

◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

■新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.132)を無効に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[新着受信]

新着のメールがあるかどうかを確認します。

Eメール/SMSを確認する

受信したメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのメールは送信ボックスに保存されます。受信したメールや送信したメールが振り分け条件に一致した場合は、設定したフォルダに保存されます。送信せずに保存したメール、送信に失敗したメールは未送信ボックスに保存されます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]

受信ボックス画面が表示されます。メールを選択すると受信メールを確認できます。

2 [フォルダ一覧]

《フォルダ一覧画面》

① **メールボックス名**

② **すべてのメール**

受信ボックス/送信ボックスのすべてのメールが表示されます。

③ **フォルダ**

④ **未読メール/送信失敗メール件数/送信予約メール件数**

3 フォルダを選択

例:受信ボックス画面

《受信ボックス画面》

① **メールボックス名**

② **フォルダ名**

③ **メール/テンプレート一覧**

選択したフォルダに保存されているメール/テンプレートが一覧で表示されます。

/ :開封済みの受信Eメール/SMS

※/ ※:未開封の受信Eメール/SMS

/ ※:開封済み/未開封のサーバに続きのあるEメール

/ :送信Eメール/SMS

/ :未送信のEメール/SMS

/ :配信レポートを確認済みのSMS/未確認のSMS

※タップすると開封済みになります。

メールのアイコンには、状態によって次のアイコンが付きます。

:返信した受信メール

:転送した受信メール

:添付ファイルのあるEメール

:保護されたメール

:自動送信予約のメール

:送信失敗/送信予約を解除したメール

④ **インジケータ**

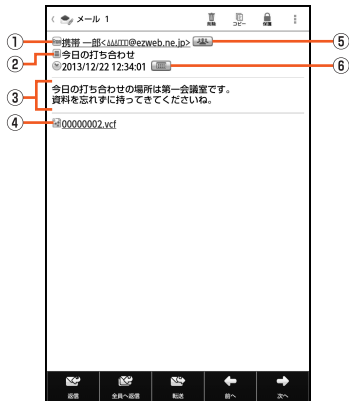
フォルダが複数ある場合に表示され、現在表示しているフォルダを示します。

未読メールが保存されているフォルダは橙色で表示されます。

⑤ **未読メール/送信失敗メール件数/送信予約メール件数**

4 メール／テンプレートを選択

未送信メールを選択した場合はEメール作成画面／SMS作成画面が表示されます。
テンプレートを選択した場合はプレビューが表示されます。「決定」をタップすると、Eメール作成画面が表示されます。

例：受信メール内容表示画面

《受信メール内容表示画面》

① **名前／メールアドレス／電話番号**

② **件名**※

③ **本文**

④ **添付ファイル**※

添付ファイルについて詳しくは、「Eメールの添付ファイルを受信・再生・保存する」（▶P.128）をご参照ください。

⑤ **アドレス詳細表示キー**※

宛先が複数ある場合に表示されます。タップするとアドレスの詳細を表示します。

⑥ **日時情報キー**

件名または本文中に日時情報がある場合に表示されます。タップすると、日時情報を利用してスケジュールを登録できます。

※SMSの場合は表示されません。

memo

◎宛先が不明で相手の方に届かなかった場合は、エラーメッセージを受信します。

◎受信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを受信すると、保護されていない最も古い開封済みの受信メールから削除されます。開封済みのメールがない場合は、保護されていない最も古い未開封の受信メールから削除されます。

◎送信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを送信すると、保護されていない最も古い送信メールから削除されます。

Eメール／SMSのフォルダ一覧画面でできること

フォルダ一覧画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]

■ アクションメニューの場合

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

(受信フォルダ作成アイコン)	受信フォルダを作成します。 • 最大20個のフォルダを作成できます。
(送信フォルダ作成アイコン)	送信フォルダを作成します。 • 最大20個のフォルダを作成できます。
(鍵アイコン)	フォルダのシークレットを一時的に解除します。

■ コンテキストメニューの場合

2 受信／送信フォルダをロングタッチ

ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]→フォルダを選択→フォルダ名をロングタッチしても同様に操作できます。

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。
振り分け登録	▶P.121「フォルダに振り分け条件を登録する」
フォルダ並べ替え	フォルダを並べ替えます。
フォルダシークレット登録／フォルダシークレット解除	フォルダをシークレットに設定／解除します。
フォルダ着信通知設定	振り分け条件によって、メールがフォルダに振り分けられた場合に、受信を通知するかどうかを設定します。
フォルダ削除	選択したフォルダとフォルダ内のメールをすべて削除します。 • フォルダ内に保護メールがある場合は、保護メールが残り、フォルダは削除されません。
開封済みにする	フォルダ内のすべてのメールを開封します。
再振り分け	現在設定されているフォルダの振り分け条件で、メールの再振り分けを行います。
検索	▶P.122「メールを検索する」

メール全件削除	フォルダ内のすべてのメールを削除します。 • 保護メールは削除されません。

memo

フォルダ並べ替えについて

◎「Eメール」「SMS」「迷惑メール」は並べ替えできません。

フォルダに振り分け条件を登録する

作成したフォルダに振り分け条件を設定できます。設定した振り分け条件に該当するメールを送信／受信すると、自動的に設定したフォルダにメールが振り分けられます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダー覧]→作成したフォルダをロングタッチ→[振り分け登録]

振り分け条件画面が表示されます。

2 [条件追加]／登録済みの振り分け条件を選択

3

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

差出人／宛先	**電話帳引用** 電話帳から、電話番号やメールアドレスを呼び出して登録します。 **送受信履歴引用** 送受信履歴の一覧から、電話番号やメールアドレスを呼び出して登録します。 **電話帳グループ引用** 電話帳のグループを引用して登録します。 **メールグループ引用** メールグループを引用して登録します。 **プロフィール引用** プロフィールから、電話番号やメールアドレスを呼び出して登録します。 **直接入力** 電話番号やメールアドレスを直接入力して登録します。

ドメイン指定	**電話帳引用** 電話帳から、メールアドレスを選択してドメインを登録します。 **送受信履歴引用** 送受信履歴の一覧から、メールアドレスを選択してドメインを登録します。 **プロフィール引用** プロフィールから、メールアドレスを選択してドメインを登録します。 **直接入力** 直接入力してドメインを登録します。
件名	件名を振り分け条件に登録します。 • メールの件名の一部が一致する場合も振り分けられます。
電話帳登録なし	電話帳に登録されていない宛先／差出人を振り分け条件に登録します。
1件削除	選択した振り分け条件を削除します。
シークレット	送受信履歴のシークレットを一時的に解除します。

memo

◎各フォルダで最大20件登録できます。

◎振り分けの対象となるメールアドレスは、受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先です。

◎振り分け先となるフォルダが複数ある場合は、振り分け条件にかかわらずフォルダ一覧画面で上に表示されているフォルダに優先して振り分けられます。送信メールの宛先は、メール作成画面で最初に表示されているメールアドレスが対象となります。

◎振り分け条件画面→[選択削除]で振り分け条件を選択して削除できます。

◎「迷惑メール」フォルダの場合、「迷惑メール設定」が有効のときに利用できます。

メールを検索する

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]→受信／送信フォルダをロングタッチ→[検索]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

アドレス検索	**電話帳引用** 電話帳から、電話番号やメールアドレスなどを呼び出して検索します。 **送受信履歴引用** 送受信履歴の一覧から、電話番号やメールアドレスなどを呼び出して検索します。 **プロフィール引用** プロフィールから、電話番号やメールアドレスなどを呼び出して検索します。 **電話番号直接入力** 電話番号を直接入力して検索します。 **アドレス直接入力** メールアドレスを直接入力して検索します。 **シークレット** 送受信履歴のシークレットを一時的に解除します。
添付メール検索	添付ファイルのあるメールを一覧表示します。
件名検索	件名に入力した文字を含むメールを一覧表示します。 • 全角と半角を区別して入力してください。
本文検索	本文に入力した文字を含むメールを一覧表示します。 • 全角と半角を区別して入力してください。
本文件名検索	件名または本文に入力した文字を含むメールを一覧表示します。 • 全角と半角を区別して入力してください。

3 **検索対象欄を選択→検索対象を選択**

4 **[実行]**

memo

◎「フォルダシークレット登録」でフォルダ一覧画面に表示されていないフォルダ内のメールは検索できません。フォルダ一覧画面→「🔒」と操作してシークレットを解除してから検索してください。

■検索条件を編集する

1 **検索条件を設定すると**

検索条件表示画面が表示されます。

2 **編集する条件を選択→条件を編集**

「添付ファイルあり」を選択した場合は、「添付メール検索」の検索条件が削除されます。

■検索条件表示画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

条件	検索条件を追加します。
方法	検索方法を指定します。

■コンテキストメニューの場合

1 検索条件表示画面→条件をロングタッチ

2

条件削除	検索条件を削除します。

Eメール／SMSのメールボックス画面でできること

メールボックス画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]→フォルダを選択

■アクションメニューの場合

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

削除	選択したメールを削除します。
移動	メールを移動します。 • フォルダ選択時に「新規」を選択すると新規フォルダを作成できます。
検索	メールを検索します。 • 詳しくは、「メールを検索する」(▶P.122)をご参照ください。
⋮	オプションメニューを表示します。

■オプションメニューの場合

2 [⋮]

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

設定	▶P.131「Eメール／SMSの設定を行う」
続きを受信	一部しか受信していないメールの続きを受信します。
保存	メールを本体(メモリ)に保存します。
保護／解除	メールを保護／保護解除します。
保護／開封	メールの保護／保護解除や未開封／開封済みを設定します。
全件削除	すべてのテンプレートを削除します。
並べ替え	メール／テンプレートを並べ替えます。

■ コンテキストメニューの場合

2 **メール／テンプレートをロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

続きを受信	一部しか受信していないメールの続きを受信します。
返信	メールを返信します。 • 件名には、元のメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。
全員へ返信	同報されている全員に返信します。
転送	本文を転送するメールを作成します。 • 件名には、元のメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
サーバーメール転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションメールはサーバメール転送できません。
編集	送信メール／未送信メールを編集して送信します。
再送信	送信メールを再送信します。
タイトル名変更	テンプレートのタイトル名を変更します。
削除	メール／テンプレートを削除します。
移動	メールを移動します。 • フォルダ選択時に「新規」を選択すると新規フォルダを作成できます。
保存	メールを本体(メモリ)に保存します。
保護／保護解除	メールを保護／保護解除します。
未開封にする／開封済みにする	メールを未開封／開封済みにします。
電話帳に登録	電話帳に登録します。
アドレス詳細表示	電話番号やメールアドレスの詳細を表示します。詳細情報を利用してメールの作成やフォルダの振り分け条件を設定したり、迷惑メールフィルターの指定拒否リストや受信フィルターへ登録したりできます。
エラー詳細	エラーの詳細を表示します。

メールプロパティ	メールのプロパティを表示します。
プロパティ	テンプレートのプロパティを表示します。

memo

◎お買い上げ時に登録されているテンプレートはタイトル名変更や削除ができません。

フォルダについて設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダー覧]→フォルダを選択→[フォルダ設定]**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

フォルダ新規作成	フォルダを作成します。
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。
振り分け登録	メールを振り分ける条件を設定します。 • 詳しくは、「フォルダに振り分け条件を登録する」(▶P.121)をご参照ください。
フォルダ並べ替え	フォルダを並べ替えます。
フォルダシークレット利用	フォルダのシークレットを一時的に解除します。
フォルダシークレット登録/フォルダシークレット解除	フォルダをシークレットに設定/解除します。
フォルダ着信通知設定	振り分け条件によって、メールがフォルダに振り分けられる場合に、受信を通知するかどうかを設定します。
再振り分け	現在設定されているフォルダの振り分け条件で、メールの再振り分けを行います。
フォルダ削除	選択したフォルダとフォルダ内のメールをすべて削除します。 • フォルダ内に保護メールがある場合は、保護メールが残り、フォルダは削除されません。

Eメール／SMSの内容表示画面でできること

メール内容表示画面の操作

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]→フォルダを選択→メールを選択**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

返信	メールを返信します。 • 件名には、元のメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 • 宛先には、差出人／返信先のメールアドレス／電話番号が入力されます。 • メール作成中に「元メール参照」をタップすると、元のメールを表示します。
全員へ返信	同報されている全員に返信します。
転送	本文を転送するメールを作成します。 • 件名には、元のメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
編集	送信メール／未送信メールを編集して送信します。
再送信	送信メールを再送信します。
エラー詳細	エラーの詳細を表示します。
前へ	前のメールを表示します。
次へ	次のメールを表示します。

差出人／宛先／メールアドレス／電話番号／URLを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]→フォルダを選択→メールを選択**

■差出人／宛先／メールアドレス／電話番号を利用する場合

2 **差出人／宛先／メールアドレス／電話番号を選択**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

音声発信	選択した電話番号を電話帳に登録します。
メール作成	選択したメールアドレスを宛先としたメールを作成します。
SMS作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します。
電話帳に登録	選択したメールアドレス／電話番号を電話帳に登録します。

振り分け登録	選択したメールアドレス／電話番号をフォルダの振り分け条件に登録します。 • フォルダ選択時に「新規」を選択すると新規フォルダを作成できます。
拒否リストへ登録	選択したメールアドレス／電話番号を拒否リスト／受信フィルターに登録します。 • メールアドレスの場合は、迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。詳しくは、「迷惑メールフィルターを設定する」(▶P.134)を参照してください。 • 電話番号の場合は、受信フィルターに登録します。詳しくは、「受信フィルターを設定する」(▶P.138)を参照してください。
アドレスコピー	選択したメールアドレスをコピーします。
電話番号コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ URLを利用する場合

2 URLを選択→[はい]

選択したURLのサイトを表示します。

memo

◎ メールアドレス、電話番号、URLは、表記のしかたによって正しく認識されない場合があります。

◎ 本文中に電話番号やURLを含むSMSを受信するには、SMS安心ブロック機能を解除する必要があります。

Eメールの添付ファイルを受信・再生・保存する

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]→フォルダを選択→メールを選択→添付ファイルをタップ

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

受信	添付ファイルを受信します。
表示／再生	添付ファイルを表示／再生します。
保存	添付ファイルを保存します。
登録	添付ファイルを登録します。
テレビで表示	DLNA対応のテレビなどで表示します。
プロパティ	添付ファイルのプロパティを表示します。

memo

◎ 通常のEメール(テキストメール)では、添付データがメール内容表示画面に表示される場合があります。表示されるデータの種類は、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif (アニメーションを含む)」のデータです。
※ データによっては、表示されない場合があります。

◎ 受信していない添付ファイルは保存できません。サーバから添付ファイルを受信してから保存してください。

メール内容表示画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[フォルダ一覧]→フォルダを選択→メールを選択**

■ アクションメニューの場合

2 ※ メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

削除	メールを削除します。
コピー	メールの内容を選択してコピーや検索などができます。 • 文字列をコピーする場合は、文字列をドラッグして、指を離す→「 」/「 」をドラッグして範囲を選択→[コピー]と操作します。 • 絵文字もコピーできます。 • 装飾はコピーできません。
保護/解除	メールを保護/保護解除します。
受信	一部しか受信していないメールの続きを受信します。
⁝	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

2 [⁝]

3 ※ メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

保護/保護解除	一部しか受信していないメールを保護/保護解除します。
引用返信	**差出人返信** メールの内容を引用し差出人に返信します。 **全員へ返信** 同報されている全員に返信します。
ファイル保存	メールの本文に挿入された画像やデコレーション絵文字を本体(メモリ)に保存します。
移動	メールを移動します。 • フォルダ選択時に「新規」を選択すると新規フォルダを作成できます。
メール保存	メールを本体(メモリ)に保存します。

メール操作	**スケジュールへ登録** メールの件名や本文の日時情報からスケジュールを登録します。 • 日時情報とは、日付や時刻のほか、「本日」「明日」「月曜日」などです。 • 本文に日時情報がない場合は、受信日時からスケジュールが作成されます。 • スケジュールについて詳しくは、「予定を新規登録する」(▶P.198)をご参照ください。 **Bluetooth送信** Bluetooth®でメールを送信します。
電話帳に登録	電話帳に登録します。
表示設定	**文字サイズ設定** 文字サイズを設定します。 **文字コード変換** 本文を表示する文字コードを一時的に切り替えます。 • 変更した文字コードは、表示中のメール内容表示画面でのみ一時的に適用されます。
メール情報表示	**アドレス詳細表示** 電話番号やメールアドレスの詳細を表示します。詳細情報を利用してメールの作成やフォルダの振り分け条件を設定したり、迷惑メールフィルターの指定拒否リストや受信フィルターへ登録したりできます。 **メールプロパティ** メールのプロパティを表示します。
メールプロパティ	送信に失敗したメールのプロパティを表示します。

Eメール／SMSを設定する

Eメール／SMSの設定を行う

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[⁝]→[設定]**

2

共通設定	▶P.131「Eメール／SMSの共通設定を行う」
Eメール設定	▶P.132「Eメールを設定する」
SMS設定	**受信フィルター** ▶P.138「受信フィルターを設定する」 **配信確認** SMSが相手の方に届いたことを確認するかどうかを設定します。
メールグループ設定	▶P.139「メールグループを設定する」
メール容量確認	受信ボックス、送信ボックス、テンプレートの使用状況を確認します。

Eメール／SMSの共通設定を行う

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[⁝]→[設定]→[共通設定]**

2

受信／表示設定	**画像拡大縮小表示** メールの本文に挿入された画像の表示サイズを設定します。 **着信お知らせ表示** メール受信時の着信お知らせ表示の通知内容を設定します。 **音・バイブ・ランプ** メール受信時の音やバイブレータ、ランプ、鳴動時間について設定します。 **メール受信中画像** メール受信中の画像を登録します。

送信／作成設定	**自動再送** メール送信失敗時に自動で再送信するかどうかを設定します。 **送信先限定設定** 登録した宛先にのみメールを送信できるように設定します。 • ［送信先限定設定一覧］→［送信先追加］と操作すると、限定送信する送信先を登録できます。登録後、「送信先限定設定」を選択して送信先を限定するかどうかを設定します。 • 登録済みの送信先をロングタッチ→［変更］／［削除］と操作すると、送信先を変更／削除できます。 • 送信先は、最大20件まで登録できます。 **メール送信中画像** メール送信中の画像を登録します。 **送信中ステータス表示** 送信が完了するまで送信画面を表示するかどうかを設定します。
初期表示画面	メール起動時の画面を設定します。
文字サイズ設定	メール作成画面の本文／メール内容表示画面の文字サイズを設定します。
迷惑メール設定	「迷惑メール」フォルダに登録されている「振り分け登録」を有効にするかどうかを設定します。

Eメールを設定する

1 **ホーム画面→［アプリ］→［メール］→［⁝］→［設定］→［Eメール設定］**

2

受信／表示設定	**メール受信方法** メールの受信方法を設定します。 • 受信方法を「全受信（特定条件のみ）」に設定した場合、設定した特定条件に合うメールのみ全受信します。それ以外のメールは、差出人・件名のみ受信します。特定条件は「全受信対象登録」で変更できます。 **添付自動受信サイズ** 自動受信する添付データの上限サイズを設定します。 **メール自動受信** サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。無効に設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。

送信／作成設定	**送信画像サイズ** 添付する画像のサイズを設定します。 **署名** 送信時の署名を設定します。 **返信先アドレス** Eメールを受信した相手の方が返信する場合に、宛先に設定されるアドレスを設定します。 **引用返信** 返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。有効に設定すると、受信メールの行頭に「>」を付けて引用します。受信メールがデコレーションメールの場合は、1行目の行頭のみ「>」を付けて引用します。 **差出人名称** 送信先で表示される名前を設定します。

その他の設定	**Eメールアドレスの変更** ▶P.133「Eメールアドレスを変更する」 **迷惑メールフィルター** ▶P.134「迷惑メールフィルターを設定する」 **オススメの設定はこちら** ▶P.134「迷惑メールフィルターを設定する」 **自動転送先** ▶P.137「転送先を設定する」
設定更新	Eメールアドレスの再初期設定を行います。

Eメールアドレスを変更する

Eメールアドレスは「設定更新」を行うと自動的に決まりますが、変更できます。

1. **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[⁝]→[設定]→[Eメール設定]→[その他の設定]→[接続する]→[Eメールアドレスの変更]**
2. **暗証番号入力欄を選択→暗証番号を入力→[送信]**
3. **[承諾する]**

4 Eメールアドレス入力欄を選択→Eメールアドレスの「@」の左側の部分(変更可能部分)を入力→[送信]→[OK]

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用したりすることはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。

◎変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

◎入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。

◎Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、タブレット・携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[⋮]→[設定]→[Eメール設定]→[その他の設定]→[接続する]

■ おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[登録]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルター]→暗証番号入力欄を選択→暗証番号を入力→[送信]

迷惑メールフィルター画面が表示されます。

3

オススメ一括設定	**1. オススメ設定** なりすましメール･自動転送メール･迷惑メールの疑いのあるメールを拒否して、タブレット･携帯電話･PHS･パソコンからのメールを受信する条件に設定します。 **2. 携帯メールのみ受信** パソコンからのメール･なりすましメール･自動転送メール･迷惑メールの疑いのあるメールを拒否して、タブレット･携帯電話･PHSからのメールを受信する条件に設定します。

個別設定	**一括指定受信** インターネットやタブレット、携帯電話からのメールを一括で受信／拒否します。 **迷惑メールおまかせ規制** メールサーバで受信したPCメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。（高）（中）（低）の3つの設定があります。 **HTMLメール規制** メール本文がHTML形式のEメールを拒否します。 **URLリンク規制** 本文中にURLが含まれるEメールを拒否します。 **ウィルスメール規制** メールサーバで受信したメールの添付ファイルがウィルスに感染している場合に、受信規制を行います。 **拒否通知メール返信設定** 迷惑メールフィルターで拒否されたEメールに対して、受信エラー（宛先不明）メールを返信するかどうかを設定します。

指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」をすべて無効にしてください。 • 「指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)」を設定すると、「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
アドレス帳受信設定	Friends Noteもしくはauアドレス帳に登録したメールアドレスからのメールを受信します。
設定確認/解除	迷惑メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。
PC設定用ワンタイムパスワード発行	パソコンから迷惑メールフィルターを設定する場合のパスワードを発行します。
設定にあたって	迷惑メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。

memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

◎ 迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)>なりすまし規制>指定拒否リスト設定>指定受信リスト設定>アドレス帳受信設定>HTMLメール規制>URLリンク規制>一括指定受信>迷惑メールおまかせ規制>ウィルスメール規制

◎ 「指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)」は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※ Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

◎ 「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、なりすましメールには返信されません。

◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、タブレット・携帯電話・PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。

◎「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)」に登録してください。
※指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)でezweb.ne.jpやその一部を登録すると、すべてのメールを受信するためご注意ください。

■パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールフィルター機能」の画面内にある「PCからの迷惑メールフィルター設定」にアクセスし、PC設定用ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、迷惑メールフィルター画面の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
PC設定用ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「パソコンから迷惑メールフィルターを設定する」に接続を行ってください。15分を過ぎるとPC設定用ワンタイムパスワードは無効となります。

転送先を設定する

本製品で受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[⋮]→[設定]→[Eメール設定]→[その他の設定]→[接続する]→[自動転送先]

2 **暗証番号入力欄を選択→暗証番号を入力→[送信]**

3 **入力欄を選択→Eメールアドレスを入力→[送信]→[終了]**

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎自動転送先のEメールアドレスは2件まで登録できます。

◎自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。
※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。

◎「エラー！Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。

◎Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。

◎自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

受信フィルターを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[⁝]→[設定]→[SMS設定]→[受信フィルター]**

2

指定番号拒否	**指定番号設定** 指定した番号からのSMSを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。 **指定番号一覧** 受信拒否する電話番号を「番号追加」を選択して指定します。 • 登録済みの電話番号をロングタッチ→[変更]／[削除]と操作すると、電話番号を変更／削除できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。
電話帳登録以外	電話帳に登録されていない電話番号からのSMSを受信拒否するかどうかを設定します。

memo

◎受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。

メールグループを設定する

メールグループは最大20件まで登録でき、1件のメールグループには最大20件まで宛先を登録できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メール]→[⋮]→[設定]→[メールグループ設定]

メールグループ設定画面が表示されます。

2 [グループ追加]→グループ名を入力→[OK]

3 [メンバー追加]

4

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

電話帳引用	電話帳から、メンバーを選択して登録します。
送受信履歴引用	送受信履歴の一覧から、メンバーを選択して登録します。
直接入力	宛先を直接入力して登録します。
シークレット	送受信履歴のシークレットを一時的に解除します。

■メンバーを追加／編集する

1 メールグループ設定画面→メールグループを選択

メンバー一覧画面が表示されます。

2 [メンバー追加]→メンバーを選択

登録されているメンバーをタップすると、メンバーを変更できます。
「選択削除」をタップすると、選択したメンバーを削除できます。

■メールグループ設定画面のメニューを利用する

1 メールグループ設定画面→メールグループをロングタッチ

2

削除	メールグループを削除します。
メンバーの変更	メンバーを編集します。
グループ名の変更	グループ名を編集します。

■メンバー一覧画面のメニューを利用する

1 **メンバー一覧画面→メンバーをロングタッチ**

2

変更	メンバーを編集します。
削除	メンバーを削除します。

SMS安心ブロック機能を設定する

SMS安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むSMSを受信拒否する機能です。

memo

◎ SMS安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。

◎ ブロック対象のSMSは、通常のSMS(ぷりペイド送信含む)です。

■SMS安心ブロック機能の設定方法

SMS安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にSMSを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にSMSを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にSMSを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にSMSを送信する。

※設定時のSMS送信は無料です。

※設定完了の案内SMSは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■SMS安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したSMSがSMS安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「送信できませんでした」とエラーメッセージが表示され送信されません。

PCメールを利用する

PCメールのアカウントを設定する

アカウントを登録する

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを本製品に設定し、パソコンと同じようにメールを送受信できます。

- PCメールをご利用になるには、あらかじめPCメールのアカウントを設定する必要があります。
- 登録するメールアカウントによって設定する項目が異なります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]

2 アドレス入力欄を選択→メールアドレスを入力

3 パスワード入力欄を選択→パスワードを入力

■ メールサーバを自動で設定する場合

4 [次へ]

ご利用になるメールアカウントのメールサーバが自動設定されない場合は手動で設定します。

5 必要な項目を設定→[次へ]

6 あなたの名前入力欄を選択→あなたの名前を入力→[次へ]

■ メールサーバを手動で設定する場合

4 [手動セットアップ]

設定を手動で入力する必要がある場合は、PCメールサービスプロバイダまたはシステム管理者に、正しいPCメールアカウント設定を問い合わせてください。

5 アカウントのタイプを選択

POP3サーバで設定を行う場合、ご利用のプロバイダによっては本体(システム)内に保存されたPCメールが消える場合があります。IMAP対応のメールサーバ(Gmailなど)を利用する場合はIMAPサーバで設定を行ってください。

6 ※メニューの項目は、ご利用になるアカウントにより異なる場合があります。

ユーザー名／ドメイン¥ユーザー名	ユーザー情報を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
POP3サーバー／IMAPサーバー／サーバー	サーバ情報を入力します。
ポート	ポート番号を入力します。
セキュリティの種類	必要な場合に設定します。
サーバーからメールを削除	受信したPCメールをサーバに残すかどうかを設定します。
IMAPパスのプレフィックス	必要な場合に入力します。
安全な接続(SSL)を使用する	PCメール受信時にSSLを使用するかどうかを設定します。
すべてのSSL証明書を承認	すべてのSSL証明書を承認するかどうかを設定します。
クライアント証明書	使用するクライアント証明書を選択します。

7 **[次へ]**

8

SMTPサーバー	サーバ情報を入力します。
ポート	ポート番号を入力します。
セキュリティの種類	必要な場合に設定します。
ログインが必要	必要な場合に設定します。有効に設定した場合は「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

9 **[次へ]**

10 **必要な項目を設定→[次へ]**

11 **あなたの名前入力欄を選択→あなたの名前を入力→[次へ]**

memo

◎アカウントのタイプで「Exchange」を選択した場合、プロバイダによっては「ドメイン¥ユーザー名」の項目に「¥ユーザー名ドメイン」と入力する必要があります。詳しくはサーバ管理者にお問い合わせください。

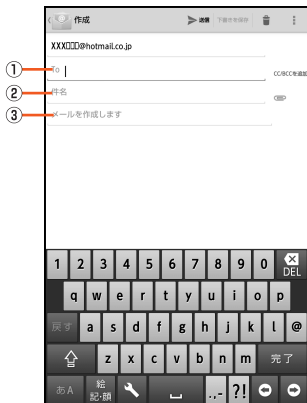
アカウントの設定を変更する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[⋮]→[設定]→アカウントを選択**

2 ※メニューの項目は、ご利用になるアカウントにより異なる場合があります。

アカウント名	アカウント名を変更します。
名前	あなたの名前を変更します。
署名	PCメール送信時の署名を設定します。
クイック返信	メールの作成時によく使う文章を登録します。
優先アカウントにする	メールアカウントが複数設定されている場合に、PCメールを作成するときの優先アカウントに設定します。
受信トレイの確認頻度	自動受信する間隔を設定します。
添付ファイルのダウンロード	Wi-Fi®接続中に添付ファイルを自動的にダウンロードするかどうかを設定します。
メール着信通知	PCメールを受信した場合にステータスエリアに受信したことを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	PCメール受信時の音を設定します。 • 「サイレント」以外の着信音を選択すると着信音が鳴ります。
バイブレーション	PCメール受信時のバイブレータの動作を設定します。
受信設定	受信メールサーバを設定します。 • 詳しくは、「アカウントを登録する」(▶P. 141)をご参照ください。
送信設定	送信メールサーバを設定します。 • 詳しくは、「アカウントを登録する」(▶P. 141)をご参照ください。
アカウントを削除	アカウントを削除します。

PCメールを送る

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[✉+]

《PCメール作成画面》

① 宛先入力欄
② 件名入力欄
③ 本文入力欄

2 宛先入力欄を選択→宛先を入力

宛先入力欄に宛先や連絡先の名前を入力すると、電話帳から自動的に検索して宛先の候補を表示します。宛先の候補を選択すると宛先に設定されます。宛先設定後、続けて宛先を入力して追加することもできます。「Cc／Bccを追加」をタップすると、Cc／Bcc入力欄を追加できます。宛先と同じ方法で入力できます。

3 件名入力欄を選択→件名を入力

4 [📎]→添付するファイルを選択

添付したファイルを削除する場合は「✕」をタップします。

5 本文入力欄を選択→本文を入力

6 [送信]

■PCメール作成画面のメニューを利用する

1 PCメール作成画面→[⋮]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

クイック返信を挿入	「クイック返信」で登録した文章を挿入します。

設定	アカウントの設定を変更します。 • 詳しくは、「アカウントの設定を変更する」(▶P.143)をご参照ください。

PCメールを受け取る

1 PCメールを受信すると

PCメールを受信するとステータスエリアに✉が表示され、メール受信音が鳴ります。

2 ステータスエリアをタップ

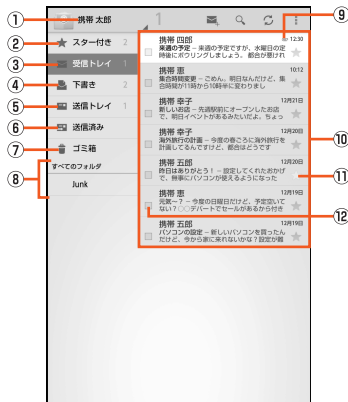
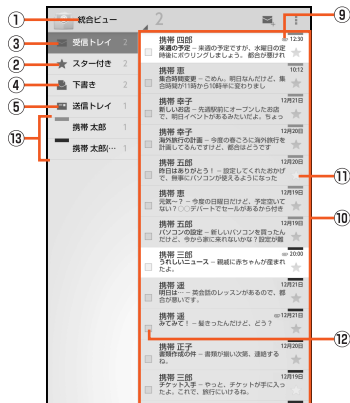
3 受信したPCメールを選択

PCメールの各画面でできること

PCメール一覧画面について

例：PCメール一覧画面(受信トレイ)

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]

複数のアカウントのメールを一覧で表示する場合は、ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→画面上部のアカウント名をタップ→[統合ビュー]と操作します。

《PCメール一覧画面(受信トレイ)(特定のアカウント)》

《PCメール一覧画面(受信トレイ)(統合ビュー)》

① **表示中のアカウント名**
表示中のアカウント名が表示されます。複数のアカウントについて表示している場合は、「統合ビュー」と表示されます。タップすると、表示するアカウントを切り替えることができます。

② **スター付き**
選択するとスターを付けたメールを一覧表示します。

③ **受信トレイ**
選択すると受信トレイ画面を表示します。

④ **下書き**
選択すると下書き画面を表示します。

⑤ **送信トレイ**
選択すると送信トレイ画面を表示します。

⑥ **送信済み**
選択すると送信済み画面を表示します。

⑦ **ゴミ箱**
選択するとゴミ箱画面を表示します。

⑧ **すべてのフォルダ**
選択すると各フォルダ画面を表示します。

⑨ **添付ファイルアイコン**
ファイルが添付されているPCメールに表示されます。

⑩ **PCメール**

選択するとPCメール内容表示画面を表示します。下書き画面の場合はPCメール作成画面を表示します。

⑪ **スターアイコン**

タップするとスター付きを設定／解除できます。

⑫ **チェックボックス**

タップするとチェックが入り、メニューが表示されます。

目的のPCメールにチェックを入れて、メニューを選択します。

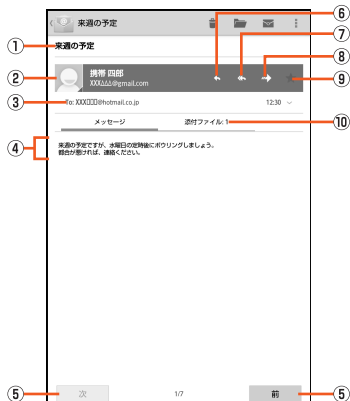
⑬ **アカウント**

アカウント設定したアカウントとアカウントごとの未読PCメール件数が一覧で表示されます。各アカウントを選択すると選択したアカウントの受信トレイ画面を表示します。

PCメール内容表示画面について

PCメール一覧画面でPCメールを選択するとPCメール内容表示画面を表示します。

例：PCメール内容表示画面（受信メール）

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→メールを選択

《PCメール内容表示画面（受信メール）》

① **件名**
② **差出人の名前／メールアドレス**
③ **宛先／Ccの宛先／メールアドレス**
④ **本文**
⑤ **次／前キー**
タップすると次／前のメールを表示します。
⑥ **返信キー**
⑦ **全員に返信キー**
⑧ **転送キー**
⑨ **スターアイコン**
タップするとスター付きを設定／解除できます。
⑩ **添付ファイル**

PCメールを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[⋮]→[設定]→[全般]**

2

自動表示	メッセージを削除した後に表示する画面を設定します。
メッセージの文字サイズ	PCメールの文字サイズを設定します。
画像の自動表示を解除	本文中の画像を自動的に表示する設定を解除します。

memo

◎「アカウントを追加」をタップするとアカウントを追加できます。詳しくは、「アカウントを登録する」(▶P.141)をご参照ください。

Gmailを利用する

Gmailについて

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- Gmailの連絡先は、本体(システム)内の電話帳と同期することができます。
- 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、受信トレイ画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Gmail]

受信トレイ画面が表示されます。

インターネット

インターネットに接続する

パケット通信または無線LAN(Wi-Fi®)機能を使用してインターネットに接続できます。

memo

◎LTE NETまたはLTE NET for DATAに加入していない場合は、パケット通信を利用することができません。

パケット通信を利用する

本製品は、「LTE NET」や「LTE NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してパケット通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。

LTE NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[モバイルネットワーク]→[auネットワーク設定]→[高度な設定]→[接続モード設定]→[LTE NET for DATA]と操作してください。

memo

◎最大通信速度受信75Mbps/送信25Mbpsでのパケット通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

※ご使用の通信環境により、最大通信速度が低下する場合があります。

◎LTEフラットなどのパケット通信料定額/割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。LTE NET、LTE NET for DATA、パケット通信料定額/割引サービスについては、最新のau総合カタログ/auのホームページをご参照ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションやGoogleサービスなどのアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となるため、パケット通信料定額/割引サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。

https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）

- 初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

ブラウザを利用する

Webページを表示する

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]

ブラウザ画面が表示されます。

「⊕」をタップすると新しいタブでWebページを表示します。

クイックツールボックスの説明画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

memo

◎非常に大きなWebページをブラウザで表示した場合は、アプリケーションが自動的に終了することがあります。

URL表示欄を利用する

ブラウザ画面の上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、ウェブサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してサイトを表示できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→URL表示欄を選択

「🎤」をタップするとGoogle音声検索ができます。マイクに向かってキーワードを話してください。

2 URL表示欄にキーワード／URLを入力

入力した文字を含む検索候補などがURL表示欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／[実行]

memo

◎URL表示欄にキーワードを入力した場合、「検索エンジンの設定」（▶P. 159）で設定した検索エンジンで検索します。

ブラウザ画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]

■ オプションメニューの場合

2 [⋮]

3

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

再読み込み／停止	表示中のサイトの再読み込み／読み込み中止を行います。
進む	サイトを「↩」をタップして表示している場合に、操作前に表示していたサイトに進みます。
ブックマーク一覧	ブックマーク画面を表示します。 • 詳しくは、「ブックマーク／履歴／保存したページを利用する」（▶P. 155）をご参照ください。
ブックマークへ登録	表示中のサイトをブックマークに登録します。
新しいタブ	新しいタブで、別のサイトを表示します。
テキストコピー	サイトに表示された文字列をコピーします。
ページを共有	表示しているサイトのURLをメールやBluetooth®などで送信できます。
ページ内を検索	表示しているページ内でテキストを検索します。
ページを保存	Webページを本体（システム）に保存し、インターネットに接続しなくてもWebページを表示できます。
PC版サイトを表示	PC版のサイトを表示します。
画質モード設定	本製品の画質について設定します。
ワイヤレス印刷	EPSON製のWi-Fi®対応プリンタで画像を印刷することができます。
設定	▶P. 157「ブラウザを設定する」
ページ情報	表示しているサイトのページ情報を表示します。
ブラウザ終了	ブラウザを終了します。

■ コンテキストメニューの場合

2 リンク／画像をロングタッチ

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

開く	選択したリンク先を表示します。
新しいタブで開く	選択したリンク先を新しいタブで表示します。
リンクを保存	選択したリンク先を本体(メモリ)に保存します。
URLをコピー	選択したリンク先のURLをコピーします。
画像を保存	選択した画像を本体(メモリ)に保存します。
画像を表示	選択した画像を表示します。
壁紙として設定	選択した画像を壁紙に設定します。 • 壁紙について詳しくは、「壁紙・画面設定をする」(▶P.264)をご参照ください。
メールを送信	選択したメールアドレスにメールを送信します。
発信…	選択した電話番号を電話帳に登録します。
連絡先を追加	選択した電話番号を電話帳に登録します。
地図	選択した位置情報の地図を表示します。
コピー	選択した電話番号やメールアドレスなどの情報をコピーします。
テキストコピー	サイトに表示された文字列をコピーします。
リンクを共有	選択した画像をメールやBluetooth®などで送信できます。

memo

◎ 壁紙に設定した画像は保存されないため、壁紙を別の画像に変更すると元に戻すことはできません。また、他の機能で画像を利用することもできません。

ワイヤレス印刷について

◎ ブラウザの表示内容と実際の印刷内容が異なる場合があります。

ブックマーク／履歴／保存したページを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→[☆]

《ブックマーク／履歴／保存ページ画面》

① **ブックマーク／履歴／保存ページ一覧**
ブックマーク／履歴／保存ページの一覧を表示します。

② **表示切替タブ**
ブックマーク／閲覧履歴／保存したWebページの表示を切り替えます。

③ **親フォルダへ**
上の階層を表示します。

④ **フォルダ**

2 ブックマーク／履歴／保存したページを選択

memo

◎閲覧履歴表示中に「☆」／「★」をタップすると、選択した履歴をブックマークに登録／削除できます。

■ブックマーク／履歴／保存ページ画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

	履歴をすべて削除します。
	ブラウザを設定します。 • 詳しくは、「ブラウザを設定する」（▶P.157）をご参照ください。
	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

1 ブックマーク／保存ページ画面→[⋮]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

フォルダを作成	フォルダを作成します。
並べ替え	ブックマークの並び順を変更します。
ブックマークを全送信	ブックマークを他の機器にすべて送信します。
ブックマークを全削除	ブックマークをすべて削除します。
ブックマーク1件削除方法	ブックマークを1件削除する方法を表示します。
保存したページを全削除	保存したページをすべて削除します。

■ コンテキストメニューの場合

1 ブックマーク／履歴／保存ページ画面→ブックマーク／フォルダ／履歴／保存したページをロングタッチ

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

開く	選択したブックマーク／履歴のサイトを表示します。
新しいタブで開く	選択したブックマーク／履歴のサイトを新しいタブで表示します。
編集／フォルダ移動	選択したブックマークを編集したり、移動先などを設定します。
ショートカットを作成	選択したブックマークのショートカットを、ホーム画面に作成します。
ブックマークを送信	選択したブックマークを他の機器に送信します。
ブックマークに追加／ブックマークから削除	選択した履歴をブックマークに登録／削除します。 • 登録時に名前やアドレスなどを編集できます。
ブックマークを削除	選択したブックマークを削除します。
リンクを共有	選択したブックマーク／履歴のサイトのURLをメールやBluetooth®などで送信できます。
URLをコピー	選択したブックマーク／履歴のサイトのURLをコピーします。

すべて新しいタブで開く	フォルダ内のブックマークのサイトをすべて表示します。
フォルダを編集	選択したフォルダを編集します。
フォルダを削除	選択したフォルダを削除します。
履歴から削除	選択した履歴を削除します。
ホームページとして設定	ブラウザを起動したときや新しいタブを開いたときに表示するサイトに設定します。
保存したページを削除	選択済みの保存したページを削除します。

■保存ページのメニューを利用する

1 保存ページ画面→保存したページを選択→[⋮]

2

最新のページを表示	保存したページの最新の情報を読み込みます。
設定	ブラウザを設定します。 • 詳しくは、「ブラウザを設定する」(▶P.157)をご参照ください。

ブラウザを設定する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→[⋮]→[設定]

ブラウザ設定画面が表示されます。

2

全体設定	**ホームページを設定** ブラウザを起動したときや、新しいタブを開いたときに表示されるホームページを設定します。 **フォームの自動入力** サイトの閲覧中に入力欄をタップして登録したフォームデータを入力するかどうかを設定します。 **自動入力テキスト** 自動入力するフォームデータを登録します。 **ブックマークをリセット** 登録したブックマークをすべて削除してお買い上げ時の状態に戻します。
プライバシーとセキュリティ	▶P.159「プライバシーとセキュリティの設定をする」

ユーザー補助	※下記以外にプレビューが確認できます。 **拡大縮小設定の上書き** サイトの設定にかかわらず拡大縮小するかどうかを設定します。 **テキストの倍率** ブラウザ画面に表示される文字サイズを設定します。 **ダブルタップでズーム** ダブルタップでズームする倍率を設定します。 **最小フォントサイズ** 最小フォントサイズを設定します。 **反転レンダリング** 画面の表示を白黒反転させるかどうかを設定します。 **コントラスト** 「反転レンダリング」利用時の画面のコントラストを設定します。
高度な設定	▶P.159「高度な設定をする」

帯域幅の管理	**検索結果のプリロード** 検索結果をバックグラウンドであらかじめ読み込むかどうかを設定します。 **ウェブページのプリロード** リンク先のウェブページをバックグラウンドであらかじめ読み込むかどうかを設定します。 **画像の読み込み** サイトの画像を表示するかどうかを設定します。
クイック操作･Labs	**クイックツールボックス** 画面の左端または右端からスライドして、クイックツールボックスを表示するかどうかを設定します。 **クイックコントロール** 画面の左端または右端に触れて、クイックコントロールを表示するかどうかを設定します。 **全画面表示** サイトを全画面で表示するかどうかを設定します。

■プライバシーとセキュリティの設定をする

1 ブラウザ設定画面→[プライバシーとセキュリティ]

2

キャッシュを削除	サイトの閲覧時に保存されたページデータ(キャッシュ)を削除します。
履歴削除	ブラウザの閲覧履歴をすべて削除します。
セキュリティ警告を表示	サイトの安全性に問題があるときに警告を表示するかどうかを設定します。
Cookieを受け入れる	サイトによるCookieの保存と読み取りを許可するかどうかを設定します。
Cookieをすべて削除	保存されているCookieをすべて削除します。
フォームデータを保存	サイトの閲覧中に入力したフォームデータを保存するかどうかを設定します。
フォームデータを削除	保存されているフォームデータをすべて削除します。
パスワードを保存	サイトの閲覧中に入力したユーザー名とパスワードを保存するかどうかを設定します。
パスワードを削除	保存されているサイトのユーザー名とパスワードをすべて削除します。
位置情報を有効にする	位置情報のアクセスを許可するかどうかを設定します。
位置情報アクセスを削除	サイトからの位置情報アクセスをすべて削除します。

■高度な設定をする

1 ブラウザ設定画面→[高度な設定]

2

ダウンロードデータの保存先	ダウンロードデータの保存先を設定します。
バックグラウンドで開く	リンクを新しいタブで開くとき、現在表示しているタブのバックグラウンドで開くかどうかを設定します。
検索エンジンの設定	URL表示欄にキーワードを入力して検索するときの検索エンジンを設定します。
ウェブサイト設定	サイトを選択して、サイトごとに位置情報アクセスやダウンロードしたデータの削除ができます。

JavaScriptを有効にする	サイトにJavaScriptが記載されているとき、プログラムを実行させるかどうかを設定します。
1つのアプリに複数タブを許可	他のアプリケーションからブラウザを連携起動させたとき、新しいタブで開くかどうかを設定します。
プラグインを有効にする	プラグインを有効にするかどうかを設定します。
ポップアップをブロック	ポップアップをブロックするかどうかを設定します。
デフォルトの倍率	サイトを表示したときの倍率を設定します。
ページを全体表示で開く	新しく開いたサイトを全体表示するかどうかを設定します。
ページの自動調整	画面に合わせてサイトの表示やサイズを自動調整するかどうかを設定します。
テキストエンコード	文字コードを変更します。
初期設定にリセット	ブラウザのすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。 • ブックマークや閲覧履歴、キャッシュなどの保存されたデータは削除されません。

Google Chromeを利用する

Google Chromeを利用してWebページを閲覧できます。

- 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、Chrome画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Chrome]

Chrome画面が表示されます。
初回起動時にはログイン画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

マルチメディア

カメラを利用する

このカメラでできること

本製品は有効画素数約808万画素のCMOSアウトカメラと約31万画素のCMOSインカメラを搭載し、静止画や動画を撮影できます。

- 撮影した静止画／動画は本体（メモリ）またはmicroSDメモリカードに保存されます。microSDメモリカードに保存する場合には、カメラを使用する前にmicroSDメモリカードを取り付けてください。

■ 撮影できる静止画のサイズ

撮影サイズ（ドット）	容量の目安（画質）
VGA：640×480	105KB程度（ハイクオリティ） 85KB程度（ファイン） 65KB程度（ノーマル）
HD：1,280×720	340KB程度（ハイクオリティ） 260KB程度（ファイン） 150KB程度（ノーマル）
2M：1,600×1,200	700KB程度（ハイクオリティ） 480KB程度（ファイン） 270KB程度（ノーマル）
FULL HD：1,920×1,080	750KB程度（ハイクオリティ） 510KB程度（ファイン） 290KB程度（ノーマル）
8M：3,264×2,448	2,770KB程度（ハイクオリティ） 1,980KB程度（ファイン） 1,470KB程度（ノーマル）

memo

◎ 撮影時の環境により、撮影できるサイズは異なります。

■撮影できる動画のサイズ

撮影サイズ(ドット)	撮影可能時間
QVGA:320×240	最大約90分
VGA:640×480	最大約90分
HD:1,280×720	最大約45分
FULL HD:1,920×1,080	最大約16分

memo

◎周囲の温度、撮影条件(サイズ、画質など)や、microSDメモリカードの容量により撮影可能時間が短くなることがあります。

◎撮影時の環境により、撮影できるサイズは異なります。

■撮影した画像のプリント

microSDメモリカードに保存した画像をプリンタやDPEショップでプリントできます。

本製品で撮影した画像はExif Printに対応しています。

memo

◎本体(メモリ)に保存した画像をプリントする場合は、あらかじめ、コンテンツマネージャーなどを利用して、microSDメモリカードに移動しておいてください。

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画/動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部やモバイルライトに指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 動画を撮影する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、撮影時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、メールの受信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- マナーモード設定中でも静止画撮影のフォーカスロック音やシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。音量は変更できません。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- 本製品を暖かい場所に長時間置いた後に画像を撮影したり、保存したりすると、画像が劣化することがあります。

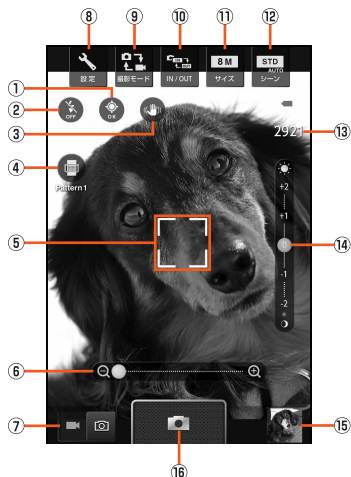
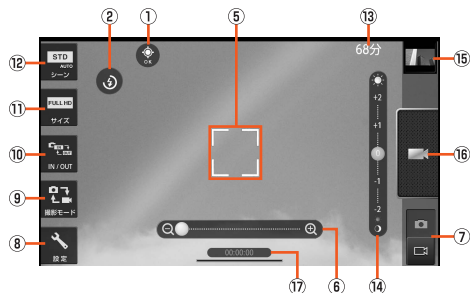
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がぶれる原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 室内で撮影すると画面が黄色くなる場合があります。そのときは、ホワイトバランスを「電球」や「蛍光灯」に設定して撮影すると改善されます。
- 白熱電球下などで撮影すると画面が赤くなる場合があります。そのときは、ホワイトバランスを「電球」に設定して撮影すると改善されます。
- 本製品のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 動画撮影中に強い光や眩しい被写体を撮影すると、画像に紫の線や帯が発生することがありますが、故障ではありません。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき

・暗い場所にある被写体
・動きが速い被写体
- モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた静止画などになる可能性があります。
- カメラの切り替え、カメラの設定変更などの直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 電池残量が[電池アイコン]（残量約10%）以下の場合は、カメラを起動できません。
- 次の場合は、カメラを使用できないことがあります。
・長時間の使用により本体の温度が上昇した場合
・冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合
・他のアプリケーションを起動している場合

静止画／動画を撮影する

静止画／動画の撮影方法

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[📷]／[🎥]

撮影したデータに位置情報を付加するかどうかの確認画面や、au Cloudについての通知画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

《静止画モニター画面》

《動画モニター画面》

① **自動位置情報付加キー**

「位置情報サービス」の「GPS機能」を有効に設定した場合に表示されます。

タップするたびに「自動位置情報付加」の設定を切り替えます。

LOADING／OK：位置情報を取得中／取得完了後

OFF：「自動位置情報付加」が「OFF」

② **モバイルライトキー**

タップするたびに「モバイルライト」の設定を切り替えます。

③ **手ぶれ軽減キー**
タップするたびに「手ぶれ補正」の設定を切り替えます。
／ ：「OFF」／「ON」

④ **ミニチュア設定キー**
タップするたびに「ミニチュア設定」を切り替えます。

⑤ **フォーカスマーク**
「顔優先AF」／「標準AF」を設定している場合は、人の顔を検出してフォーカス動作を行います。

⑥ **ズームバー**
被写体を拡大／縮小します。
ピンチアウト／ピンチインや左右にスライドで表示／設定できます。

⑦ **カメラ／ビデオカメラ切替キー**

⑧ **設定キー**
各機能を設定します。
- 各種設定について詳しくは、「カメラを設定する」(▶P.169)をご参照ください。

⑨ **撮影モードキー**
撮影モードを切り替えます。
- 撮影モードについて詳しくは、「撮影モードを切り替える」(▶P.169)をご参照ください。

⑩ **IN／OUTキー**
使用するカメラをインカメラ／アウトカメラに切り替えます。

⑪ **サイズキー**
撮影サイズを設定します。
- 撮影できるサイズについて詳しくは、「このカメラでできること」(▶P.162)をご参照ください。

⑫ **シーンキー**
撮影するシーンに合わせた設定にできます。

⑬ **撮影可能残り枚数／時間**

⑭ **明るさ調整バー**
明るさを調整します。
上下にスライドで表示／設定できます。

⑮ **直前に撮影したデータ**
直前に撮影したデータのサムネイルを表示します。タップするとデータの確認などができます。

⑯ **撮影キー**

⑰ **撮影時間**

■ 静止画撮影の場合

2 **[ ]／／**
撮影し、静止画を保存します。

■ 動画撮影の場合

2 [ ]／／

撮影が開始されます。
録画中に「 」をタップすると、静止画を撮影し、保存します。

3 [ ]／／

撮影が終了し、動画を保存します。

memo

◎約3分間何も操作しないと、カメラが終了します。
◎モバイルライトを「ON」に設定するとモバイルライトが点灯し、約3分間経過すると自動的に消灯します。
◎動画撮影中に電池残量が (残量約10%)以下になった場合は、自動的に撮影を停止してデータを保存します。

オートフォーカスロックについて

◎静止画モニター画面でピントを合わせたい場所をタップすると、タップした場所にピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、フォーカスマークが表示されロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、フォーカスマークが赤色で表示されます。フォーカスがロックされた状態で画面をタップすると、ロックが解除されます。
◎「フォーカス設定」が「AF OFF」に設定されている場合は、フォーカスロックできません。
◎フォーカスマークをタップすると撮影することができます。

連続して静止画を撮影する

1回の撮影で連続した静止画を撮影できます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[撮影モード]→[連写カメラ]**

2 **[連写種類]→連写種類を選択→撮影する枚数を選択**

撮影する枚数によって撮影サイズは異なります。
連写種類で「ベストセレクト」を選択すると、シャッター操作をする直前から連続して撮影することができます(ベストセレクトフォト)。

3 [ ]／／

設定した枚数の撮影が完了した後、撮影したすべての静止画のサムネイル表示画面が表示されます。
「メニュー」をタップすると、選択削除や全件保存などをすることができます。
連写中に「 」をタップすると撮影を中止します。

4 **静止画を選択**

「メニュー」をタップすると、選択した静止画の共有や編集などをすることができます。

5 [保存]

選択した静止画が保存され、まだ保存されていない静止画のサムネイル表示画面に戻ります。
その他の操作については、「静止画／動画の撮影方法」(▶P.165)をご参照ください。

カメラの機能を利用する

撮影モードを切り替える

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[ ]／[ ]→[撮影モード]

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

連撮	シャッター操作をすると、フォーカス動作を省いてすぐに撮影します。
最高解像度	高画質で撮るのに適した設定で撮影します。
料理	料理を撮るのに適した設定で撮影します。
カメラ	静止画を撮影します。
連写カメラ	▶P.168「連続して静止画を撮影する」
ビデオカメラ	動画を撮影します。
魚眼カメラ	画像を半球の形に曲げて、魚眼レンズで撮影したかのような静止画を撮影します。
ミニチュアライズカメラ	画像の一部をぼかして、実際の風景をミニチュアで再現したかのような静止画を撮影します。
パノラマカメラ	パノラマ撮影をすることができます。「 」をタップするか／を押した後、撮影する方向に本製品をゆっくり動かします。撮影をやめるときはもう一度「 」をタップするか／を押します。撮影可能領域の端まで動かした場合は自動的に撮影を終了します。
手鏡	インカメラを使ってディスプレイに自分を写し、手鏡のように使用することができます。

memo

連撮、最高解像度、料理について

◎この部分には、ウィジェットの「SH カメラ」で設定した撮影モードが表示されます。

カメラを設定する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[ ]／[ ]→[設定]

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。撮影操作をしてから設定した秒数が経過すると撮影します。 • カウントダウン中はモバイルライトが点滅します。 • カウントダウンを中止する場合は、「↩」をタップします。
ミニチュア設定	ミニチュアライズカメラで画像のぼかさない部分を設定します。
フォーカス設定	▶P.172「フォーカスを設定する」
連撮モード	手動で連続撮影をできるようにするかどうかを設定します。
モバイルライト	モバイルライトの設定を切り替えます。
ワンタッチシャッター	パノラマカメラで、モニター画面をタップして撮影できるようにするかどうかを設定します。
HDR	撮影した静止画の黒つぶれや白とびを解消するかどうかを設定します。
手ぶれ軽減	手ぶれを防いで撮影するかどうかを設定します。
個人／ペット検出	▶P.173「人物の顔を登録して活用する」
シャッター設定	**ワンタッチシャッター** モニター画面をタップすることで撮影できるようにするかどうかを設定します。 **笑顔レベル** 笑顔フォーカスでシャッターを切るレベルを設定します。 • 笑顔が検出されにくい場合は、笑顔レベルを「レベル3」→「レベル2」→「レベル1（微笑）」に変更してください。 **シャッターモード** 次のシャッターモードを設定します。 • ノーマル：シャッター操作をしたときにシャッターを切ります。 • 笑顔フォーカス：笑顔を検出すると、自動的にシャッターを切ります（笑顔フォーカスシャッター）。 • 振り向き：被写体が振り向いた瞬間を検出すると、自動的にシャッターを切ります（振り向きシャッター）。 **シャッター音** シャッター音を設定します。

auCloud設定	**自動アップロード** カメラで撮影した画像を自動的にau Cloudにアップロードするかどうかを設定します。 **Wi-Fi時にアップロード** Wi-Fi®接続している場合のみ、自動アップロードするかどうかを設定します。 **充電時にアップロード** 充電している場合のみ、自動アップロードするかどうかを設定します。
画質設定	画質を設定します。
ホワイトバランス	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。
ISO感度	静止画の感度を設定します。
明るさ調整	明るさを設定します。
微速度撮影間隔	流れる雲や花が開く様子など、非常にゆっくり動いているものを速く動いているように撮影できます。間隔を長くするほど、高速の動画を撮影できます。
効果	**効果(顔)** 撮影している顔を加工します。 **効果(背景)** 撮影している背景を加工します。
マイク設定	音声を録音するかどうかを設定します。
個人検出	個人検出を行うかどうかを設定します。
映像/音声形式	映像/音声形式を設定します。
ちらつき防止	画面のちらつきを抑えます。
保存設定	**保存先設定** 撮影したデータの保存先を設定します。 **自動位置情報付加** 撮影時に位置情報を自動的に付加するかどうかを設定します。 • 「連携起動時OFF」を設定した場合、メールなど、他のアプリからカメラを起動したときは位置情報が付加されません。
設定一覧	現在の設定を表示します。項目をタップすると設定を変更できます。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

memo

◎ 機能によっては、同時に設定できない場合があります。

ワンタッチシャッターについて

◎ フォーカスマークが表示されているときは、タップした位置にピントを合わせて撮影します。

笑顔レベル、シャッターモードについて

◎「フォーカス設定」が「顔優先AF」の場合のみ設定できます。

auCloud設定について

◎ auCloud設定を行うにはauスマートパスへの登録が必要です。

ISO感度について

◎ ISO設定を高感度に設定すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ぶれや手ぶれが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮影できたりしますが、画像は粗くなります。

自動位置情報付加について

◎ 位置情報を付加した画像をインターネットにアップロードした場合、撮影した位置が公開されますのでご注意ください。

フォーカスを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[ ]／[ ]→[設定]→[フォーカス設定]**

2 ※ メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

顔優先AF	被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で、顔を自動的に検出するオートフォーカスに設定します。
標準AF	被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で、顔を自動的に検出するオートフォーカスに設定します。
センターAF	被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で画面中央にフォーカスを合わせます。
接写AF	被写体との距離が約10cm～30cmの範囲で動作するオートフォーカスに設定します。
AF OFF	被写体との距離を無限遠に固定します。
コンティニュアスAF	カメラの向きを変えるとフォーカスマークが表示され、フォーカスマーク内にピントを合わせます。
フォーカスマーク	フォーカスマークのデザインを設定します。

memo

顔優先AF、標準AFについて

◎ 複数の顔（最大5人）を検出した場合は、フォーカスマークをタップして移動できます。

◎ あらかじめ、人物の顔を登録することができます。詳しくは、「人物の顔を登録して活用する」（▶P.173）をご参照ください。

◎ 顔が静止画／動画モニター画面の端にある場合や撮影状況などにより、顔を検出できない場合があります。

人物の顔を登録して活用する

あらかじめ人物の顔を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報を表示できます。また、おまかせアルバムで自動的に分類できるようになります。

■人物の顔を登録する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[設定]→[個人／ペット検出]→[顔登録]**

2 **ガイドに被写体の顔を合わせる**

顔を検出すると、ガイドが青色に切り替わります。

3 **[カメラアイコン]／音量上キー／音量下キー**

4 **登録する場所を選択**

5

電話帳の情報を参照	電話帳を選択して名前やメモを入力します。
新規に入力	名前やメモを直接入力します。

6 **各項目を入力→[保存]**

■登録した情報を編集する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[設定]→[個人／ペット検出]→[登録情報編集]**

2 **登録した情報を選択**

3

優先順位変更	登録した情報の優先順位を変更します。 • 変更する情報を移動する位置へドラッグして指を離すと、情報を移動できます。
編集	選択した情報の登録内容を変更します。
削除	選択した情報を削除します。

■優先して検出する対象を設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[設定]→[個人／ペット検出]→[検出設定]**

2

OFF	個人／ペット検出をOFFにします。
ペット優先	動物を優先して検出します。
人物優先	人物を優先して検出します。

memo

◎「フォーカス設定」が「顔優先AF」の場合のみ設定できます。

読取カメラを利用する

バーコードリーダーでバーコードを読み取る

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、ウェブサイト表示や電話帳・メールの作成に利用できます。
JANコードとQRコードの読み取りに対応しています。

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして「バーコードリーダー」に切り替える

[切替]→[バーコード]でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 バーコードをディスプレイに表示

カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取り、読取結果画面が表示されます。

■ 読取結果を利用する場合

4 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

電話帳一括登録	電話帳一括登録機能付きのQRコードを読み取った場合、読み取られた情報を一括して電話帳に登録します。
メール作成	メール作成機能付きのQRコードを読み取った場合、宛先、本文、件名が自動的に入力されたメール作成画面を表示します。
ブックマークに登録	ブックマーク登録機能付きのQRコードを読み取った場合、ブックマークに登録できます。
検索	読取結果からウェブサイトの情報を検索します。

■ リンクを利用する場合

4 リンクを選択

URLを選択した場合はブラウザを起動して、選択したURLのサイトを表示します。

5 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

連絡先に追加	電話帳に登録します。
メール作成	読み取った宛先が入力されたメール作成画面を表示します。

電話帳に登録	電話帳に登録します。

memo

◎バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。

名刺リーダーで名刺を読み取る

読み取った名刺を、電話帳に登録、またはコピーしてメモ帳などで利用することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして「名刺リーダー」に切り替える

[切替]→[名刺]でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 名刺をディスプレイに表示→[読取]→[認識]

読取結果画面が表示されます。
読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

4 [電話帳登録]

読み取った名刺画像と項目が電話帳に登録されます。
アカウントを設定している場合、連絡先の登録先を選択してください。

5 [いいえ]／[はい]

「はい」を選択すると、登録した連絡先を編集できます。

memo

◎文字列によっては、正しく読み取れない場合があります。

テキストリーダーで文字を読み取る

紙などに印刷されている文字列を読み取って、メモ帳に登録します。最大256文字まで読み取ることができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして「テキストリーダー」に切り替える

[切替]→[テキスト]でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 文字列をディスプレイに表示→[撮影]

4 読み取る行を「▼」／「▲」（「◀」／「▶」）で選択→［読取］

枠で囲まれた行を読み取り、読取結果が表示されます。
「⁝」をタップすると、読み取った文字列を取り込むモードを選択できます。

5 ［決定］

読取結果画面が表示されます。

6 ［メモ帳登録］

読取モードによっては、読み取った文字列をタップすると、文字列の種類に応じてアプリケーションが起動します。

7 ［登録］

「文字コード」を選択すると文字コードを変更できます。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

memo

◎文字列によっては、正しく読み取れない場合があります。
◎一部の文字列は読取結果表示の際に除去される場合があります。

お店情報リーダーで情報を読み取る

雑誌などから店名や電話番号などの情報を読み取り、電話帳に登録、またはコピーしてメモ帳などで利用することができます。

1 ホーム画面→［アプリ］→［読取カメラ］

2 ディスプレイを左右にスライドして「お店情報リーダー」に切り替える

［切替］→［お店情報］でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 情報をディスプレイに表示→［読取］→［認識］

読取結果画面が表示されます。
読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

4 ［電話帳登録］

読み取った画像と項目が電話帳に登録されます。
アカウントを設定している場合、連絡先の登録先を選択してください。

5 ［いいえ］／［はい］

「はい」を選択すると、登録した連絡先を編集できます。

memo

◎文字列によっては、正しく読み取れない場合があります。

読取カメラのメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして利用する読取カメラモードに切り替える

[切替]→利用する読取カメラモードを選択でも同様に操作できます。

■ モニター画面の場合

3 [⋮]

4

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

明るさ調整	明るさを設定します。
モバイルライト	モバイルライトの点灯／消灯を切り替えます。
フォーカス設定	**標準AF** 被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で動作するオートフォーカスに設定します。 **接写AF** 被写体との距離が約10cm～30cmの範囲で動作するオートフォーカスに設定します。
読取データ確認	「読取データ登録」で登録した読取結果を確認できます。
ちらつき防止	画面のちらつきを抑えます。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

■ 読取結果画面の場合

3 読取操作を行う

4 [⋮]

5

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

読取データ登録	読取結果を登録します。 • 読取データは、最大10件まで登録できます。 • 登録したデータは「読取データ確認」で確認できます。
続き読取	文字列を再度読み取り、すでに読み取った文字列の続きに追加します。

追加読取	文字列を再度読み取り、すでに読み取った文字列の下に改行して追加します。
編集	文字列を編集します。
全コピー	読取結果をコピーします。
メモ帳登録	読取結果をメモ帳に登録します。

データを利用する

おまかせアルバムを利用する

データを表示／再生する

画像や動画を人物ごと、イベントごと、場所ごとに振り分けて整理し、利用することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]

通知が表示された場合は、画面に従って操作してください。

《おまかせアルバム画面》

① **カテゴリ区分**

② **画像／動画／フォルダ／カテゴリ一覧**

③ **スクローラー**

画面をスクロールすると表示されます。表示されたスクローラーを上下にスライドして画面をスクロールさせることができます。

2 カテゴリ区分を選択

3 フォルダ／カテゴリを選択

サムネイル表示画面が表示されます。

4 画像／動画を選択

1件表示画面が表示されます。
画面をタップすると情報の表示／非表示を切り替えられます。
「▶」をタップすると、動画を再生します。
「GIF」をタップすると、GIFアニメーションを再生します。

memo

ファイル表示時のご注意

◎ファイルが表示されない場合は、おまかせアルバムのデータベースファイルを削除することで正常に動作する可能性があります。本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続して「¥PRIVATE¥SHARP¥PM¥DATABASE」内のファイルをすべて削除してからご使用ください。

◎データベースファイルを削除した場合、作成された人物などの情報も削除されます。十分にご確認のうえ、操作してください。

■おまかせアルバムのメニューを利用する

■アクションメニューの場合

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

フォルダ／画像	表示を切り替えます。
振分け	「おまかせ振り分け設定」（▶P.181）によって、画像を自動的に振り分けます。
編集	▶P.191「画像を編集する」
共有	データをBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
削除	データを削除します。
整理	▶P.183「人物ごとに振り分ける」 ▶P.184「イベントごとに振り分ける」
⋮	オプションメニューを表示します。

■オプションメニューの場合

1 おまかせアルバム画面／サムネイル表示画面／1件表示画面→[⋮]

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

場所設定	▶P.184「場所ごとに振り分ける」
検索	検索条件を選択して画像／動画を検索します。 • 検出シーン検索では、シーンを「シーン自動検出」に設定して撮影した際に、検出されたシーンで検索します。 • 検索結果表示後、「×」をタップするとすべての画像／動画が表示されます。
写真を送る	選択したデータをBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
動画を送る	選択したデータをBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の動画共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
選択削除	フォルダ／データを選択して削除します。
人物に振り分け	画像を他の人物に振り分けます。
人物を新規作成	画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「人物ごとに振り分ける」(▶P.183)をご参照ください。
他の人物に移動	画像を他の人物に振り分けます。
この人物からはずす	画像を「その他」に振り分けます。
イベントに振り分け	画像を他のイベントに振り分けます。
イベントを新規作成	画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「イベントごとに振り分ける」(▶P.184)をご参照ください。
他のイベントに移動	画像を他のイベントに振り分けます。
このイベントからはずす	画像を「未設定」に振り分けます。
スライドショー	スライドショーで再生します。
画像を登録	選択したデータを「壁紙・画面設定」の「壁紙」や電話帳に登録します。
顔写真変更	登録済みの人物の画像を変更できます。
人物名変更	登録済みの人物名を変更できます。

イベント名変更	登録済みのイベント名を変更できます。
人物振り分け	画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「人物ごとに振り分ける」(▶P.183)をご参照ください。
イベント振り分け	画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「イベントごとに振り分ける」(▶P.184)をご参照ください。
場所未設定一覧	場所を設定されていない画像を表示します。
並べ替え	データの表示順を変更します。
人物情報の初期化	すべての人物情報を消去して、画像を「その他」に振り分けます。
テレビで表示	DLNA対応のテレビなどで表示します。
テレビで再生	DLNA対応のテレビなどで再生します。
この人物を削除	人物を削除します。画像や動画は「その他」に移動します。
このイベントを削除	イベントを削除します。画像や動画は「未設定」に移動します。
ワイヤレス印刷	EPSON製のWi-Fi®対応プリンタで画像を印刷することができます。 • 印刷できる画像はJPEG、BMP、PNGです。
設定	**サムネイル表示切替** サムネイル表示の方法を設定します。 **アカウント設定と同期** おまかせアルバムと同期するオンラインアルバムについて設定します。 **スライドショー設定** スライドショーについて設定します。 **おまかせ振り分け設定** 画像に写っている人物を自動的に振り分けるかどうか設定します。また自動で作成される人物の数や同じ人物であると判定する基準を設定します。 **キャッシュの削除** 画像のキャッシュファイルを削除します。 **過去のデータから再作成** microSDメモリカードに、以前作成したおまかせアルバムの情報(振り分け情報など)がある場合、その情報を本製品で利用できるようにします。 **過去のmicroSD情報の削除** microSDメモリカードに、以前作成したおまかせアルバムの情報(振り分け情報など)がある場合、その情報を削除します。

プロパティ	データのプロパティを表示します。
メモリ使用状況	microSDメモリカードと端末の容量を表示します。 • 詳しくは、「microSDメモリカードと端末容量の設定をする」(▶P.281)をご参照ください。

■ コンテキストメニューの場合

1 おまかせアルバム画面/サムネイル表示画面→画像/動画/フォルダ/カテゴリをロングタッチ

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

人物に振り分け	画像を他の人物に振り分けます。
人物を新規作成	画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「人物ごとに振り分ける」(▶P.183)をご参照ください。
他の人物に移動	画像を他の人物に振り分けます。
この人物からはずす	画像を「その他」に振り分けます。
イベントに振り分け	画像を他のイベントに振り分けます。
イベントを新規作成	画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「イベントごとに振り分ける」(▶P.184)をご参照ください。
他のイベントに移動	画像を他のイベントに振り分けます。
このイベントからはずす	画像を「未設定」に振り分けます。
写真を送る	選択したデータをBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
動画を送る	選択したデータをBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の動画共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
削除	データ/フォルダを削除します。
画像編集	画像を編集します。 • 詳しくは、「画像を編集する」(▶P.191)をご参照ください。
スライドショー	スライドショーで再生します。
画像を登録	選択したデータを「壁紙・画面設定」の「壁紙」や電話帳に登録します。

顔写真変更	登録済みの人物の画像を変更できます。
人物名変更	登録済みの人物名を変更できます。
この人物を削除	人物を削除します。画像や動画は「その他」に移動します。
イベント名変更	登録済みのイベント名を変更できます。
このイベントを削除	イベントを削除します。画像や動画は「未設定」に移動します。
テレビで表示	DLNA対応のテレビなどで表示します。
テレビで再生	DLNA対応のテレビなどで再生します。
プロパティ	データのプロパティを表示します。

データを振り分ける

■人物ごとに振り分ける

画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→[人物]

確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

2 カテゴリを選択→[整理]

3 [人物を新規作成]→振り分けるデータを選択→[実行]

「人物に振り分け」／「他の人物に移動」をタップすると、他の人物に振り分けます。
「他の人物にも登録」をタップすると、他の人物にも振り分けできます。
「この人物からはずす」をタップすると、画像を「その他」に振り分けます。

4 画像をトリミングする範囲にトリミング枠を移動→[決定]

トリミング枠の四辺をスライドすると、範囲を拡大／縮小できます。

5 [人物名を入力する]→人物名を入力→[OK]

「電話帳」をタップすると、電話帳に登録されている連絡先の名前を選択して設定できます。

memo

おまかせ振り分けについて

◎「人物」ではおまかせ振り分け機能によって人物が写った画像を自動的に振り分けます。また、カテゴリに設定した画像をおまかせ振り分けの基準として自動的に振り分けることもできます。画像を変更すると、変更した画像を振り分けの基準に設定します。

◎「おまかせ振り分け設定」(▶P.181)から設定を変更することができます。
◎撮影された人物の表情や向きによって、正しく振り分けられないことがあります。

■イベントごとに振り分ける

画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→[イベント]

2 カテゴリを選択→[整理]

3 [イベントを新規作成]→振り分けるデータを選択→[実行]

「イベントに振り分け」/「他のイベントに移動」をタップすると、他のイベントに振り分けます。
「他のイベントにも登録」をタップすると、他のイベントにも登録できます。
「このイベントからはずす」をタップすると、画像を「未設定」に振り分けます。

4 [イベント名を入力する]→イベント名を入力→[OK]

「日付」をタップすると、日付をイベント名として設定できます。

■場所ごとに振り分ける

画像や動画を場所ごとに分類して整理できます。
位置情報の付加されているデータは、自動的に地図上に振り分けられます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→[地図]

2 [⋮]→[場所設定]

位置情報の付加されていないデータと地図が表示されます。

3 振り分けるデータをロングタッチ→登録する位置にドラッグして、指を離す→[OK]

地図上にタグが追加されます。
設定済みのタグの吹き出しにドラッグすると同じ場所に振り分けることができます。

ギャラリーを利用する

ギャラリーでは本体(メモリ)またはmicroSDメモリカードに保存した画像や動画の共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。

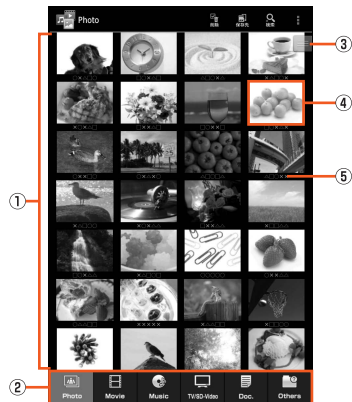
1 ホーム画面→[アプリ]→[ギャラリー]

2 データを選択

コンテンツマネージャーを利用する

データを表示／再生する

コンテンツマネージャーは、本体(メモリ)またはmicroSDメモリカード内のデータを分類して一覧表示し、再生／表示、確認、管理を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[コンテンツマネージャー]

《コンテンツ表示画面(グリッド表示)》

① **コンテンツ表示エリア**
データの一覧を表示します。

② **カテゴリ**

Photo：静止画、デコレーション絵文字、その他の画像を表示します。
Movie：動画を表示します。
Music：内蔵のボイスレコーダーで録音したボイスデータ、音楽、効果音（サウンド）を表示します。
TV／SD-Video：ワンセグ録画番組へのショートカットを表示します。
Doc.：Officeのデータおよびテキストデータを表示します。
Others：上記以外のデータを表示します。

③ **スクローラー**

画面をスクロールすると表示されます。表示されたスクローラーを上下にスライドして画面をスクロールさせることができます。

④ **サムネイル**

データのサムネイルを表示します。サムネイルが表示できない場合はデータ種別のアイコンを表示します。

⑤ **ファイル名**

タイトル情報を持つデータの場合は、タイトル名を表示します。

2 データを選択

データの種別に応じたアプリケーションが起動し、データが再生／表示されます。
コンテンツ表示画面からの再生／表示にかかわらず、再生／表示するアプリケーションが複数存在する場合、アプリケーションの選択画面が表示される場合があります。アプリケーションを選択すると再生／表示されます。

memo

◎ コンテンツマネージャーで表示されるデータの中には、表示や再生ができないものもあります。
◎ が表示されているデータは、再生できません。

データを検索する

1 コンテンツ表示画面→[検索]

表示しているカテゴリのデータを検索します。

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

絞り込み表示しない	カテゴリ内のすべてのデータを表示します。
タイトルで絞り込む	タイトル名/アーティスト名などで検索する場合に利用します。検索文字列は、文字入力欄を選択して、全角/半角50文字まで入力できます。 • 検索文字列に「絵文字」「デコレーション絵文字」「改行」は入力できません。
最近1週間のファイル	最近1週間以内に作成されたデータを表示します。
保存時期で絞り込む	表示する範囲を開始年月日と終了年月日で指定できます。
デジタルカメラ画像	拡張子が「.jpg」「.jpeg」でExif形式のデータを表示します。
絵文字	拡張子が「.jpg」「.jpeg」「.gif」で画像サイズ(ドット)が20×20のデータを表示します。
画像サイズで絞り込む	画像のサイズを条件にして、表示する範囲を指定できます。 • 次の操作で表示する範囲を指定できます。 [画像サイズと条件を変更する]→条件を選択→サイズを入力→[設定]→[画像サイズで絞り込む]

データを移動/コピーする

本体(メモリ)、またはmicroSDメモリカードに保存したデータの保存場所を移動したり、コピーしたりすることができます。またフォルダを作成することもできます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[コンテンツマネージャー]→[⁝]→[ファイル管理]

ファイル管理画面が表示されます。

2 **移動／コピーするフォルダ／ファイルの階層を表示**

「切替」をタップすると、本体（メモリ）／microSDメモリカードを切り替えることができます。
「ホーム」をタップすると、本体（メモリ）の一番上の階層を表示します。
「フォルダ作成」をタップすると、フォルダを作成することができます。
「削除」をタップすると、データを削除することができます。

3 **［移動］／［コピー］**

4 **移動／コピーするフォルダ／ファイルを選択**

5 **［フォルダ選択］**

「本体へ移動」／「本体へコピー」をタップすると本体（メモリ）の同じ階層へ移動／コピーします。
「SDへ移動」／「SDへコピー」をタップするとmicroSDメモリカードの同じ階層へ移動／コピーします。

6 **移動／コピー先の階層を表示**

「切替」をタップすると、本体（メモリ）／microSDメモリカードを切り替えることができます。
「作成」をタップすると、フォルダを作成することができます。

7 **［ここへ移動］／［ここへコピー］**

確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

コンテンツ表示画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→［アプリ］→［コンテンツマネージャー］**

■ アクションメニューの場合

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

削除	データを選択して削除します。
保存先	表示するデータの保存先選択やファイル管理ができます。 • ファイル管理について詳しくは、「データを移動／コピーする」（▶P.187）をご参照ください。
検索	▶P.187「データを検索する」
⋮	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

2 **［⋮］**

3

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

移動･コピー	選択したデータを移動／コピーします。
再生プレーヤー一覧	ファイル形式と関連付けされているアプリケーションの種類を表示します。 • ファイル形式をロングタッチすると、関連付けされているアプリケーションを変更できます。
表示切替	データ／フォルダ一覧表示を切り替えます。
グリッド／リスト切替	コンテンツ表示エリアの表示方法を切り替えます。
ソート	保存されているデータの並び順を変更します。
スライドショー	スライドショーで再生します。
ファイル管理	▶P.187「データを移動／コピーする」
microSDと端末容量	microSDメモリカードと端末の容量を表示します。 • 詳しくは、「microSDメモリカードと端末容量の設定をする」(▶P.281)をご参照ください。
アプリケーション設定	**検索条件設定** 各検索条件での検索対象範囲や、ソートの対象範囲、検索条件を保存するかどうかを設定します。 **設定を初期値に戻す** 設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 **情報更新** コンテンツの登録情報を更新します。
スライドショー設定	**表示間隔設定** スライドショーの間隔について設定します。 **表示効果設定** スライドショーの動作について設定します。 **リピート設定** スライドショー表示を繰り返すかどうかを設定します。 **シャッフル設定** スライドショーをランダムで表示するかどうかを設定します。

■ コンテキストメニューの場合

2 **データをロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

共有	選択したデータをBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
画像編集	画像を編集します。 • 詳しくは、「画像を編集する」(▶P.191)をご参照ください。
削除	選択したデータを削除します。
移動・コピー	選択したデータを移動／コピーします。
登録	**メール送信中画像** 選択した静止画をメール送信中画像に設定します。 **メール受信中画像** 選択した静止画をメール受信中画像に設定します。 **メール受信音** 選択したミュージックをメール受信音に設定します。 **通知音** 選択したミュージックを通知音に設定します。
再生プレーヤー変更	再生するアプリケーションを変更します。
テレビで表示	DLNA対応のテレビなどで表示します。
テレビで再生	DLNA対応のテレビなどで再生します。
詳細情報	選択したデータの詳細情報を表示します。

memo

登録について

◎著作権保護されたデータは、登録データとして利用できないことがあります。

画像を編集する

■ギャラリーで編集する

例：おまかせアルバムから起動する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→フォルダ／カテゴリを選択→画像を選択→[編集]→[ギャラリー]

2

(icon)	明るさなどを調整します。
FX	クロスプロセスなどの画像加工をします。
(icon)	特殊効果を適用したり、落書きしたりします。
(icon)	画像のトリミングや赤目などの処理をします。

3 [保存]

■画像編集で編集する

例：おまかせアルバムから起動する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→フォルダ／カテゴリを選択→画像を選択→[編集]→[画像編集]

2

顔かくし	画像に写っている顔をプライバシー保護加工します。
プチエステ	画像に写っている顔を加工します。
落書き	画像にフリーハンドで描画できます。
スタンプ	画像スタンプを貼り付けます。
日付スタンプ	日付スタンプを付加します。
ショットメモ	ホワイトボードなどを斜めから撮影した画像を、正面から撮影したように補正します。
文字スタンプ	文字をスタンプ入力します。
画像補正	色合いを補正します。
画像エフェクト	特殊効果を適用します。
回転	画像の回転や反転をします。
リサイズ	画像をリサイズします。

3 [保存]

「効果切替」を選択すると、続けて画像を編集することができます。

memo

◎画像サイズによっては、選択できない項目があります。

LISMO Playerを利用する

LISMO Playerを利用して音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。また、調べた曲の試聴や購入もできます。

- LISMO対応機種から機種変更した場合は、microSDメモリカードを差し替えることで、auの端末でダウンロードした着うたフル®、着うたフルプラス®、ビデオクリップを引き継ぐことができます。ただし、LISMO Portからauの端末に転送した楽曲は、再度LISMO Portから転送する必要があります。
- LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDの曲などを転送することができます。
  LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[LISMO Player]

初回起動時には許可画面や通信設定画面、個人情報の外部送信設定画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

memo

◎ 音質をDolby Mobileで設定できます。

◎ 楽曲情報を持っていない曲がある場合、LISMO Playerを起動したときに楽曲情報を取得します。

◎ 通信できない環境・設定においては楽曲情報取得機能を利用できません。また、曲によっては楽曲情報取得ができないものもあります。

◎ 音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenote®は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細については、Gracenote®社のホームページ（**www.gracenote.com**）をご覧ください。

手書きアプリ

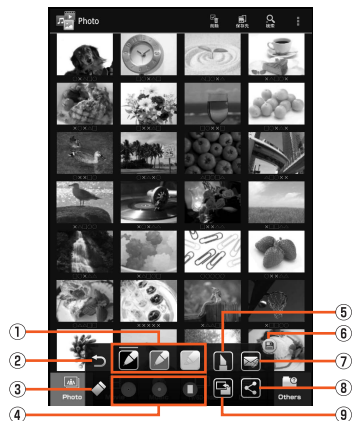
「書」メモを利用する

表示中の画面に手書きでメモを書き込み、画像を保存することができます。

- スタイラスペンを利用すると、細かくメモを書き込むことができます。

1 システムバーの[ ]

表示中の画面に筆箱が表示されます。

確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

《「書」メモ画面（筆箱表示）》

① **ペンツール**

3種類のペンを利用して手書き入力ができます。

② **戻すキー**

直前に行ったペンツール／消しゴムツールの操作を取り消します。

③ **消しゴムツール**

タップしたメモをひと筆ずつ消します。

④ **ペン先編集**
ペン先の形状、色、太さ、透明度を変更します。

⑤ **カッターツール**
保存や共有する画像の範囲を囲んで指定します。
- 指定した範囲のみの画像を保存／共有できます。
- 指定した範囲を解除する場合は、再度カッターツールをタップします。

⑥ **保存**
画像と手書きのメモを保存し、「書」メモを終了します。保存した画像は「書」ノートで確認できます。

⑦ **メール添付**
データをメール添付で送信できます。

⑧ **共有キー**
データをBluetooth®などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。データを共有する場合のデータ形式を「書」ノートの「共有時のデータ形式」(▶P.201)であらかじめ設定しておくことができます。

⑨ **背景画像切替**
背景画像／白画像を切り替えます。

memo

◎システムバーには書き込めません。
◎筆箱を移動させたい場合、筆箱を上下にドラッグすると画面の上端か下端に配置することができます。
◎「書」ノートの「簡易表示への遷移時間」(▶P.201)で設定されている時間何も操作しないと筆箱が簡易表示になります。元の筆箱に戻すには、「▲」をタップしてください。
◎ワンセグなど、画面を画像として保存することが禁止されているアプリケーションでは、背景は白画像になります。

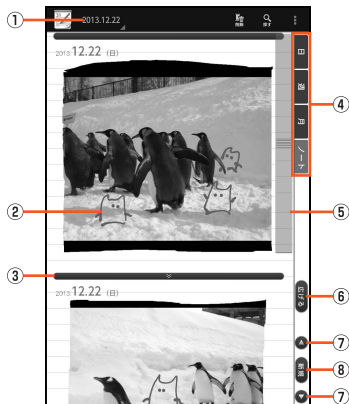
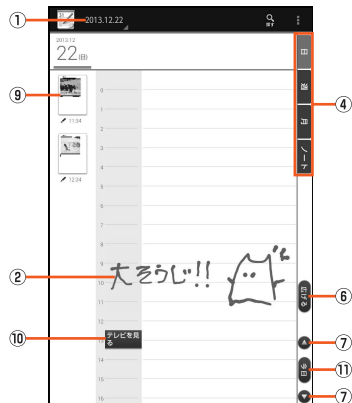
「書」ノートを利用する

「書」ノートを表示する

1日／1週間／1ヶ月単位のカレンダーと手書きノートを利用できます。カレンダーに予定を登録したり、カレンダーとノートに手書きでメモを書き込むことができます。また、ノートには「書」メモで保存した画像が貼り付けられます。
- サーバに保存されたカレンダーと「書」ノートのカレンダーを同期できます。ただし、手書きのメモは同期できません。

1 システムバーの「✎」をロングタッチ

ホーム画面→[アプリ]→[「書」ノート]でも同様に操作できます。

確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

《「書」ノート画面（ノート表示）》

《「書」ノート画面（1日表示）》

① **月日表示**

タップすると、表示を変更できます。

② **メモ**

手書きでメモを書き込むことができます。ノートには「書」メモで保存した画像も貼り付けられます。

③ **ノート区切り**

タップすると、メモの記載エリアを拡大します。

④ **切り替えタブ**
タップすると、表示を変更できます。

⑤ **スクローラー**
画面をスクロールすると表示されます。表示されたスクローラーを上下にスライドして画面をスクロールさせることができます。

⑥ **広げる／閉じるキー**
タップすると、メモの記載エリアを拡大／縮小します。

⑦ **前／次キー**
タップすると、前や次の日／週／月やメモを表示します。

⑧ **新規キー**
新規のメモ記入用ノートを表示します。

⑨ **メモキー**
ノートを編集した更新履歴としてメモを表示します。
タップすると、対応するノート表示に切り替わります。

⑩ **予定**
登録されている予定が表示されます。
タップすると同日の予定リストと詳細が表示され、予定によっては編集できます。

⑪ **今日キー**
今日／今週／今月のカレンダーを表示します。

memo

◎ 1週間／1ヶ月表示で日付をタップすると1日表示になります。

◎ メモ／予定をロングタッチするとトリミング枠が表示されます。トリミング枠の青丸をスライドしてメモの大きさや予定の時間を変更したり、メモ／予定をドラッグして移動したりできます。

メモを書き込む

カレンダーやノートに手書きでメモを書き込むことができます。操作方法は「書」メモと同様です。ここでは、「書」メモと異なる操作について説明します。

- スタイラスペンを利用すると、細かくメモを書き込むことができます。

1 システムバーの「✎」をロングタッチ

ホーム画面→[アプリ]→[「書」ノート]でも同様に操作できます。

2 システムバーの[✎]

《「書」ノート画面（筆箱表示）》

① **画像挿入キー**
画像を撮影して挿入したり、保存されている画像を選択して挿入できます。

② **終了キー**
メモの入力を終了します。

③ **領域指定ツール**
メモなどを囲むとメニューが表示され、メモの移動や削除などができます。操作について詳しくは、「「書」ノート画面のメニューを利用する」(▶P.199)をご参照ください。
- 囲むときはメモなどの全体を囲んでください。

④ **ボイスレコーダーキー**
音声を録音して、メモとして貼り付けます。

3 メモを書く

予定を新規登録する

1 システムバーの「✎」をロングタッチ

ホーム画面→[アプリ]→[「書」ノート]でも同様に操作できます。

2 [⋮]→[予定を作成]

3

カレンダー	予定を登録するカレンダーの名称が表示されます。複数のカレンダーを設定している場合、予定を登録するカレンダーを選択できます。
タイトル	予定のタイトルを入力します。
場所	予定の場所を入力します。
開始	開始日時を設定します。

終了	終了日時を設定します。 • 終了日時は開始日時より前には設定できません。
終日	予定を終日にするかどうかを設定します。 • 終日を設定していない場合は、タイムゾーンを設定できます。
ゲスト	登録する予定に招待する人のメールアドレスを入力します。 • 「,」で区切って、複数入力できます。 • 予定の登録が完了すると、入力した宛先に予定データを添付したメールが送信されます。
内容	予定の内容を入力します。
繰り返し	予定の繰り返しを設定します。
通知	予定開始日時からどのくらい前に通知するかを設定します。また、通知方法も設定できます。 • 「通知を追加」／「✕」をタップすると、通知設定を追加／削除できます。通知しない場合は通知設定を削除してください。
外部向け表示	外部向け表示を設定します。
公開設定	公開する範囲を設定します。

4 **[完了]**

「書」ノート画面のメニューを利用する

1 **システムバーの「✎」をロングタッチ**

ホーム画面→[アプリ]→[「書」ノート]でも同様に操作できます。

■ アクションメニューの場合

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

広げる／閉じる	メモの記載エリアを拡大／縮小します。
今日	今日／今週／今月のカレンダーを表示します。
新規	新規のメモ記入用ノートを表示します。
上へ	前の日／週／月やメモを表示します。
下へ	次の日／週／月やメモを表示します。
削除	選択したノートを削除します。

探す	手書き文字や予定を検索します。 ・「 」/「 」をタップすると、手書き入力/キーボード入力を切り替えられます。手書き入力の場合は手書き文字、キーボード入力の場合は予定を検索できます。 ・入力欄に検索したい文字を入力し、期間やペンの色を指定して探すことができます。 ・文字によっては、検索できない場合があります。 「ALL」をタップすると、入力した文字を削除します。
⁝	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

2 [⁝]

3

設定	▶P.200「「書」ノートを設定する」
予定を作成	▶P.198「予定を新規登録する」
アカウントのサーバ同期	登録されたアカウントのカレンダーを同期します。
共有	Bluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。

■ コンテキストメニューの場合

2 **メモ/日時/予定/空白部分をロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

コピー	メモ/予定をコピーします。
貼り付け	コピーしたメモ/予定を貼り付けます。
削除	メモ/予定を削除します。
手書き色変更	メモの色を変更します。
最前面へ	メモを最前面へ移動します。
最後面へ	メモを最後面へ移動します。
予定を作成	予定を新規登録します。 ・詳しくは、「予定を新規登録する」(▶P.198)をご参照ください。

「書」ノートを設定する

1 **システムバーの「 」をロングタッチ**

ホーム画面→[アプリ]→[「書」ノート]でも同様に操作できます。

2 **[⁝]→[設定]**

3

各種設定	**ノート区切りの自動調整** ノートの余白を自動的に切り詰めて、区切り位置を調整するかどうかを設定します。 **ノート罫線表示** ノートに罫線を表示するかどうかを設定します。 **ノート日付表示** ノートに日付を表示するかどうかを設定します。 **予定の文字サイズ** 文字サイズを設定します。 **カレンダー上部の固定表示** カレンダー表示時に固定領域を表示するかどうか設定します。 **1日の開始時刻** カレンダーを1日／1週間表示したときの、1日の開始時刻を設定します。 **簡易表示への遷移時間** 筆箱が簡易表示になるまでの時間を設定します。 **手書き時の半透明化** 手書き入力中に筆箱を半透明にするかどうかを設定します。 **共有時のデータ形式** データを共有する場合のデータ形式について設定します。 **ライセンス** ライセンス情報を表示します。 **使い方** 「書」ノートの使いかたを表示します。

アカウント	**アカウントの追加** 利用するアカウントを追加します。 **自動同期設定** アカウントと同期について設定します。 • 詳しくは、「データを同期する」（▶P.275）をご参照ください。
データ操作	**バックアップ** データをmicroSDメモリカードにバックアップします。 **リストア** バックアップデータを読み込みます。 • バックアップデータを読み込むと現在のデータはすべて削除されます。 **期間削除** 指定日以前の予定以外を削除します。

memo

アカウントについて

◎「カレンダーの表示」に登録されたカレンダーが一覧表示され、カレンダーの表示／非表示を切り替えられます。

◎カレンダーの表示／非表示を切り替えると、「カレンダー」アプリも同様に切り替わります。

ワンセグ

ワンセグについて

ワンセグは、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスで、映像・音声と共にデータ放送を受信することができます。

連続ワンセグ視聴時間	約11時間(イヤホン) 約10時間(スピーカー)

※使用条件により連続ワンセグ視聴時間は変わります。

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページでご確認ください。
一般社団法人デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/

■ワンセグ利用時のご注意

- ワンセグの利用には、パケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- ワンセグ画面表示中は、本製品が温かくなり、長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ワンセグは日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送を見ることはできません。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はワンセグを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- MHL接続中は、ワンセグを受信できない場合がありますので、ワンセグの視聴や録画をするときは、MHLケーブルを取り外してください。

■電波について

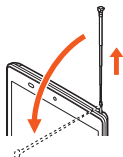
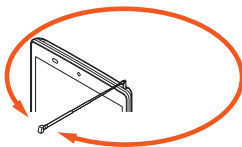
次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

■テレビアンテナについて

ワンセグを視聴および録画する際は、放送波を十分受信できるようにテレビアンテナを伸ばしてご利用ください。
テレビアンテナは固定されるまで十分に引き出してください。

また、テレビアンテナは、360度回転します。受信感度の良い方向に向けてお使いください。

■電池残量による動作

ワンセグ起動中に電池残量が ▭（残量約10%）以下になると、自動的にワンセグが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、ワンセグが終了します。

ワンセグの初期設定をする

ワンセグを初めて起動したときは、視聴するエリアを設定します。設定が完了すると、ワンセグを見ることができます。

1. **ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[はい]**
2. **地方を選択**
3. **都道府県を選択**
4. **地域を選択**

   放送局の検索が開始されます。
   確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。
5. **[OK]**

ワンセグを見る

ワンセグ視聴画面の見かた

1 **ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]**

《ワンセグ視聴画面》

① **番組情報**
タップすると番組名が表示されます。

② **映像**
タップすると番組情報、操作キーなどを一時的に表示します。
ダブルタップすると画面サイズを切り替えられます。
ロングタッチするとチャンネル一覧を表示できます。
左右にスライド／フリックするとチャンネルを切り替えられます。

③ **操作キー**
CH◀／CH▶：チャンネルの切り替え、ロングタッチでチャンネル検索

④ **字幕**

⑤ **データ放送**

⑥ **ワンセグ操作パネル／データ放送操作パネル**

●／■：録画を開始／停止

CH：チャンネル一覧を表示

d：データ放送操作パネルを表示

CH◀／CH▶：チャンネルの切り替え、ロングタッチでチャンネル検索

▦：番組表を表示

△／▽：カーソル移動

✓：項目の選択

←：前ページに戻る

TV：ワンセグ操作パネルを表示

⑦ **電波強度**

⑧ **データ放送ロック表示**

データ放送で、データ放送ロックコンテンツを表示していることを示します。

⑨ **SSL表示**

データ放送で、高度なセキュリティで保護されているページを表示していることを示します。

⑩ **複数サービス表示**

受信中のチャンネル内に別のサービス（番組）が放送されている場合に表示されます。

⑪ **音声言語**

memo

◎ワンセグを起動したり、チャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像やデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。

◎電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

◎ワンセグ起動中はカメラを使用できません。

■チャンネル一覧表示時の操作

- 放送局名を選択：選択した放送局に切り替え
- 放送局をロングタッチ→[チャンネル上書き登録]→[はい]：選択したリモコン番号に視聴中の放送局を設定
- 放送局をロングタッチ→[チャンネル削除]→[はい]：選択したリモコン番号から放送局の設定を削除
- 未設定のリモコン番号をロングタッチ：選択したリモコン番号に視聴中の放送局を設定

BGM再生する

ワンセグを終了しないで別のアプリケーションを起動すると、ワンセグの音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、ステータスエリアに▣が表示されたままとなります。

ワンセグ視聴画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]→[⁝]**

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

番組操作	**番組表** 番組表からワンセグ視聴画面の表示や視聴/録画の予約ができます。 • 詳しくは、「番組表を利用する」(▶P.212)をご参照ください。 **番組情報** ▶P.208「番組情報を利用する」
録画操作	**録画/視聴予約** テレビ番組の視聴予約/録画予約をします。 • 詳しくは、「テレビ番組を視聴予約/録画予約する」(▶P.213)をご参照ください。 **録画開始/録画停止** テレビ番組の録画を開始/停止します。 • 詳しくは、「ワンセグを録画する」(▶P.211)をご参照ください。
テレビ終了	ワンセグを終了します。
字幕/音声設定	**字幕表示** 字幕の表示方法を設定します。 **字幕位置** 字幕の表示位置を設定します。 **字幕言語** 字幕の言語を設定します。 **音声切替** 音声の出力種別を設定します。 **音声言語** 音声の言語を設定します。
チャンネル設定	**エリア切替** ▶P.209「エリアを切り替える」 **チャンネル切替** チャンネルを切り替えます。 **チャンネル保存** 視聴中のチャンネルを任意のリモコン番号に登録できます。 **サービス選局** 受信中のチャンネルが複数サービス中の場合、視聴するサービスを選択できます。
AV設定	**サウンド設定** 音質をDolby Mobileで設定します。 **画面サイズ設定** 画面サイズを設定します。

データ放送設定	**データ放送全画面表示** データ放送を全画面で表示します。 **データ放送トップに戻る** データ放送のトップページに戻ります。 **通信接続時確認設定** 通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 **位置情報利用設定** 位置情報を利用するかどうかを設定します。 **製造番号利用設定** 製造番号を利用するかどうかを設定します。 **放送局メモリ削除** 放送局メモリを削除します。
テレビリンク	テレビリンクを利用します。 • 詳しくは、「テレビリンクを利用する」(▶P.210)をご参照ください。

番組情報を利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]→[⋮]→[番組操作]→[番組情報]

番組情報一覧画面が表示されます。

2 番組を選択

番組情報詳細が表示されます。

「視聴予約」/「録画予約」を選択すると番組の視聴/録画を予約できます。

■番組情報一覧画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

残量	本体(メモリ)とmicroSDメモリカードの空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。
⋮	オプションメニューを表示します。

■オプションメニューの場合

1 番組情報一覧画面→[⋮]

2

予約リスト	録画/視聴予約の内容を確認できます。

■コンテキストメニューの場合

1 番組情報一覧画面→番組をロングタッチ

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

録画予約	テレビ番組の録画を予約します。
視聴予約	テレビ番組の視聴を予約します。

エリアを切り替える

お使いの地域（放送エリア）によって受信チャンネルは異なります。放送エリアを登録し、お使いの地域に合わせて切り替えることができます。放送エリアは10件まで登録できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]→[⋮]→[チャンネル設定]→[エリア切替]

■ 登録済みのエリアに切り替える場合

2 登録済みのエリアを選択

エリアが切り替わります。

■ 放送エリアを登録する場合

2 未登録のエリアをタップ→[OK]

3 地方を選択

4 都道府県を選択

5 地域を選択

放送局の検索が開始されます。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

6 [OK]

■エリア切替画面のメニューを利用する

1 エリア切替画面→登録済みのエリアをロングタッチ

2

表示	選択したエリアの詳細情報を表示します。
エリア情報設定	選択したエリアの再設定を行います。
チャンネル更新	**全更新** 現在登録済みの放送局を消去して更新を行います。 **追加更新** 現在登録済みの放送局にチャンネルを追加します。
エリア名変更	選択したエリアの名前を変更します。
設定リセット	選択したエリアを削除します。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。

■データ放送のメニューを利用する

1 データ放送をロングタッチ

2

データ放送全画面表示／テレビ画面表示	データ放送の表示方法を切り替えます。
データ放送トップに戻る	データ放送のトップページを表示します。

memo

◎データ放送を見る場合は、パケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報からの関連サイトへのアクセスや追加情報の取得には、パケット通信料がかかります。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報(テレビリンク)が表示される場合があります。テレビリンクを登録すると、後で関連サイトに接続できます。

- テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[テレビリンク]

テレビリンクリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクを選択

リンクコンテンツまたはHTMLコンテンツを選択した場合は、画面に従って操作してください。

■テレビリンクリスト画面のメニューを利用する

■オプションメニューの場合

1 テレビリンクリスト画面→[⁝]

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

全件削除	テレビリンクをすべて削除します。

■ コンテキストメニューの場合

1 テレビリンクリスト画面→テレビリンクをロングタッチ

2

削除	テレビリンクを削除します。
プロパティ	選択したテレビリンクのプロパティを表示します。

ワンセグを録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送を録画します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]→[ ]

番組情報に●が表示され、録画が開始されます。

2 [ ]

録画が停止します。

memo

◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。

◎録画中にデータ通信サービスを行うと、ワンセグの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。

◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。

◎録画保存できる最大ファイルサイズは約2GB、連続録画可能時間は約10時間です。
録画予約は23時間59分まで可能ですが、ファイルサイズが約2GBもしくは連続録画時間が約10時間になると録画は停止します。
なお、電波状態の変化によって録画と一時停止が繰り返された結果、録画開始日時から約10時間が経過しても録画が継続される場合があります。このとき、ファイルサイズが約2GBに満たない状態であっても、録画開始日時の約24時間後には録画が停止します。

◎本体(メモリ)とmicroSDメモリカードにそれぞれ保存できる件数は99件までです。

◎録画中に、他のアプリケーションからmicroSDメモリカードを利用した場合、録画が失敗することがあります。

◎録画中は、チャンネルの切り替えはできません。

◎録画中に別の機能を利用したり、アプリケーションの使用履歴画面からワンセグを終了したりしても録画は継続されます(バックグラウンド録画)。

◎本製品で保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。

コピー制御について

◎デジタル放送で視聴・録画できる番組には、次のコピー制御信号が含まれています。

- コピー制御信号が「コピー可能」「ダビング10」「1回だけコピー可能」の番組は録画できます。
- コピー制御信号が「コピー禁止」の番組は録画できません。
- コピー制御信号が「ダビング10」の番組を本体（メモリ）に録画した場合、9回までmicroSDメモリカードへコピーできます。10回目はmicroSDメモリカードへの移動のみ可能です。

◎「ダビング10」の番組をmicroSDメモリカードに移動すると、コピー回数が9回に満たなくてもその後はコピーできません。

◎録画中にコピー制御信号が変更される場合があります。「コピー禁止」の番組に変更された場合は、それまでに録画したデータを保存して、録画を中止します。

番組表を利用する

auテレビ.Gガイドを利用できます。番組表からワンセグ視聴画面の表示や視聴／録画の予約ができます。

- 視聴や予約ができるのは地上デジタル放送の番組のみです。
- 「auテレビ.Gガイドプレミアム（月額210円、税込）」にご登録いただくと、auテレビ.Gガイドのすべての機能を利用することができます。ここでは、無料で利用できる機能について説明しています。
- auテレビ.Gガイドのすべての機能を利用するには、au IDが必要になります。au IDの設定方法については、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[番組表]

番組表画面が表示されます。

ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[auテレビ.Gガイド]→[番組表]でも同様に操作できます。

番組表を初めて起動したときは、利用規約や視聴地域の設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。

2 番組を選択

番組詳細画面が表示されます。

番組情報の確認やワンセグ視聴画面の表示、視聴／録画の予約などができます。

memo

◎ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[auテレビ.Gガイド]と操作すると、auテレビ.Gガイドのページが表示されます。テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。

■番組表のメニューを利用する

• 利用方法などの詳細については、メニューの「ヘルプ」をご参照ください。

1 番組表画面→[☰]→[その他の設定]

番組詳細画面→[☰]→[その他]でも同様に操作できます。

テレビ番組を視聴予約／録画予約する

テレビ番組の視聴や録画の予約ができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[録画／視聴予約]

録画／視聴予約画面が表示されます。
登録済みの録画／視聴予約が一覧表示され、予約をタップすると内容を確認できます。

2 [予約]→[手動で設定]→[視聴予約]／[録画予約]

3

予約種別	予約種別を設定します。
チャンネル	チャンネルを設定します。
開始日時	開始時刻を設定します。
終了日時	終了時刻を設定します。
番組名	番組名を登録します。
リピート	予約の繰り返しを設定します。

4 [保存]

■視聴予約した時刻になると

「予約お知らせ設定」の設定に従って通知し、ステータスエリアにお知らせが表示されます。設定した時刻になるとワンセグが自動的に起動して予約した番組を視聴できます。

■録画予約した時刻になると

「予約お知らせ設定」の設定に従って通知し、ステータスエリアにお知らせが表示されます。設定した時刻になるとワンセグが自動的に起動して予約した番組の録画を開始します。

memo

◎終了日時になると、ワンセグは自動的に終了します。

■ 録画／視聴予約画面のメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

予約	**番組表から** 番組表からワンセグ視聴画面の表示や視聴／録画の予約ができます。 • 詳しくは、「番組表を利用する」(▶P.212)をご参照ください。 **手動で設定** チャンネル、日時などを指定して視聴／録画を予約します。
残量	本体(メモリ)とmicroSDメモリカードの空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。
⁝	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

1 **録画／視聴予約画面→[⁝]**

2

予約お知らせ設定	**アラーム音** 予約時間お知らせ時にアラーム音でお知らせするかどうかを設定します。 **バイブ** 予約時間お知らせ時にバイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 **アラーム通知時間** 開始時刻のどのくらい前に予約時間をお知らせするか設定します。
予約結果	すでに終了した予約内容を確認できます。 • 予約結果を選択すると予約結果詳細を表示します。 • 予約結果をロングタッチ→[削除]／[再生]で予約結果の削除や録画したファイルの再生ができます。

■ コンテキストメニューの場合

1 **録画／視聴予約画面→予約をロングタッチ**

2

編集	選択した予約内容を編集します。
削除	選択した予約を削除します。

録画したテレビ番組を再生する

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[録画再生]

録画ファイルリスト画面が表示されます。
「本体」／「microSD」をタップして保存先を切り替えることができます。

2 録画データを選択

再生が開始されます。

《録画再生画面》

① **番組情報**

タップすると番組名が表示されます。

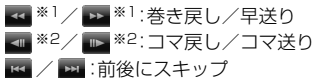
② **映像**

タップすると番組情報、操作キーなどを一時的に表示します。
ダブルタップすると画面サイズを切り替えられます。

③ **操作キー**

※1／※1：巻き戻し／早送り

※2／※2：コマ戻し／コマ送り

／：前後にスキップ

※1 タップするたびに、巻き戻し／早送りの速度が速くなります。
※2 一時停止時に表示されます。

④ **字幕**

⑤ **データ放送**

⑥ **再生位置**

⑦ **録画再生操作パネル／データ放送操作パネル**

：一時停止

：再生

：停止

：データ放送操作パネルを表示

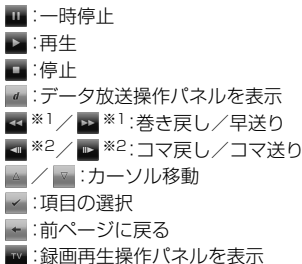
※1／※1：巻き戻し／早送り

※2／※2：コマ戻し／コマ送り

／：カーソル移動

：項目の選択

：前ページに戻る

：録画再生操作パネルを表示

※1 タップするたびに、巻き戻し／早送りの速度が速くなります。
※2 一時停止時に表示されます。

⑧ **現在の再生時間**

⑨ **総再生時間**

⑩ **データ放送ロック表示**

データ放送で、データ放送ロックコンテンツを表示していることを示します。

⑪ **音声言語**

⑫ **SSL表示**

データ放送で、高度なセキュリティで保護されているページを表示していることを示します。

■録画ファイルリスト画面のメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

残量	本体（メモリ）とmicroSDメモリカードの空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。
[⋮]	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

1 録画ファイルリスト画面→[⋮]

2

再生モード	再生方法を切り替えます。
選択削除	録画データを選択して削除します。

■ コンテキストメニューの場合

1 **録画ファイルリスト画面→録画データをロングタッチ**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ファイル名変更	録画データ名を変更します。
プロパティ	録画データのプロパティを表示します。
削除	録画データを削除します。
microSDへコピー	録画データをmicroSDメモリカードへコピーします。
microSDへ移動	録画データをmicroSDメモリカードへ移動します。

■録画再生画面のメニューを利用する

1 **録画再生画面→[▤]**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

再生操作	**再生停止** ワンセグを終了します。 **先頭から再生** 録画データの先頭から再生します。 **スキップ(進む)** 約30秒先の映像から再生します。 **スキップ(戻る)** 約15秒前の映像から再生します。
字幕／音声設定	**字幕表示** 字幕の表示方法を設定します。 **字幕位置** 字幕の表示位置を設定します。 **字幕言語** 字幕の言語を設定します。 **音声切替** 音声の出力種別を設定します。 **音声言語** 音声の言語を設定します。

AV設定	**サウンド設定** 音質をDolby Mobileで設定します。 **画面サイズ設定** 画面サイズを設定します。
データ放送設定	**データ放送全画面表示** データ放送を全画面で表示します。 **データ放送トップに戻る** データ放送のトップページに戻ります。 **通信接続時確認設定** 通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 **位置情報利用設定** 位置情報を利用するかどうかを設定します。 **製造番号利用設定** 製造番号を利用するかどうかを設定します。
再生モード	再生方法を切り替えます。
プロパティ	再生中の録画データのプロパティを表示します。

ワンセグの設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[ワンセグ]→[設定]**

2

予約お知らせ設定	**アラーム音** 予約時間お知らせ時にアラーム音でお知らせするかどうかを設定します。 **バイブ** 予約時間お知らせ時にバイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 **アラーム通知時間** 開始時刻のどのくらい前に予約時間をお知らせするか設定します。

データ放送設定	**画像保存先設定** 画像の保存先を設定します。 **通信接続時確認設定** 通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 **位置情報利用設定** 位置情報を利用するかどうかを設定します。 **製造番号利用設定** 製造番号を利用するかどうかを設定します。 **放送局メモリ削除** 放送局メモリを削除します。
縦画面サイズ設定	縦画面の画面サイズを設定します。
オートオフ時間設定	オートオフの時間を設定します。
録画保存先設定	録画データの保存先を設定します。

アプリケーション

Googleマップを利用する

Googleマップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。

- Googleマップで現在地の確認を行うには、あらかじめ「位置情報サービス」の「GPS機能」/「Wi-Fi/モバイル接続時の位置情報」を有効にする必要があります。
  Google社のアプリケーションでGPS機能を利用する方法について詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、Googleマップ画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[マップ]

Googleマップ画面が表示されます。

Googleトークを利用する

Googleトークなら、同僚や友人や家族とテキスト、音声、ビデオでいつでもチャットができます。

- Googleトークの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、トーク画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[トーク]

トーク画面が表示されます。

Google+ローカルを利用する

目的の地域の施設や店舗などをすばやく検索できます。

- 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、ローカル画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ローカル]

ローカル画面が表示されます。

Googleナビを利用する

Googleが提供する「Googleマップ」を利用して、現在地から目的地までのルートを検索し、ナビゲーションします。

- Googleナビを利用するには、あらかじめ「位置情報サービス」の「GPS機能」を有効にする必要があります。
  Google社のアプリケーションでGPS機能を利用する方法について詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、ナビ画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ナビ]

ナビ画面が表示されます。
初回起動時にはご利用にあたっての注意点が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

Google+を利用する

現実の世界に近いかたちでウェブ上のユーザーと交流することができます。

- Google+の利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Google+画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Google+]

Google+画面が表示されます。
Google+の設定画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

メッセンジャーを利用する

Google+のメッセンジャーを利用できます。

- メッセンジャーの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、メッセンジャー画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メッセンジャー]

メッセンジャー画面が表示されます。
Google+の設定画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

Movie Studioを利用する

複数の動画を1つにまとめたり、特殊効果を加えて編集できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Movie Studio]

2 [新しいプロジェクト]→プロジェクト名を入力→[OK]

3 画面下部の[+]→動画を選択

選択した動画が表示されます。画面中央の操作パネルで操作することができます。

4 動画を編集する

「追加」をタップすると撮影した動画や画像、または音楽などを追加できます。

5 [⋮]→[映画をエクスポート]

6 映画サイズを選択→映画の画質を選択→[エクスポート]

Playミュージックを利用する

本体(メモリ)または microSDメモリカードに保存した音楽データを再生できます。

- 利用方法などの詳細については、Playミュージック画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Playミュージック]

Playミュージック画面が表示されます。

2 データを選択

memo

◎音質をDolby Mobileで設定できます。

Playムービーを利用する

Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード･インストールした動画を視聴できます。

- Playムービーの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Playムービー画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Playムービー]

Playムービー画面が表示されます。

2 レンタル／再生する動画を選択

Playブックスを利用する

Google Playから書籍を購入したり、閲覧したりできます。

- Playブックスの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。

• 利用方法などの詳細については、Playブックス画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Playブックス]

Playブックス画面が表示されます。

2 閲覧する書籍を選択

YouTubeを利用する

YouTubeは、Googleの動画共有サービスです。動画の再生、検索、アップロードなどを行うことができます。

• 動画をアップロードするなど、さまざまな機能を利用するにはログインする必要があります。
• 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、YouTube画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[YouTube]

YouTube画面が表示されます。

2 動画を選択

ダウンロードを利用する

サイトからダウンロードしたデータの一覧を表示し、データの管理を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[ダウンロード]

ダウンロードしたデータが一覧表示されます。

2 データを選択

Twitterを利用する

Twitterを利用して、「つぶやき(ツイート)」の投稿や他人のツイートの閲覧ができます。また、特定の人をフォローすることもできます。

• 利用方法などの詳細については、Twitterのホームページをご参照ください。
http://twitter.com/

1 ホーム画面→[アプリ]→[Twitter]

2 [登録]→画面に従って操作

すでにTwitterのアカウントをお持ちの場合は、「ログイン」をタップしてください。

Facebookを利用する

Facebookを利用して、メッセージの投稿や閲覧などができます。

- 利用方法などの詳細については、Facebookのホームページをご参照ください。
  http://www.facebook.com/

1 ホーム画面→[アプリ]→[Facebook]

2 [Facebookに登録]→画面に従って操作

すでにFacebookのアカウントをお持ちの場合は、メールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をタップしてください。

Friends Noteを利用する

Friends Noteを利用して、電話帳の連絡先やFacebook･TwitterなどのSNSの友達リストをまとめて管理することができます。また、メール、SNSなどの連絡方法を簡単に選択できたり、複数のSNSやブログにまとめて投稿することができます。

- Friends Noteを利用するには、au IDが必要になります。au IDの設定方法については、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Friends Note]

初回起動時には許可画面や利用規約などが表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 画面に従って操作

Karada Managerを利用する

- Karada Managerを利用するには、au IDが必要になります。au IDの設定方法については、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Karada Manager]

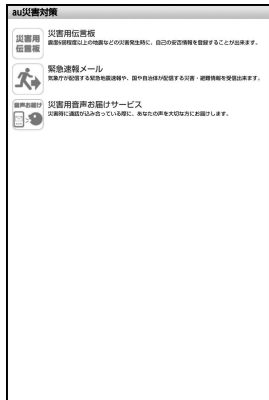
初回起動時には許可画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 画面に従って操作

au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害･避難情報、津波警報）、災害用音声お届けサービスを利用できるアプリです。

1 ホーム画面→［アプリ］→［au災害対策］

au災害対策メニューが表示されます。

《au災害対策メニュー》

■ 災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がLTE NET上から自己の安否情報を登録することが可能になるサービスです。登録された安否情報はauの端末をお使いの方のほか、他通信事業者の携帯電話、パソコンなどからも確認していただくことが可能です。
詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご参照ください。

1 au災害対策メニュー→［災害用伝言板］

画面に従って、登録／確認を行ってください。

memo

◎ 安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス（~ezweb.ne.jp）が必要です。あらかじめ、Eメールアドレスを設定しておいてください。Eメールアドレスの設定について、詳しくは「Eメールアドレスを変更する」（▶P. 133）をご参照ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）接続中は、削除および安否お知らせメールの設定変更はご利用いただけません。

◎ 当社は、本サービスの品質を保証するものではありません。本サービスへのアクセスの集中や設備障害に伴う安否情報の登録にかかわる不具合、安否情報の破損、滅失などによる損害または登録された安否情報に起因する損害につきましては原因の如何によらず、一切の責任を負いかねます点、ご了解のうえご利用ください。

■緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのauの端末に一斉にお知らせするサービスです。

- お買い上げ時は、緊急速報メール（緊急地震速報および災害・避難情報）の受信設定は「受信する」に設定されています。津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。
  緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。
  津波警報を受信した時は、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

1 au災害対策メニュー→［緊急速報メール］

受信ボックスが表示されます。
確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

削除	受信したメールを削除します。

設定	**緊急地震速報** 緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 **災害・避難情報** 災害・避難情報および津波警報を受信するかどうかを設定します。 **音量** 受信音の音量を設定します。 **バイブ** 受信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。 **マナー時の鳴動** マナーモード設定中は、マナーモードの設定でお知らせするかどうかを設定します。 **緊急地震速報** 緊急地震速報の受信音やバイブレータの動作を確認します。 **災害・避難情報** 災害・避難情報および津波警報の受信音やバイブレータの動作を確認します。

memo

◎日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。

◎緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。

◎電源を切っているときは、緊急速報メールを受信できません。
◎SMS／Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/

緊急地震速報について

◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。

津波警報について

◎津波警報とは、気象庁から配信される大津波警報・津波警報を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。

災害・避難情報について

◎災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。

■災害用音声お届けサービスを利用する

災害用音声お届けサービスとは、大規模災害時にスマートフォンやタブレットなどで音声を録音し、安否を届けたい方へ音声メッセージとしてお届けするサービスです。

1 au災害対策メニュー→[災害用音声お届けサービス]

■ 音声を送る（送信）

「声をお届け」を選択し、「①お届け先を選択」※→「②お届けしたい声を録音」の順で操作してください。

※お届け先は、電話帳からも選択可能です。

■ 音声を受け取る（受信）

音声メッセージが届いたことが、ポップアップ画面、もしくは、SMSで通知されます。音声メッセージを受信（ダウンロード）し、再生することで、聞くことができます。

- 受け取る相手が災害用音声お届けサービスに対応したau災害対策アプリを立ち上げていないタブレットやスマートフォン、au携帯電話の場合、SMSでお知らせします。
- SMSで通知された場合、au災害対策アプリに情報は保存されません。

memo

◎ 音声メッセージの送受信は、LTE／3Gネットワークのみで利用可能です。無線LAN（Wi-Fi®）通信などは無効にしてご利用ください。

◎ 音声メッセージは最大30秒の録音が可能です。

◎ auの端末間、およびNTTドコモ・ソフトバンクモバイルのタブレットや携帯電話と相互にやりとりが可能です。

◎ メディアの音量を小さくしている場合、音声を聞き取れない場合があります。

◎ 本体（メモリ）に空き容量がない場合は、音声メッセージが保存・再生できない場合があります。

◎ 音声メッセージの受信に対応していない端末があります。詳しくはauホームページをご覧ください。

電子書籍 GALAPAGOSを利用する

新聞や雑誌、書籍などの電子書籍を購入、閲覧できます。

- 電子書籍 GALAPAGOSのすべての機能を利用するには、ユーザー登録が必要になります。ユーザー登録や利用方法などの詳細については、デスク画面→[ツール]→[マニュアル]と操作して電子マニュアルをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電子書籍 GALAPAGOS]

ユーザー登録画面が表示されます。画面に従って操作してください。以前にユーザー登録し、ログイン済みの場合は、デスク画面が表示されます。
初回起動時には利用時のご注意が表示されます。内容をご確認のうえ、「OK」を選択してください。

OfficeSuiteを利用する

パソコンなどで作成されたMicrosoft Word／Excel／PowerPointやPDFのファイルを表示することができます。

- ドキュメントの編集や新規作成などを利用するには、OfficeSuite Proにアップグレードする必要があります。

- 利用方法などの詳細については、OfficeSuiteのメイン画面→[詳細]→[ヘルプ]と操作してOfficeSuiteのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[OfficeSuite]

OfficeSuiteのメイン画面が表示されます。
製品アップデート情報が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 ファイルを選択

Google Playを利用する

Googleが提供するGoogle Playから便利なツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションを、ダウンロード・インストールして利用できます。

- Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Google Play画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Playストア]

Google Play画面が表示されます。
利用規約などが表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

■ アプリケーションを検索してインストールする

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。
- 有料のアプリケーションをダウンロードするには、お支払い方法を設定する必要があります。

1 Google Play画面→アプリケーションを選択

■ 無料のアプリケーションの場合

2 [インストール]→[同意してダウンロード]

アプリケーションのダウンロード・インストールが開始されます。

■ 有料のアプリケーションの場合

2 価格をタップ→[同意して購入]

アプリケーションの初回購入時は、お支払い方法を選択する画面が表示されます。画面に従って操作してください。

memo

◎ インストールする前にアプリケーションの情報をご確認ください。インストールに承諾すると、アプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションをインストールするときは、特にご注意ください。

■ 返金を請求する

購入後一定時間内であれば返金を請求することができます。クレジットカードなどには課金されず、アプリケーションは本製品からアンインストールされます。

- 返金請求は、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度購入したアプリケーションに対して返金請求をし、同じアプリケーションを再度購入した場合には、返金請求はできません。

au Wi-Fi接続ツールを利用する

au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。また、「かんたん接続」搭載の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。

- 利用方法などの詳細については、au Wi-Fi接続ツール画面→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[au設定]→[au Wi-Fi接続ツール]

au Wi-Fi接続ツール画面が表示されます。
初回起動時には、許可画面や新機能についての設定画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 [初期設定]→画面に従って操作

auお客さまサポートを利用する

auの端末の契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるほか、auお客さまサポートウェブサイトへアクセスして料金プランやオプションサービスなどの申込変更手続きができます。

- 利用方法などの詳細については、auお客さまサポートアプリ起動中に[☰]→[ヘルプ]と操作してauお客さまサポートのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]

auお客さまサポートのトップ画面が表示されます。

- 初めて起動したときは設定メニューが表示され、アカウント設定およびメッセージ受信設定が行えます。アカウントを設定せずに利用する場合は、「アカウントを設定せずに利用する」をタップします。

サポートIDは、auお客さまサポートウェブサイト（https://cs.kddi.com/）にて取得できます。
- 利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

2

確認する	auの端末の契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できます。
変更する	auの端末の契約内容を変更できます。
サポート&サービス	各種サポートアプリを利用できます。
調べる	よくあるご質問の確認やauお客さまサポートウェブサイトへのアクセスなどができます。

memo

◎画面下部の「MENU」をタップすると、各種お問い合わせ先窓口や設定メニューなどが表示されます。「MENU」が表示されていない場合は「☰」をタップします。

安心セキュリティパックを利用する

安心セキュリティパックでできること

「3LM Security」「リモートサポート」「ウイルスバスター™ for au」の3種類のアプリケーションを利用して、さまざまなセキュリティ機能とサポートサービスをご利用になれます。
- 安心セキュリティパックは有料です。

memo

◎安心セキュリティパックをお申し込みいただいた場合、「3LM Security」と「ウイルスバスター™ for au」のセットアップを行ってください。

■3LM Security

- 本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。
- 画面ロックの暗証番号を忘れてしまった場合に、遠隔操作で暗証番号の変更、初期化ができます。
- 本製品を盗難・紛失された場合に、本体とmicroSDメモリカード内のデータを削除する場合には、お客さまセンターにご連絡ください。

- 「3LM Security」を起動したときや本製品が遠隔操作でロックされたときなどは、端末の位置情報がサーバに送信されます。また、常に位置情報を送信するように設定することもできます。
- 定期的に本製品の端末情報をサーバに送信します。

■ リモートサポート

- 端末の操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレータがお客様の端末の画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

■ ウイルスバスター™ for au

- 不正アプリ対策:アプリのインストール時にファイルをスキャンして、不正アプリのインストールを防止します。また、インストール済みアプリを手動でスキャンして削除することもできます。
- Webフィルタ:ギャンブルや出会い系サイトなど、青少年に不適切なサイトへのアクセスをブロックします。
- Web脅威対策:ウイルス、不正アプリの配布元サイトや、フィッシング詐欺サイトなど不正サイトへのアクセスを未然にブロックします。
- SMSブロック:SMSの受信拒否だけでなく、特定のキーワードを含むメッセージをブロックすることもできます。

安心セキュリティパックの位置検索をご利用いただくにあたって

当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ ご利用上のご注意

- サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。
- 「位置情報サービス」の「GPS機能」を無効にしていると、位置情報は通知されません。位置情報を通知する設定については、「位置情報サービスの設定をする」(▶P.270)をご参照ください。
- ご契約いただいているau Micro IC Card (LTE)情報と利用開始設定時のau Micro IC Card (LTE)情報が一致している端末の検索ができます。
- auご契約者とご利用者が異なる場合は、必要に応じてauお客さまサポートから利用者認証番号を設定してください。
  - ・利用者認証番号はauお客さまサポートからのみ設定解除が可能です。
  - ・利用者認証番号を設定された際は必ずお忘れにならないようにご注意ください。

・利用者認証番号を忘れた場合、サービスをご利用になれませんのでご注意ください。
また、お客さまの端末より操作しない限り、番号の再設定などが行えません。

3LM Securityを利用する

安心セキュリティパックの紛失端末対応機能について設定していない場合は、次の操作で設定します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]→[サポート&サービス]→[安心セキュリティパック]→[3LM Security]→[個人向け設定]

ホーム画面→[アプリ]→[安心セキュリティパック]→[3LM Security]→[個人向け設定]でも同様に操作できます。
初めて起動したときは、3LM Securityの利用規約説明画面が表示されます。内容をご確認のうえ、[同意します]→[有効にする]と操作してください。

リモートサポートを利用する

1 お客さまセンターまでお問い合わせ

2 ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]→[サポート&サービス]→[安心セキュリティパック]→[リモートサポート]

ホーム画面→[アプリ]→[安心セキュリティパック]→[リモートサポート]でも同様に操作できます。
起動時は、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

3 オペレータの指示に従って操作

ウイルスバスター™ for auを利用する

■ウイルスバスター™ for auをインストールする

「ウイルスバスター™ for au」をご利用になるには、最初にアプリケーションをインストールする必要があります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[安心セキュリティパック]→[ウイルスバスター]→[はい]→[無料]／[ダウンロード]→[承諾する]→[はい]→[はい]

■ウイルスバスター™ for auを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]→[サポート&サービス]→[安心セキュリティパック]→[ウイルスバスター for au]

インストール後は、ホーム画面→[アプリ]→[安心セキュリティパック]→[ウイルスバスター]でも同様に操作できます。
初めて起動したときは、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

2 項目を選択

3 画面に従って操作

memo

◎ Webフィルタは、Android標準ブラウザでのLTE NET、無線LAN（Wi-Fi®）接続時に有効です。

安心アクセス for Android™を利用する

お子様がauの端末を安心してご利用いただけるよう、青少年に不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限することができます。
お子様の年代に合わせて、「小学生」・「中学生」・「高校生」の3段階から保護者の方が簡単にアクセス制限レベルを変更することができます。
3G・LTE・Wi-Fi®すべての通信経路でご利用いただけます。

- 安心アクセスを利用するには、あらかじめアプリケーションをダウンロードしてください。
- ログインするには、au IDが必要です。au IDの設定方法については『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[安心アクセス]

初めて起動したときは、許可画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップし、画面の指示に従って操作してください。

2 仮パスワードを入力→仮パスワード（確認）を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

3 フィルタリングの強度を選択

小学生向け	• お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるもの、利用に知識･経験･判断力が必要なもの、水着や下着の描写が含まれるもの、時間の浪費が心配なもの、また前記以外の心配事を含むサイトの閲覧やアプリの利用はできません。 • 本製品内の個人情報を読み取るもの、アプリ内課金(一部)があるもの、お子様に不適切な広告があるアプリも利用できません。 • EMA※が認定するサイト／アプリでも、初期の状態では利用できません。設定を変更することで利用可能になります。
中学生向け	• お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるもの、利用に知識･経験･判断力が必要なもの、水着や下着の描写が含まれるサイトの閲覧やアプリの利用はできません。 • 本製品内の個人情報を不適切に読み取るもの、アプリ内課金(一部)があるもの、お子様に不適切な広告があるアプリも利用できません。 • EMA※が認定するサイト／アプリは利用可能です。
高校生向け	• お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるサイトの閲覧やアプリの利用はできません。 • 本製品内の個人情報を不適切に読み取るアプリも利用できません。 • EMA※が認定するサイト／アプリは利用可能です。

※ 一般社団法人モバイルコンテンツ審査･運用監視機構

4 [規約に同意してサービスを利用開始する]→[OK]

利用規約を必ずご確認ください。デバイス管理者を有効にする画面が表示されます。

5 [有効にする]

ウェブページが表示されます。

■管理者情報を登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[安心アクセス]

2 [⋮]/[☰]→[管理者登録]

3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

4 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 [パスワードを送付する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]

memo

◎管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

■管理者ページを利用する

パソコンから、管理者登録後にメール送信される管理者ページURLに接続してください。

- 以下の手順でお子様のauの端末から利用することも可能です。

1 ホーム画面→[アプリ]→[安心アクセス]

2 [⋮]/[☰]→[設定]→[管理者ページ]

3 管理者IDとパスワードを入力→[管理者ページにログイン]

4

管理者情報	管理者ID(メールアドレス)やパスワードの変更ができます。
スマホ情報	管理しているauの端末の名前を設定できます。
フィルタリング設定	年代設定の変更や、個別のサイトやアプリの許可/制限などカスタマイズが可能です。

memo

◎詳しくはauホームページをご参照ください。
http://www.au.kddi.com/mobile/service/smartphone/safety/anshin-access

auスマートパスを利用する

auスマートパスは、月額390円（税込）で、500以上のアプリケーション取り放題、auスマートパス会員様限定のお得なクーポンやプレゼント、大切な写真や動画のお預かりサービス、セキュリティアプリなど、タブレットを安心・快適にご利用いただけるサービスです。

- ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- auスマートパスをご利用いただくには、au IDの登録が必要となります。au IDをお持ちでない場合は、あらかじめご登録ください。

1 ホーム画面→システムバーの[pass]

初回起動時、許可画面や通信を行うことの同意画面が表示されます。内容をご確認のうえ、[許可する]→[同意する]の順にタップしてください。

《auスマートパス画面》

① **auスマートパス登録**

auスマートパスの登録は、アプリ起動後のauスマートパス画面の左上の「アプリを探す」をタップし、auスマートパスサイトトップページの画面右上にある「会員の方 ログイン」を選択し、auIDとパスワードを入力後、「初月無料！まずはお試し！」をタップして、利用規約の内容をご確認のうえ「規約に同意して加入する」をタップしてください。非会員の方は、「非会員の方 新規登録」から新規登録を行ってください。

② **オススメ情報**

オススメのアプリやクーポンが表示されます。「すべて表示」をタップすると、より多くのアプリやクーポンを表示します。Friends Noteで友だちを登録している場合は、友だちがオススメしているアプリも表示されます。

③ **マイアプリ**

auスマートパスでダウンロードしたアプリのうち、よく使うアプリが表示されます。「マイアプリ一覧」をタップするとすべてのアプリを表示します。Friends Noteに登録している場合、アプリをロングタッチ→［オススメ］と操作してアプリを友だちにオススメできます。

オススメしたアプリには が表示されます。友だちが同じアプリをオススメしている場合には が表示されます。

memo

◎ サービスを解約された場合、すべてのサービスが利用できなくなります。ダウンロードしたアプリケーションについてはサービス解約後、自動的に消去されます。解約後はご利用いただけません。

◎ アプリケーションなどによりお客様が操作していない場合でも自動的にパケット通信が行われる場合があります。

◎ ご利用になれるコンテンツは機種によって異なる場合があります。

◎ 各コンテンツは予告なく終了、または内容が変更になる場合があります。

◎ auスマートパスは、ホーム画面→［アプリ］→［auスマートパス］と操作しても起動できます。

◎ アプリ起動後のauスマートパス画面の左上の「音楽を聴く」をタップするとうたパスアプリが起動します。「動画を見る」をタップするとビデオパスアプリが起動します。

ツール

モバイルライトを利用する

1 ウェルカムシート(ロック画面)→▲(長押し)

モバイルライトが点灯します。
モバイルライト点灯中にウェルカムシート(ロック画面)を操作または、いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

memo

◎モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にモバイルライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

スクリーンショットを撮影する

表示中の画面を撮影できます。

1 ⏻+▼(長押し)

効果音が鳴り、撮影したデータが本体(メモリ)に保存されます。

memo

◎アプリケーションによっては全部または一部が保存できない場合があります。

エコ技設定を利用する

3種類のモード(標準、技あり、お助け)をワンタッチで切り替えて、利用シーンに応じて電池の消耗を抑えることができます。また、モードごとに設定を変更して省エネ効果を調整することもできます。(「お助け」モードは、設定を変更することができません。)

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[省エネ設定]

「標準」モード設定中は、エコ技設定についてのお知らせや、現在の端末の設定を「標準」モードの設定に反映するかどうかの確認画面が表示されます。「いいえ」または「はい」を選択してください。

《エコ技設定画面》

① **節約された待受時間**

② **電池使用量の推移**

タップすると、電池使用量の詳細が表示されます。

③ **モード**

タップして「標準」／「技あり」／「お助け」を切り替えます。お買い上げ時は、「標準」モードが選択されています。

④ **編集／確認**

タップすると各モードの設定を編集／確認できます。

⑤ **ecoレベル**

レベルが高いほど省エネ効果が高くなります。

⑥ **省エネ待受設定**

「省エネ待受」で動作を制限しないアプリケーションを選択します。

memo

◎アプリケーションによっては、エコ技設定を行うと正しく動作しない場合があります。

◎定期的に通信をするアプリケーションの中には、「標準」モードに戻しても通信を開始しないものがあります。この場合は本製品を再起動してください。

■設定項目と初期設定一覧

■設定項目

項目	概要
省エネ待受	スリープモード中のアプリケーションの動作を制限します。
Wi-Fi	Wi-Fi®の利用について設定します。
省エネWi-Fi	Wi-Fi®利用時の電池消耗を抑えることができます。
Bluetooth	Bluetooth®の利用について設定します。

項目	概要
GPS機能を利用	位置情報の利用について設定します。
画面の明るさ	画面の明るさについて設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
アニメーション	画面が切り替わるときのアニメーション表示を設定します。
バックライト点灯	バックライトの点灯時間を設定します。
光点滅で通知	新着通知受信時、スリープモード中に充電／通知ランプを点滅させるかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューやアイコン選択時の操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面のロック／ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	タッチキーをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
自動同期	アプリケーションが自動的にデータを同期するかどうかを設定します。
省エネ液晶ドライブ	画面表示のなめらかさやタッチパネルの反応速度を制限するかどうかを設定します。
カメラ高速起動	カメラを高速で起動させるかどうかを設定します。 • お買い上げ時に設定されているホームアプリを切り替えると、カメラを高速で起動させることができない場合があります。
NFC R/W P2P	NFCの利用について設定します。

■ **初期設定**

- ON：モードが切り替わったときに機能を有効にします。
- OFF：モードが切り替わったときに機能を無効にします。
- KEEP：モードが切り替わったときでもモード変更前の状態を維持します。

項目	標準	技あり	お助け
省エネ待受	OFF※	ON	ON※
Wi-Fi	OFF	KEEP	OFF※
省エネWi-Fi	OFF※	ON	ON※
Bluetooth	OFF	KEEP	OFF※
GPS機能を利用	OFF	KEEP	OFF※

項目	標準	技あり	お助け
画面の明るさ	アウトドアビュー:有効 明るさを自動調整:有効 エコバックライトコントロール:無効	アウトドアビュー:有効 明るさを自動調整:有効 エコバックライトコントロール:有効	最小※
画面の自動回転	ON	KEEP	OFF※
アニメーション	すべてのアニメーション	アニメーションなし	なし※
バックライト点灯	30秒	15秒	15秒※
光点滅で通知	ON	KEEP	OFF※
タッチ操作音	OFF	OFF	OFF※
画面ロックの音	OFF	OFF	OFF※
タッチ操作バイブ	ON	OFF	OFF※
自動同期	ON	KEEP	OFF※
省エネ液晶ドライブ	OFF※	OFF	ON※
カメラ高速起動	ON	KEEP	OFF※
NFC R/W P2P	OFF	KEEP	OFF※

※設定を変更することはできません。

■電池残量によってモードを切り替える

電池残量の変化に応じて自動的にモードを切り替えることができます。

1 **エコ技設定画面→[電池残量]→[電池残量指定]**

2

切替電池残量	電池残量が少なくなったときにモードの切り替えを行う電池残量を設定します。
切替モード選択	「切替電池残量」で指定した電池残量になったときに、どのモードに切り替えるかを設定します。
回復時切替電池残量	電池残量が回復したときにモードの切り替えを行う電池残量を設定します。
回復時切替モード選択	「回復時切替電池残量」で指定した電池残量になったときに、どのモードに切り替えるかを設定します。

■指定した時刻にモードを切り替える

指定した時刻に自動的にモードを切り替えることができます。

1 エコ技設定画面→[切替時刻]

2 切替時刻を選択

3

切替時刻	モードを切り替える時刻を設定します。
切替モード選択	「切替時刻」で指定した時刻になったときに、どのモードに切り替えるかを設定します。

4 [ ]

5 [OFF]／[ON]

memo

◎切替時刻に電源が入っていない場合、モードは切り替わりません。

◎「切替電池残量」の設定に従ってモードが切り替わった後、「回復時切替電池残量」で設定した電池残量に回復するまでの間は、切替時刻になってもモードは切り替わりません。その後、「回復時切替電池残量」で設定した電池残量に回復した場合は、「回復時切替モード選択」で設定したモードに切り替わります。

クイック検索ボックスを利用する

本体(システム)内やウェブサイトの情報を検索できます。

• 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、クイック検索ボックス画面→[ ]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→各シートの先頭で下にスライド

■キーワードを入力して検索する場合

2 クイック検索ボックスの検索入力欄をタップ

クイック検索ボックス画面が表示されます。
ホーム画面→[アプリ]→[Google]でも同様に操作できます。
Googleアカウントをĳ設定している場合はGoogle Nowの紹介画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

3 入力欄にキーワードを入力

4 項目を選択／[閉じる]

■ 音声で入力して検索する場合

2 クイック検索ボックスの[🎤]

ホーム画面→[アプリ]→[音声検索]でも同様に操作できます。

3 マイクに向かってキーワードを話す

どこでもコピーを利用する

画面上のテキストを選択してコピーしたり、画面上の範囲を選択して画像を保存したりできます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[どこでもコピー]

2 [利用する]

3 コピーする文字／画面を表示

4 ステータスエリアをタップ→[どこでもコピー]

どこでもコピー画面が表示されます。

[拡大]→ピンチイン／ピンチアウトで表示サイズを変更→[決定]と操作すると、表示している画面のサイズを変更できます。拡大しているときに「リセット」をタップすると元のサイズに戻ります。

5 コピーする文字／画面をタップまたはドラッグして、指を離す

コピーする範囲が青枠で表示されます。青枠をスライドして、コピーする範囲を調整できます。

■ テキストを利用する場合

6 [テキスト読み取り]

7

コピー	読み取った文字をコピーします。
共有	読み取った文字をメールやBluetooth®などで送信できます。
⋮	オプションメニューを表示します。

■ 画像を利用する場合

6 [画面キャプチャー]

7

保存	読み取った画像を保存します。
編集	読み取った画像を編集します。 • 詳しくは、「画像を編集する」（▶P.191）をご参照ください。
共有	読み取った画像をBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
⋮	オプションメニューを表示します。

memo

◎ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[どこでもコピー]→[停止する]と操作して終了するまでは、ステータスエリアから利用することができます。

■どこでもコピー画面のメニューを利用する

1 どこでもコピー画面→[⋮]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

再読み込み(横書きモード)	文字を横に読み込みます。
再読み込み(縦書きモード)	文字を縦に読み込みます。
終了	どこでもコピー画面を終了します。

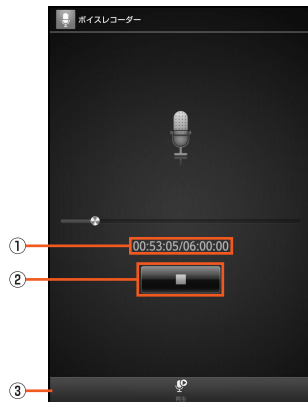
ボイスレコーダーを利用する

録音する

音声を録音できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[ボイスレコーダー]

2 [●]

録音開始音が鳴り、録音が開始します。
録音中は充電／通知ランプが点滅します。

《ボイスレコーダー画面(録音中の場合)》

① **現在の録音時間／最大録音時間**

② **録音／停止**
録音を開始／停止します。

③ **再生**
ボイスデータを再生します。

3 [■]

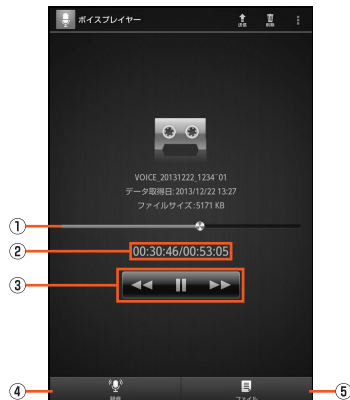
録音停止音が鳴り、録音が停止します。録音したボイスデータは自動的に保存されます。

再生する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[ボイスレコーダー]→[再生]**

録音を行った直後では、録音したボイスデータが再生されます。

2 **ボイスデータを選択**

再生が開始されます。

《ボイスプレイヤー画面(再生中の場合)》

① **再生位置**

② **現在の再生時間/全再生時間**

③ **基本操作**

▶ / ❚❚ :再生/一時停止

◀◀ :1秒戻し、ロングタッチで巻き戻し

▶▶ :1秒送り、ロングタッチで早送り

④ **録音**

ボイスレコーダー画面に切り替わります。

⑤ ファイル
コンテンツマネージャーのコンテンツ表示画面に切り替わります。

■ボイスプレイヤー画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

送信	選択したデータを他の機器に送信します。
削除	選択したデータを削除します。
⋮	オプションメニューを表示します。

■オプションメニューの場合

1 ボイスプレイヤー画面→[⋮]

2

詳細情報	選択したデータの詳細情報を表示します。

memo

◎コンテンツマネージャーのコンテンツ表示画面でボイスデータをロングタッチすると、ボイスプレイヤー以外のアプリでのデータ再生や詳細情報の確認ができます。

メモ帳を利用する

メモ帳を登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[メモ帳]→[新規作成]

2 メモを入力→[保存]

メモ帳を確認する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[メモ帳]

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモを選択

メモ帳内容表示画面が表示されます。
「編集」を選択すると、登録済みのメモ帳を編集できます。

■ メモ帳一覧画面／メモ帳内容表示画面のメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

送信	選択したメモ帳を他の機器に送信します。
⁝	オプションメニューを表示します。

■ オプションメニューの場合

1 **メモ帳一覧画面／メモ帳内容表示画面→[⁝]**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

メモ検索	キーワードを入力してメモ帳を検索します。 • 全角／半角50文字まで入力できます。
メール本文へ挿入	メモ帳の内容をメールの本文に挿入してメールを作成します。
.txtに変換	メモ帳の内容をテキストデータとして本体（メモリ）に保存します。
文字サイズ設定	文字サイズを変更します。

■ コンテキストメニューの場合

1 **メモ帳一覧画面→メモをロングタッチ**

2

編集	メモ帳の内容を編集します。
Bluetooth送信	Bluetooth®でメモ帳を送信します。
メールへ添付	メモ帳をvNoteデータとして添付してメールを作成します。
メール本文へ挿入	メモ帳の内容をメールの本文に挿入してメールを作成します。
.txtに変換	メモ帳の内容をテキストデータとして本体（メモリ）に保存します。
削除	メモ帳を削除します。

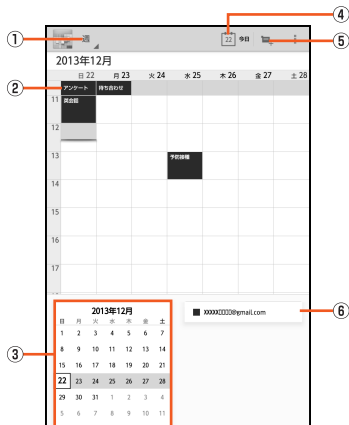
カレンダーを利用する

カレンダーを表示する

カレンダーを1ヶ月／1週間／1日単位で表示することができます。

• アカウントと同期すると、サーバに保存されたカレンダーと本体（システム）内のカレンダーを同期できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]

アカウント追加画面が表示される場合があります。画面に従って操作してください。

《カレンダー画面(1週間表示)》

① **月日表示**

タップするとカレンダーの表示を変更したり登録されている予定リストを表示します。

② **予定**

登録されている予定が表示されます。

登録した予定の期間などによって表示は異なります。

③ **コントロール(カレンダー)**

1週間/1日表示時に表示されます。

- 日付をタップするとタップした日時を表示します。

④ **今日**

タップすると現在の日時を表示します。

⑤ **予定作成**

予定を新規登録できます。

- 予定の作成方法は「書」ノートと同様です。予定の新規登録について詳しくは、「予定を新規登録する」(▶P.198)をご参照ください。

⑥ **コントロール(アカウント)**

同期しているカレンダーが表示されます。

- タップすると予定の表示/非表示を切り替えることができます。

memo

◎ 1ヶ月表示の場合、今日の日付が白色で表示されます。

予定を確認／編集する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]

2 予定を選択

3

✎	登録した予定を編集します。
🗑	予定を削除します。

カレンダー画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]

■ オプションメニューの場合

2 [⋮]

3

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

更新	カレンダーを更新します。
検索	予定を検索します。
コントロールを非表示／コントロールを表示	コントロールを表示するかどうかを設定します。
設定	**全般設定** ▶P.253「カレンダーを設定する」 **アカウント名** 登録したアカウント名が表示されます。 • タップすると、カレンダーの同期設定を変更できます。 **カレンダーについて** カレンダーのバージョンについて表示します。

■ コンテキストメニューの場合

2 日時をロングタッチ

3

新しい予定	予定を新規登録します。 • 予定の作成方法は「書」ノートと同様です。詳しくは、「予定を新規登録する」（▶P.198）をご参照ください。

カレンダーを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]→[⋮]→[設定]→[全般設定]**

2

辞退した予定を非表示	辞退した予定を非表示にするかどうかを設定します。
第何週かを表示	現在表示している週が何週目かを表示するかどうかを設定します。
週の開始日	週の開始日を設定します。
自宅タイムゾーン	渡航先でも自宅のタイムゾーンでカレンダーと予定時刻を表示するかどうかを設定します。
自宅タイムゾーン	自宅のタイムゾーンを設定します。
検索履歴を消去	検索履歴を消去します。
通知	登録した予定を通知するかどうかを設定します。
着信音の選択	予定通知時の音を設定します。
バイブレーション	予定通知時のバイブレータの動作を設定します。
ポップアップ通知	ポップアップで通知するかどうかを設定します。
デフォルトの通知時間	予定入力項目の「通知」にあらかじめ入力される時間を設定します。
クイック返信	ゲストへ送信するメールにあらかじめ入力されるテキストを編集します。

memo

◎「アカウントを追加」をタップすると、カレンダーに表示するアカウントを追加できます。

時計／アラームを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[時計]**

時計画面が表示されます。

memo

◎時計画面には「壁紙」で設定した画像が背景に表示されます。画面をタップまたはロングタッチすると画面の表示が切り替わります。

◎時計画面表示中にスリープモードになった場合、⏻を押してスリープモードを解除すると、ウェルカムシート（ロック画面）は表示されず、時計画面が表示されます。

■アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。

1 時計画面→[アラームを設定]／[アラーム設定時刻]

アラーム画面が表示されます。
設定済みのアラームがある場合は、アラームのチェックボックスをタップして有効にするかどうかを設定できます。またアラームをタップすると設定の編集や削除ができます。

2 [アラームの設定]

3

アラームをONにする	アラームを有効にするかどうかを設定します。
時刻	お知らせする時刻を設定します。
繰り返し	アラームの繰り返しを曜日で指定します。
アラーム音	アラーム音を設定します。
バイブレーション	バイブレータを有効にするかどうかを設定します。
ラベル	ラベルを入力できます。

4 [OK]→[完了]

memo

◎アラームの設定を編集すると自動的に「アラームをONにする」が有効になります。ただし、ラベルのみ編集した場合は、有効になりません。

◎電源が入っていない場合は、アラームは鳴りません。

アラームを設定した時刻になると

◎アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。画面に従って操作し、アラームの停止やスヌーズ動作への移行ができます。また、アラームの内容を表示中は、▯／▯を押してアラーム音やバイブレータの鳴動を停止することができます。

◎アラームの内容を表示中に、他のアプリケーションを起動した場合、ステータスエリアをタップ→[アラーム]と操作すると、アラームの内容が再表示されます。

電卓で計算する

最大12桁の計算を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ツール]→[電卓]

「C/CE」：計算前の数値のみをクリア／表示数値をクリア
エラー表示時はエラーのクリア
「CA」：数値／エラーをすべてクリア
「DEL」：入力数値の下一桁をクリア
「√」：ルート計算
「%」：パーセント計算
「+/−」：+／−の切り替え

「CM」:メモリをクリア
「RM」:メモリを呼び出し
「÷」:÷
「×」:×
「－」:－
「M－」:メモリから－
「M＋」:メモリに＋
「0」「00」～「9」:数字を入力
「＋」:＋
「.」:小数点を入力
「＝」:＝

memo

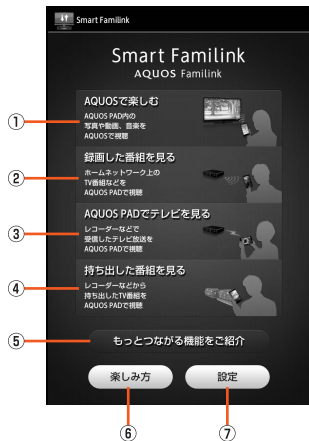
◎数値表示欄をロングタッチ→[コピー]と操作すると、表示されている数値をコピーできます。
◎計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。
◎%を付加して次のような計算ができます。
- 100の10%増しを計算:「100＋10%」と入力
- 100の10%引きを計算:「100－10%」と入力
- 100は80の何%かを計算:「100÷80%」と入力
- 100の10%を計算:「100×10%」と入力

◎電卓がバックグラウンドで起動しているとき、OSの状態により電卓の計算結果や計算履歴情報がクリアされる場合があります。

Smart Familinkを利用する

無線LAN(Wi-Fi®)を利用して、本体(メモリ)やmicroSDメモリカードに保存されている画像をテレビで見たり、ブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本製品で再生したりできます。また、ブルーレイディスクレコーダーで受信したテレビ放送を本製品で視聴できます。
- あらかじめDLNA対応機器で設定が必要になります。詳しくはDLNA対応機器の取扱説明書をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[テレビ]→[Smart Familink]

DLNA対応機器と接続する設定を行っていない場合は、初期設定画面が表示されます。「設定してみましょう」をタップし、画面に従って接続する設定を行ってください。初期設定画面ではSmart Familinkの楽しみかたを確認することもできます。

《Smart Familink画面》

① AQUOSで楽しむ

本体(メモリ)やmicroSDメモリカードに保存されている画像や動画、音楽を「表示機器設定」で選択したDLNA対応のテレビで再生することができます。

② 録画した番組を見る

DLNA対応のブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本製品で再生できます。

③ AQUOS PADでテレビを見る

DLNA対応のブルーレイディスクレコーダーで受信したテレビ放送を本製品で視聴できます。

④ 持ち出した番組を見る

DLNA対応のブルーレイディスクレコーダーからダウンロードしたデータを本製品で視聴できます。

⑤ もっとつながる機能をご紹介

DLNA対応のテレビで再生できる項目を表示します。

⑥ 楽しみ方

初期設定画面が表示されます。

⑦ 設定

ホームネットワークサーバを設定します。

memo

◎エコ技設定で「省エネWi-Fi」を「ON」に設定している場合、DLNA対応機器と正常に接続できなくなることがあります。接続できなくなった場合は、「省エネWi-Fi」を「OFF」に設定してください。

■本製品のデータをDLNA対応機器で再生する

1 Smart Familink画面→[AQUOSで楽しむ]

2 データを選択→[ ]

memo

◎本製品のデータをDLNA対応機器で再生する場合は、あらかじめ本体(メモリ)やmicroSDメモリカード内の下記のフォルダに格納しておいてください。
- 静止画:「¥DCIM」/「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥PICTURE」
- 動画:「¥DCIM」/「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥MOVIE」
- 音楽:「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥MUSIC」/「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥SOUND」

◎本体(メモリ)やmicroSDメモリカードの内容を確認するには、「本体(メモリ)やmicroSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」(▶P.287)をご参照ください。

■ホームネットワークサーバの設定をする

1 Smart Familink画面→[設定]

2

項目	説明
Wi-Fi設定	Wi-Fi®を設定します。 • 詳しくは、「無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにする」(▶P.292)をご参照ください。
ホームネットワーク設定	**サーバー** 「公開ネットワーク」で設定したサーバを稼動させるかどうかを設定します。 **公開ネットワーク** 公開するネットワークを選択します。 **サーバー名** DLNA対応機器に表示されるサーバ名を設定します。
サーバー設定	接続するサーバを設定します。
表示機器設定	データを表示させる機器を設定します。

AQUOS IP連携設定	**AQUOS IP連携** 「連携機器設定」で設定した機器と連携するかどうかを設定します。 **AQUOS IP通知** メールの着信通知などを、連携している機器で表示するかどうかを設定します。 **連携機器設定** 連携する機器を設定します。
表示設定	コンテンツの表示形式を設定します。
高度な設定	Auto IPを有効にするかどうかを設定します。
キャッシュファイルの消去	キャッシュファイルを消去します。

ワイヤレス出力を利用する

本製品とワイヤレス接続機能付きテレビをワイヤレス接続すると、本製品の表示内容をテレビに表示することができます。

- 表示するアプリケーションによってはワイヤレス出力ができない場合があります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ワイヤレス出力]

ワイヤレス出力画面が表示されます。

2 「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える

ワイヤレス接続可能な機器の一覧が表示されます。

3 接続する機器を選択

本製品の表示内容が接続したテレビに表示されます。接続する機器によって、設定画面が表示される場合があります。設定内容についてはご利用のテレビの取扱説明書をご参照ください。

memo

◎ 電池残量が ▭（残量約10%）以下になった場合は、自動的にワイヤレス出力を停止します。

◎ エコ技設定で「省エネWi-Fi」を「ON」に設定している場合、対応機器と正常に接続できなくなることがあります。接続できなくなった場合は、「省エネWi-Fi」を「OFF」に設定してください。

◎ 同時に複数のテレビにワイヤレス出力することはできません。

■ワイヤレス出力画面のメニューを利用する

1 ワイヤレス出力画面→[⋮]

2

画面OFFしない	ワイヤレス出力中にスリープモードに移行しないようにするかどうかを設定します。

MHL接続を利用する

本製品とHDMI端子付きテレビをMHLケーブル（市販品）で接続すると、本製品と同じ画面をテレビに表示することができます。

1 本製品とテレビをMHLケーブル（市販品）で接続

本製品の外部接続端子とテレビのHDMI端子を接続します。

充電／通知ランプが赤色に点灯し、電池マークに⚡が重なって表示されます。

2 テレビに出力する画面を表示

3 本製品とテレビからMHLケーブル（市販品）を抜く

memo

◎起動しているアプリケーションによっては、MHL接続が利用できない場合があります。

◎MHL接続中は、MHLケーブル（市販品）やテレビによっては、十分に充電できない場合があります。

◎MHL接続中は、ワンセグを受信できない場合がありますので、ワンセグの視聴や録画をするときは、MHLケーブルを取り外してください。

◎MHL接続は、海外ではご利用になれません。

◎本製品では、2種類のmicroUSBプラグの形状に対応しています。

◎本製品の外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む場合は、突起部を上にしてまっすぐに差し込んでください。microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本製品の外部接続端子が破損することがあります。

◎対応するMHLケーブル（市販品）については、SH DASHサポートページをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/a/sht21/

◎テレビで視聴される場合は、接続後にテレビ側の画面表示サイズを全画面に設定しておいてください。

端末設定

設定メニューを表示する

設定メニューから各種機能を設定、管理します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]

項目	概要	参照先
音・バイブ・ランプ	マナーモードの設定、お知らせ音、メディア再生音量などを変更できます。	P.263
壁紙・画面設定	画面の明るさの設定や文字フォントの切り替えなどを行います。	P.264
省エネ設定	エコ技設定が起動します。	P.241
au ID 設定	au IDを設定します。 • au ID 設定について詳しくは、『設定ガイド Android 4.1 対応版』をご参照ください。	—
microSDと端末容量	microSDメモリカードや本体内のメモリ容量を確認したり、microSDメモリカードの初期化などを行います。	P.281
電池	電池使用量を確認します。 • 「電池使用時間」をタップすると、電池使用量の詳細が表示されます。 • 各項目をタップすると、電池使用状況の詳細を確認できます。	—
プロフィール	プロフィールの確認や編集ができます。 • あらかじめ登録されている電話番号などのほかに、名前や住所などの情報を追加登録して、メールへの添付などに利用できます。	P.266
ホーム切替	利用するホームアプリを切り替えることができます。	—
チャージングシアター	チャージングシアターについて設定します。	P.268

項目	概要	参照先
アプリ	アプリケーションのアンインストールなどができます。 • Google Playなどからインストールしたアプリケーションを選択すると「アンインストール」が表示されます。アンインストールを実行するとアプリケーションは削除されます。 • アプリケーションによっては削除できないものもあります。	–
Wi-Fi	Wi-Fi®について設定します。	P.292
au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi接続ツールが起動します。	P.231
ワイヤレス出力	ワイヤレス接続機能付きテレビとのワイヤレス接続を設定します。	P.258
Bluetooth	Bluetooth®について設定します。	P.300
データ使用	データ通信量について設定します。	–
ネットワーク設定	機内モード、ホームネットワーク設定など、ネットワークについて設定します。	P.268
位置情報サービス	位置情報サービスについて設定します。	P.270

項目	概要	参照先
ロックとセキュリティ	端末のロックやセキュリティについて設定します。	P.270
言語と文字入力	表示する言語の設定、文字入力関連について設定します。	P.272
オールリセット	データの初期化を行います。	P.274
外部接続	USB接続について設定します。	P.284
アカウントを追加	利用するアカウントを追加します。設定しているアカウントの種類が「アカウントを追加」の上に表示されます。	P.275
日付と時刻	日付と時刻について設定します。	P.276
ユーザー補助	ユーザー補助サービスを設定します。	P.276
開発者向けオプション	アプリケーションを開発するときに使用するツールなどを設定します。	P.277
端末情報	電波状態などの情報を確認できます。	P.279
初期設定	初期設定を行います。 • 初期設定について詳しくは、『設定ガイド Android 4.1対応版』をご参照ください。	–

音・バイブレータ・ランプの設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[音・バイブ・ランプ]**

2

マナーモード設定	公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定します。 • マナーモードを設定すると、受信音／操作音は鳴動しません。また、「サイレントマナー」に設定すると、受信時のバイブレータも動作しません。
音量	アラーム音、音楽、動画再生時などの音量を設定します。
バイブ(マナーモードOFF時)	マナーモードを設定していないときに、バイブレータを振動させるかどうかを設定します。
お知らせ	**お知らせ音** ワンセグ視聴予約のお知らせ時などの通知音を設定します。 **光を点滅させて通知** 新着通知受信時、スリープモード中に通知を確認するまで充電／通知ランプを点滅させるかどうかを設定します。 **鳴動時間** 通知音の鳴動時間を設定します。 • 「時間設定」を選択した場合は、鳴動時間を設定します。 **LISMO Store** LISMO Storeに接続します。
タッチ操作音	メニューやアイコン選択時の操作音を有効にするかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面のロック／ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	タッチキーをタップしたときにバイブレータが動作するかどうかを設定します。

memo

マナーモード設定について

◎ 次の操作でもマナーモードを設定できます。

- （⏻）(2秒以上長押し)→設定するマナーモードのアイコンを選択

◎ マナーモード中でもカメラのシャッター音や撮影開始／終了音、ボイスレコーダーの録音開始／停止音は鳴動します。また、「タッチ操作バイブ」の設定によっては、バイブレータが動作します。

バイブ(マナーモードOFF時)について

◎ お買い上げ時は、利用できるアプリケーションはインストールされていません。着信動作をするアプリケーションをGoogle Playなどからダウンロードすると利用できます。

壁紙・画面設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[壁紙・画面設定]**

2

壁紙	ホーム画面の背景を変更します。
ウェルカムシート(ロック画面)	**ウェルカムシート壁紙** ウェルカムシート(ロック画面)の背景として表示する画像を設定します。 **インフォエリア** インフォエリアに表示される天気、株価情報について設定します。 **ショートカット** ウェルカムシート(ロック画面)から起動するショートカットを設定します。 **チュートリアル** スリープモードを解除したとき、「ウェルカムシート(ロック画面)の使い方」を表示するかどうかを設定します。 **ウェルカムシート点灯時間** ウェルカムシート(ロック画面)の点灯時間を設定します。

画面の明るさ	画面の明るさを設定します。 • 「アウトドアビュー」を有効にすると、屋外など周囲の環境が明るい場合でも、画面の明るさが自動的に調整されます。 • 「明るさを自動調整」を有効にすると、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。 • 「エコバックライトコントロール」を有効にすると、電池の消耗を抑えることができます。
バックライト点灯時間	バックライトの点灯時間を設定します。
画質モード	画質モードを設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
文字サイズ	文字サイズを設定します。
文字フォント切替	画面に表示される文字フォントを設定します。 • 利用方法などの詳細については、フォント一覧画面→[⋮]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。 • 「ダウンロードフォントを検索」をタップするとGoogle Playでフォントを検索します。フォントのインストール方法については、「Google Playを利用する」(▶P.230)をご参照ください。
ベールビュー	**表示パターン** ベールビューのパターンを設定します。 **濃度設定** ベールビューの濃度を設定します。 **見栄え補正** ベールビューの正面からの見栄えを設定します。 **ベールビュー** ベールビューを利用して周囲から画面をのぞかれにくくするかどうか設定します。

memo

壁紙について

◎ホームアプリを「3ラインホーム」に設定している場合、「ホーム設定」の「壁紙設定」を「リストから選択」にしていると、変更が反映されます。

◎「ウェルカムシート壁紙」を「壁紙設定を反映する」に設定すると、「壁紙」に設定した画像をウェルカムシート（ロック画面）に表示できます。

プロフィールの設定をする

プロフィールを確認する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[プロフィール]**

《プロフィール画面》

memo

◎ au Micro IC Card (LTE)が挿入されていない場合にプロフィール確認操作を行うと、「auICカード（UIM）エラーカードを挿入してください」と表示されます。「OK」を選択するとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、自局メールアドレスなどの情報は表示されません。また、プロフィール内容のメールへの添付など一部操作できない項目もあります。au Micro IC Card (LTE)を挿入し、電源を入れ直してください。

■ プロフィール画面のメニューを利用する

編集	▶P.267「プロフィールを編集する」
送信	プロフィールを他の機器に送信します。 •「プロフィール送信情報設定」を選択すると送信する項目を設定できます。

プロフィールを編集する

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［プロフィール］→［編集］

プロフィール編集画面が表示されます。

2

（画像アイコン）	画像を設定します。
姓	姓を登録します。
名	名を登録します。
姓（よみ）	姓の「よみ」を登録します。 • 姓を入力すると自動的に入力されます。
名（よみ）	名の「よみ」を登録します。 • 名を入力すると自動的に入力されます。
自局電話番号※	ご利用の電話番号が表示されます。
自局メールアドレス※	ご利用のEメールアドレスが表示されます。
電話番号	電話番号を登録します。
メール	メールアドレスを登録します。
チャット	チャットアドレスを登録します。
住所	住所を登録します。
GPS情報	GPS情報を登録します。
所属	会社／部署／役職を登録します。
メモ	メモを登録します。
誕生日	誕生日を登録します。

※ プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

3 ［保存］→［はい］

memo

◎ プロフィール編集について注意事項は、電話帳登録と同様です。詳しくは、「電話帳に登録する」（▶P.96）をご参照ください。

チャージングシアターを設定する

充電を開始すると設定した画像や動画をスライドショーで表示できます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[チャージングシアター]**

2

ON／OFF設定	充電を開始したときにスライドショーを表示するかどうかを設定します。
スライドショー切替	スライドショーで表示する画像や動画を設定します。
再生時間	スライドショーで表示する再生時間を設定します。

memo

◎アプリケーションが起動中の場合やホーム画面、またはウェルカムシート（ロック画面）が表示されていない場合、充電を開始してもスライドショーは表示されません。

◎本体（メモリ）やmicroSDメモリカードに画像や動画が保存されていない場合、スライドショーは表示されません。

◎スライドショーを表示中に画面や「⌂」をタップすると、スライドショーを終了します。

ネットワーク設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]**

2

機内モード	機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（パケット通信、無線LAN（Wi-Fi®）機能、Bluetooth®機能など）がOFFになります。
テザリングとアクセスポイント	▶P.295「テザリングについて」
NFC／おサイフケータイ 設定	▶P.306「NFCを設定する」
ホームネットワーク設定	**サーバー** 公開ネットワークで設定したサーバを稼動させるかどうかを設定します。 **公開ネットワーク** 公開するネットワークを選択します。 **サーバー名** DLNA対応機器に表示されるサーバ名を設定します。

VPN設定	VPNの設定や管理を行います。 • VPN(Virtual Private Network)とは、外出先などから自宅のパソコンや社内のネットワークに仮想的な専用回線を用意し、安全にアクセスできる接続方法です。VPNを利用する場合は、「画面のロック」を設定する必要があります。 • VPNを追加する場合は、[VPNプロフィールの追加]→必要な項目を設定/入力→[保存]と操作します。 • VPNに接続する場合は、VPNを選択→ユーザー名とパスワードを入力→[接続]と操作します。 • VPNを編集/削除する場合は、VPNをロングタッチ→[プロフィールを編集]/[プロフィールを削除]と操作します。

モバイルネットワーク	※下記以外にネットワークモードが確認できます。 **データ通信** データ通信を使用するかどうかを設定します。 • 無効にすると、一部の機能が利用できなくなります。 **LTE** LTEネットワークを利用するかどうかを設定します。 **PRL更新** PRLを更新します。 **auネットワーク設定** auネットワークの高度な設定を行います。

memo

機内モードについて

◎携帯電話などの使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電源を切ってください。

◎ (⏻) (2秒以上長押し)→[機内モード]と操作しても機内モードを設定できます。

◎「機内モード」を有効に設定すると、メールの送受信、無線LAN(Wi-Fi®)、Bluetooth®機能による通信などが利用できなくなります。
「機内モード」を有効に設定している場合に無線LAN(Wi-Fi®)、Bluetooth®を利用するときは、それぞれの設定をもう一度「ON」にする必要があります。

auネットワーク設定について
◎通常は「高度な設定」を使用しないでください。設定を有効にすると、データ通信が行えなくなる場合があります。
◎「高度な設定」を利用する場合は、個別にご契約いただくリモートアクセスのIDとパスワードが必要です。

位置情報サービスの設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[位置情報サービス]

■位置情報取得にWi-Fi®またはモバイルネットワークを使用する場合

2 「位置情報にアクセス」の「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える

「Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報」が有効になります。
データ収集についての確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

■位置情報取得にGPS機能を使用する場合

2 [GPS機能]

GPS機能についての確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

memo

GPS機能について
◎電池の消耗を抑える場合は、無効に設定してください。
◎電波が良好な場所でご利用ください。

ロックとセキュリティの設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ロックとセキュリティ]

2
※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

画面のロック	ウェルカムシート(ロック画面)の解除方法を設定します。
顔認識の精度を改善	いろいろな状態の顔を登録することで、顔認識の精度を改善することができます。
生体検知	顔認証でロックを解除するときに、まばたきが必要かどうかを設定します。
パターンを表示する	ロックを解除するときに指の軌跡を線で表示するかどうかを設定します。
自動ロック	スリープモード移行後、「画面のロック」で設定した解除方法が必要になるまでの時間を設定します。

電源キーですぐにロックする	「自動ロック」の設定にかかわらず（⏻）を押してスリープモードに移行した場合に、すぐにウェルカムシート（ロック画面）を表示するかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	画面のロックを解除するときにバイブレータが動作するかどうかを設定します。
所有者情報	ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するかどうかの設定と表示するテキストを登録します。
アプリケーションロック	**電話帳制限** 電話帳を利用した操作を制限するかどうかを設定します。 **電話帳制限対象アプリ設定** 電話帳制限で利用を制限するアプリを設定します。 **パターンを表示する** セキュリティキーが「指リスト」のときに指の軌跡を線で表示するかどうかを設定します。 **入力時バイブ** ロックを解除するときにバイブレータが動作するかどうかを設定します。 **セキュリティキー変更** セキュリティキーを変更します。
UIMカードロック設定	**UIMカードをロック** 起動時にPINコードを入力するかどうかを設定します。 **UIM PINの変更** PINコードを変更します。 • UIM PINを変更する場合は、「UIMカードをロック」を有効に設定してください。 • 画面に従って設定されているPINコードを解除し、新しいPINコードを登録します。
パスワードを表示	パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。
デバイス管理者	端末管理者を表示または無効にします。
提供元不明のアプリ	提供元が不明なアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定します。
安全な認証情報の使用	安全な証明書とその他の認証情報へのアクセスを許可します。

microSDからインストール	暗号化された証明書をmicroSDメモリカードから認証情報ストレージにインストールします。 • 画面に従って証明書のパスワードを入力し、証明書名を指定してください。 • 証明書をインストールする場合は、「画面のロック」を設定する必要があります。
認証ストレージの消去	認証情報ストレージの内容を消去します。

memo

画面のロックについて

◎ロック解除方法をパターンに設定している場合、ロック解除に5回続けて失敗すると、「忘れた場合」が表示されます。「忘れた場合」をタップし、Googleアカウントでログインしてロックを解除すると、新しいロック解除方法を設定できます。ただし、Googleアカウントを設定していない場合、「忘れた場合」は表示されません。

アプリケーションロックについて

◎アプリケーションロックを利用するにはセキュリティキーを入力する必要があります（お買い上げ時は暗証番号「1234」）。

◎電話帳制限で各機能の利用制限中は、セキュリティキーを入力することで、一時的に操作を行うことができます。

◎「au災害対策」を電話帳制限対象アプリ設定で設定した場合、緊急速報メールを受信しても鳴動しません。

使用する言語や文字入力の設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[言語と文字入力]

言語と文字入力画面が表示されます。

2

言語（Language）を選択	日本語と英語の表示を切り替えます。
スペルチェック	入力された文字列のスペルをチェックするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	単語リストを表示します。 • 「追加」をタップして単語などを入力すると、単語を登録できます。 • 登録した単語をタップすると編集できます。「削除」をタップすると削除できます。
デフォルト	入力方法を選択します。 • 文字入力画面で「⌨」（白色）をタップしても同様に操作できます。
Androidキーボード	▶P.274「Androidキーボードの設定をする」

Google音声入力	**入力言語を選択** 音声入力する言語を設定します。 **不適切な語句をブロック** 音声認識した語句の中で、不適切なものを非表示にするかどうかを設定します。 **オフライン音声認識のダウンロード** オフライン時の音声入力で認識する言語をダウンロードします。
iWnn IME - SH edition	iWnn IME - SH editionでのキー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。 • 詳しくは、「iWnn IME - SH editionの設定を行う」(▶P.91)をご参照ください。

音声検索	**言語** 音声入力する言語を設定します。 **音声出力** 常に音声で入力するかどうかを設定します。 **不適切な語句をブロック** 音声認識した語句の中で、不適切なものを非表示にするかどうかを設定します。 **オフライン音声認識のダウンロード** オフライン時の音声入力で認識する言語をダウンロードします。
テキスト読み上げの出力	**Googleテキスト読み上げエンジン** テキストを読み上げる場合に使用する音声合成エンジンを設定します。 **音声の速度** テキストを読み上げる速度を設定します。 **サンプルを再生** 音声合成の短いサンプルを再生します。
ポインタの速度	ポインタの速度を調整できます。

memo

◎ ＞が表示されている機能は、「＞」をタップすると選択できます。
◎ 音声入力する言語により、「不適切な語句をブロック」が利用できない場合があります。
◎ テキスト読み上げは「言語(Language)を選択」が「日本語」の場合には利用できないことがあります。
◎ microSDメモリカードに音声データをインストールした状態で、ソフトウェア更新などを実行すると、テキスト読み上げの動作が不安定になる場合があります。ソフトウェアの更新を実行した場合は、microSDメモリカードにインストールされている音声データを削除し、再度音声データのインストールを行ってください。

■ Androidキーボードの設定をする

1 **言語と文字入力画面→「Androidキーボード」の[＞]**

2

入力言語	入力言語を設定します。
自動大文字変換	半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。
キー操作バイブ	キーをタップしたときに、バイブレータを有効にするかどうかを設定します。
キー操作音	キーをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
アドオン辞書	辞書をインストールして利用できます。
自動修正	誤入力した場合に自動で修正するかどうかを設定します。
修正候補を表示する	修正候補の表示について設定します。
詳細設定	上級ユーザー向けのオプションを設定します。

本製品を初期化する

本体(システム)をお買い上げ時の状態に戻します(リセット)。この操作を行うと、ご購入後に本体(システム)にお客様がインストールしたアプリケーションや登録したデータはすべて削除されます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[オールリセット]→[オールリセット]**

2 **[タブレットをリセット]**

「本体内データを消去」を選択すると本体(メモリ)内のデータも消去できます。
「microSD内データを消去」を選択するとmicroSDメモリカード内のデータも消去できます。

3 **ロックを解除→[すべて消去]**

memo

◎オールリセットを実行する前に本製品のデータをバックアップすることをおすすめします。

◎著作権保護されたデータによってはオールリセットを実行すると、利用できなくなる場合があります。

◎UIMカードロック設定は、オールリセットを実行してもリセットされません。

◎オールリセットを実行すると一部のプリインストールされているアプリケーションとショートカットが削除されます。お買い上げ時にインストールされているアプリケーションやウィジェットのダウンロードについては、下記のメーカーサイト「SH SHOW」をご参照ください。
http://3sh.jp/

◎電池残量が少ないときはオールリセットできません。

アカウントを設定する

アカウントを追加する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[アカウントを追加]

2 追加するアカウントの種類を選択

3 画面に従って操作

データを同期する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]

2 アカウントを選択

3 同期する項目を選択

すべての項目を同期する場合は、[⋮]→[今すぐ同期]と操作します。
同期を停止する場合は、[⋮]→[同期をキャンセル]と操作します。

アカウントを削除する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]

2 アカウントを選択→[⋮]

3 [アカウントを削除]→[アカウントを削除]

memo

◎auアカウントは削除できません。削除するには、「オールリセット」が必要です。

日付と時刻の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[日付と時刻]**

2

日付と時刻の自動設定	ネットワークから提供される日付・時刻情報をもとに自動で補正するかどうかを設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されるタイムゾーンを使用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を設定します。
時刻設定	時刻を設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを設定します。
24時間表示	時刻の表示方法を、24時間表示にするかどうかを設定します。
日付形式の選択	日付の表示形式を設定します。

ユーザー補助の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ユーザー補助]**

ユーザー補助画面が表示されます。

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

TalkBack	タップ、選択、起動したアイテムなどについて音声で読み上げるかどうかを設定します。
大きい文字サイズ	大きい文字サイズにするかどうかを設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力	**Googleテキスト読み上げエンジン** テキストを読み上げる場合に使用する音声合成エンジンを設定します。 **音声の速度** テキストを読み上げる速度を設定します。 **サンプルを再生** 音声合成の短いサンプルを再生します。
押し続ける時間	ロングタッチを検出する間隔を設定します。

ウェブスクリプト	アプリからウェブコンテンツへのアクセスを容易にするためのスクリプトのインストールを許可するかどうかを設定します。

memo

TalkBackについて

◎ TalkBackを初めて「ON」にしたときは、タッチガイドを「ON」にするかどうかの確認画面が表示されます。タッチガイドとはタップした位置にあるアイテムの説明を読み上げたり、表示したりする機能です。タッチガイドを「ON」にすると、通常とは異なる方法で本製品を操作できます。
項目を選択する場合は、一度項目をタップしてから画面をダブルタップします。スライド操作は2本の指で行います。

◎ タッチガイドの設定を切り替える場合は、ユーザー補助画面→[TalkBack]→[設定]→[タッチガイド]と操作します。

開発者向けオプションの設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[開発者向けオプション]**

2 **「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える→[OK]**

3

バグレポートを取得	プログラムが正しく実行されなかったときの情報を取得します。
PCバックアップパスワード	バックアップ設定時のパスワードを設定します。
スリープモードにしない	充電中やパソコンと接続中に、スリープモードにならないようにするかどうかを設定します。
microSDカードの保護	microSDカードを保護するかどうかを設定します。
USBデバッグ	USB接続時にデバッグモードにするかどうかを設定します。
擬似ロケーションを許可	擬似位置情報データの利用を許可するかどうかを設定します。
デバッグアプリを選択	デバッグするアプリケーションを選択します。
デバッガを待機	デバッガのアタッチがあるまで待機するかどうかを設定します。
タップを表示	タップ位置をマーカーで表示するかどうかを設定します。
ポインタの位置	現在のタップ情報を画面上部に座標で表示するかどうかを設定します。
レイアウト境界を表示	境界線やマージンなどを表示するかどうかを設定します。
GPU表示の更新を表示	画面が更新された場合、更新された箇所を点滅させるかどうかを設定します。

表示面の更新を表示	画面が更新された場合、画面全体を点滅させるかどうかを設定します。
ウィンドウアニメスケール	ウィンドウのアニメーション表示の速度を設定します。
トランジションアニメスケール	画面を切り替えるときのアニメーション表示の速度を設定します。
Animator再生時間スケール	画面切替時のアニメーション再生時間を設定します。
HWオーバーレイを無効	画面合成時にGPUを使用するかどうかを設定します。
GPUレンダリングを使用	2D描画時にGPUを常に使用するかどうかを設定します。
厳格モードを有効にする	処理時間が長い場合、画面を点滅させて開発者に通知するかどうかを設定します。
CPU使用状況を表示	CPU使用状況を表示させるかどうかを設定します。
GPUレンダリングのプロフィール作成	GPUのレンダリング時間を測定するかどうかを設定します。
トレースを有効にする	トレースするコマンドを設定します。
アクティビティを保持しない	バックグラウンドで動作しているアプリケーションの表示状態を保持するかどうかを設定します。
バックグラウンドプロセスの上限	バックグラウンドでアプリケーションを動作させる数の上限を設定します。
すべてのANRを表示	バックグラウンドアプリが応答しない場合に通知するかどうかを設定します。

memo

◎ 通常は「開発者向けオプション」を操作しないでください。設定を変更すると、本製品が正常に動作しなくなる場合があります。

◎ 開発機能についてご不明な点がある場合は、下記のホームページをご参照ください。
http://developer.android.com/

端末情報の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[端末情報]**

2 ※下記以外にビルド番号やモデル番号、ソフトウェアのバージョンなどが確認できます。

項目	説明
端末の状態	電池残量などの、端末の状態を確認できます。
タッチパネル補正	タッチパネルが正しく反応するように調整します。 6箇所の円の中心を指とスタイラスペンでタップしてください。 • 指での調整画面では、通常操作する指で触れてください。 • スタイラスペンでの調整画面では、利き手でスタイラスペンを持って、スタイラスペンの先で触れてください。また、スタイラスペンを持つ手が画面に触れないようにしてください。
センサー感度補正	モーションセンサー、地磁気センサーの補正を行います。 本体をしっかりと持ち、画面上にイラストで表示される動作をゆっくりと行ってください。 補正が完了して正解音が鳴るまで、繰り返し実施してください。
ソフトウェア更新	▶P.315「ソフトウェア更新をする」
メジャーアップデート	▶P.317「メジャーアップデート（OSの更新）をする」
システム情報	本製品に関するシステム情報を表示します。
法的情報	利用規約などの法的情報を表示します。
技術基準適合証明	本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号含む）を表示します。

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品には、本体内のメモリ領域(本体(システム／メモリ))とmicroSDメモリカードにデータを保存することができます。

本体(システム)	アプリケーションや各アプリケーションが使用するデータなどを保存します。
本体(メモリ)	スクリーンショットで撮影した画像など、メディアファイルを保存します。
microSDメモリカード	アプリケーションやメディアファイルなどを保存します。

memo

◎本体(メモリ)やmicroSDメモリカードにデータを保存する場合、1ファイルの最大サイズは2GBです。

◎アプリケーションによってはmicroSDメモリカードに保存するメニューやメッセージが表示されても、本体(メモリ)に保存される場合があります。

◎本体(メモリ)やmicroSDメモリカード内のデータは、コンテンツマネージャーを利用することで、確認や移動などを行うことができます。

microSDメモリカードと端末容量に関する設定をする

microSDメモリカードと端末容量の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[microSDと端末容量]**

2 ※下記以外に本体やmicroSDメモリカードの容量などが確認できます。

本体内データを消去	本体(メモリ)のデータを消去します。
microSDのマウント解除／microSDをマウント	microSDメモリカードを本製品に認識させるかどうかを設定します。
microSD内データを消去	▶P.284「microSDメモリカードをフォーマットする」
優先インストール先	新しいアプリケーションの優先インストール先を設定します。
microSDにエクスポート	本体(メモリ)のデータをmicroSDメモリカードにコピーします。

本体にインポート	microSDメモリカードのデータを本体(メモリ)にコピーします。
microSDバックアップ	▶P.282「本体(システム)内のデータをバックアップする」

memo

メモリ容量について

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

microSDのマウント解除について

◎データが壊れる(消去される)ことがありますので、microSDメモリカードにデータを保存中はマウント解除操作を行わないでください。

本体(システム)内のデータをバックアップする

電話帳、受信メール、送信メール、未送信メール、ブックマーク、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書(iWnn IME - SH edition)の登録内容をmicroSDメモリカードにバックアップできます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[microSDと端末容量]→[microSDバックアップ]

microSDバックアップ画面が表示されます。

2 [保存]→ロックを解除

保存できるデータカテゴリが一覧表示されます。

3 保存するデータカテゴリを選択

前回バックアップ時と同じ項目を選択したい場合、[⋮]→[前回選択項目のチェック]と操作します。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

4 [開始]→[はい]

機内モードになり、バックアップが開始されます。

5 [完了]

memo

◎電池残量が少ないときはバックアップできません。

◎本体(システム)の空き容量が11MB未満の場合は、microSDバックアップを利用できません。

◎バックアップが完了しても「機内モード」が元に戻らない場合は、手動で戻してください。

◎バックアップできる受信メール、送信メール、未送信メールはEメール／SMSです。

◎バックアップファイルは最大1,000件まで保存できます。

■バックアップファイルを読み込む

1 **microSDバックアップ画面→[読み込み]**

2 **ロックを解除**

読み込むことができるデータカテゴリが一覧表示されます。

3 **読み込むデータカテゴリを選択**

バックアップファイルが一覧表示されます。
すべてのカテゴリを選択／解除したい場合、「全選択」／「全解除」を選択します。バックアップファイルは最新のものが選択されます。

4 **読み込むバックアップファイルを選択**

5 **[追加登録開始]／[上書登録開始]**

上書き登録する場合は、本体（システム）のデータが削除される旨のメッセージが表示されますので、「はい」を選択してください。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

6 **[はい]**

機内モードになり、読み込みが開始されます。

7 **[完了]**

memo

◎電池残量が少ないときは読み込みできません。
◎読み込みが完了しても「機内モード」が元に戻らない場合は、手動で戻してください。
◎バックアップデータを上書登録中に操作がキャンセルされた場合は、処理中の本体（システム）内のデータは削除され、キャンセルする直前までのバックアップデータが登録されます。
◎ユーザー辞書／学習辞書は追加登録を行った場合でも上書きされます。

■バックアップファイルを設定・管理する

1 **microSDバックアップ画面→[設定・管理]**

2

バックアップファイルの整理	各データカテゴリ内で、バックアップファイルを個々に選択して削除することができます。 • バックアップデータは1,000ファイルまで表示されます。
電話帳画像バックアップ	電話帳をバックアップするときに顔写真を含めるかどうかを設定できます。
結果画面閲覧	バックアップ／読み込みの結果一覧が表示されます。項目を選択すると詳細結果を確認できます。

microSDメモリカードをフォーマットする

microSDメモリカードをフォーマットすると、microSDメモリカードに保存されているデータがすべて消去されます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[microSDと端末容量]→[microSD内データを消去]→[microSDカード内データを消去]→ロックを解除→[すべて消去]**

memo

◎フォーマットは、充電しながら行うか、電池残量が十分ある状態で行ってください。

パソコンと接続する

USB接続モードを設定する

本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続して、本製品をメモリカードリーダー／ライターとして使用したり、本製品とパソコン間の高速データ転送が利用できます。また、WMAデータなどの音楽／動画データの転送も可能です。

- パソコンとの接続方法については、「パソコンを使って充電する」（▶P.54）をご参照ください。
- 高速転送モードを使用する場合は、パソコンにUSBドライバのインストールが必要です。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、SH DASHサポートページをご参照ください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/a/sht21/

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[外部接続]→[USB接続]**

2

MTPモード	MTPに対応したパソコンのデータを本体（メモリ）やmicroSDメモリカードに保存する場合に設定します。 • 詳しくは、「MTPモードでパソコンと接続する」（▶P.286）をご参照ください。
PTPモード	MTPに対応していないパソコンと接続する場合に設定します。 • 本体（メモリ）に保存されている画像などを転送することができます。

カードリーダーモード	本製品をカードリーダー／ライターとして使用する場合に設定します。 • 詳しくは、「メモリカードリーダー／ライターとして使う」（▶P.285）をご参照ください。
高速転送モード	本製品とパソコン間の高速データ転送を可能にします。

memo

◎高速転送モードを使用するとモデムデバイスとして認識されますが、パソコンのモデムとして使用できませんのでご注意ください。

◎Windows XP／Windows Vista／Windows 7／Windows 8以外のOSでの動作は、保証していません。

◎USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

◎パソコンとデータの読み書きをしている間にmicroUSBケーブル01（別売）を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。

メモリカードリーダー／ライターとして使う

本製品をメモリカードリーダー／ライターとして利用することができます。
あらかじめパソコンと本製品を接続し、「USB接続」を「カードリーダーモード」に設定してください。

1 ［USBストレージをONにする］

本製品に取り付けたmicroSDメモリカードが「リムーバブルディスク」として認識され、パソコンを操作することで、メモリカードリーダー／ライターとして利用できるようになります。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、パソコンを操作して本製品を停止

4 ［USBストレージをOFFにする］

5 microUSBケーブル01（別売）を本製品から取り外す

microUSBケーブル01（別売）のコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

memo

◎USBストレージをONにしている間は、microSDメモリカードにインストールしたアプリケーションを起動することはできません。また、本製品のアプリケーションからmicroSDメモリカードは使用できません。

◎ワンセグをmicroSDメモリカードに録画中は、USBストレージをONにできません。

MTPモードでパソコンと接続する

■Windows Media Playerでデータを転送する

パソコンの音楽データ、動画データを本製品の本体(メモリ)やmicroSDメモリカードに保存します。
あらかじめパソコンと本製品を接続し、「USB接続」を「MTPモード」に設定してください。

1 パソコンのWindows Media Playerを起動し、同期リストを表示

Windows Media Player 11/12をご使用ください。
Windows Media Playerで転送先を設定してください。本体(メモリ)に転送する場合は、「内部ストレージ」に設定してください。

2 Windows Media Playerの同期リストに保存するデータを登録し、同期を実行

登録したデータが自動的に転送されます。
転送が終了すると、Windows Media Player 11/12に本製品を切断できる旨が表示されます。

3 microUSBケーブル01(別売)を本製品から取り外す

microUSBケーブル01(別売)のコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

memo

◎著作権保護されたデータは、転送時に使用した端末以外では再生できない場合があります。

◎データによっては著作権保護されているため再生できないものがあります。

◎著作権保護されていないデータでも、本製品以外で保存したデータは再生できない場合があります。

◎本製品以外でファイルを保存したmicroSDメモリカードを使用すると、MTPモードに設定してもパソコンで認識されないことがあります。その場合は、microSDメモリカードを本製品でフォーマットすることをおすすめします。なお、microSDメモリカードをフォーマットすると、すべてのデータが消去されますのでご注意ください。

転送ファイルについて

◎ 拡張子を含め64文字目まで同じファイル名のデータを転送したときは、データが上書きされる場合があります。

◎ 著作権保護されたデータのライセンス情報は、microSDメモリカードに保存されます。ライセンス情報データの削除、オールリセットなどを行うと、転送したデータが再生できなくなる場合があります。

■ 本体(メモリ)やmicroSDメモリカード内のデータをパソコンで操作する

あらかじめパソコンと本製品を接続し、「USB接続」を「MTPモード」に設定してください。

1 パソコンから「SHT21」を開く

本体(メモリ)を操作する場合は、「内部ストレージ」を開いてください。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、microUSBケーブル01(別売)を本製品から取り外す

microUSBケーブル01(別売)のコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

本体(メモリ)やmicroSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

あらかじめパソコンと本製品を接続し、「USB接続」を「MTPモード」に設定してください。microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する場合は、次の方法でも確認できます。

- 本製品とパソコンを接続し、「USB接続」を「カードリーダーモード」で接続する方法
- microSDメモリカードを本体から外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーに取り付ける方法

パソコンで本体(メモリ)やmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

```
⊞ .android_secure
⊞ Android
⊞ DCIM
⊞ Download
⊞ KAKU-Notebook
⊞ KAKU-Notebook-Backup
⊞ Music
⊟ Pictures
   ⊞ Screenshots
⊟ PRIVATE
   ⊟ AU
      ⊞ BU
   ⊞ PV
   ⊟ SHARP
      ⊞ BACKUP
      ⊟ CM
         ⊞ DOC
         ⊞ ETC
         ⊞ MOVIE
         ⊞ MUSIC
         ⊞ PICTURE
         ⊞ SOUND
      ⊟ PM
         ⊞ DATABASE
⊞ SD_VIDEO
⊞ SND
```

各フォルダには次のデータを保存します。

フォルダ	データ
.android_secure	アプリケーション
Android	各種アプリケーションのデータ
DCIM	撮影した静止画データや動画データ
Download	ダウンロードしたデータ(壁紙/音楽など)
KAKU-Notebook	「書」ノートで扱うデータ
KAKU-Notebook-Backup	「書」ノートのバックアップデータ
Music	パソコンからMTP転送したデータ
Screenshots	撮影したスクリーンショット
BU	電話帳/ブックマーク/スケジュールのバックアップデータ
PV	著作権保護機能対応データ
BACKUP	電話帳/受信メール/送信メール/未送信メール/ブックマーク/スケジュール/メモ帳/ユーザー辞書/学習辞書(iWnn IME - SH edition)のバックアップデータ
CM	コンテンツマネージャーが扱うデータ(静止画、動画、音楽、ドキュメント、その他)
DATABASE	おまかせアルバムが扱うデータベース
SD_VIDEO	ワンセグ録画データ
SND	電子書籍 GALAPAGOSが扱うデータ

memo

◎データがない場合など、フォルダが作成されていないことがあります。

.android_secureフォルダについて

◎アプリケーションが保存されているフォルダです。フォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。アプリケーションを起動できなくなる可能性があります。

BU／PV／BACKUP／SD_VIDEOフォルダについて

◎本製品から操作するためのフォルダです。フォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。データを正常に表示できなくなる可能性があります。

USBホスト機能を利用する

本製品にはUSBホスト機能が搭載されています。周辺機器接続用USBケーブル（市販品）を外部接続端子に接続することで、USB機器（市販品）を利用することができます。

- USBホスト機能を使用する前に本製品を充電するか、卓上ホルダに取り付けた状態でご使用ください。
- 100mAを超える電流を必要とするUSB機器には接続しないでください。USBホスト機能が正常に機能しないことがあります。

1 本製品の外部接続端子カバーを開ける

2 本製品の外部接続端子に周辺機器接続用USBケーブル（市販品）のmicroUSBプラグを差し込む

3 周辺機器接続用USBケーブル（市販品）にUSB機器を接続する

memo

◎本製品では、2種類のmicroUSBプラグの形状に対応しています。

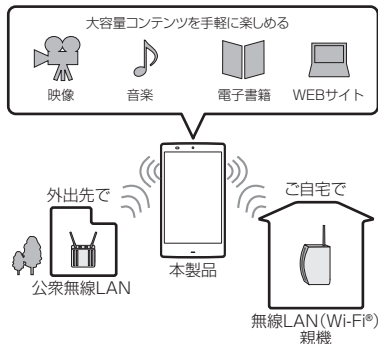
◎本製品の外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む場合は、突起部を上にしてまっすぐに差し込んでください。microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本製品の外部接続端子が破損することがあります。

◎すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。

データ通信

無線LAN（Wi-Fi®）機能

無線LAN（Wi-Fi®）機能について

家庭内で構築した無線LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。
Wi-Fi®を利用してインターネットに接続するには、あらかじめ接続するアクセスポイントの登録が必要になります。

memo

◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線とアクセスポイント（無線LAN（Wi-Fi®）親機）をご用意ください。

◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。

◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Wi-Fi®ネットワークが切断されると、自動的にパケット通信に切り替わります。

5GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能ご使用上の注意

◎ 5GHzの周波数帯においては、5.2GHz／5.3GHz／5.6GHz帯（W52／W53／W56）の3種類のチャンネルを使用することができます。

- W52（5.2GHz帯／36、40、44、48ch）
- W53（5.3GHz帯／52、56、60、64ch）
- W56（5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch）

◎5.2GHz／5.3GHz帯（W52／W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。

無線LAN（Wi-Fi®）機能を利用する

無線LAN（Wi-Fi®）機能をONにする

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］

2 「Wi-Fi」の「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える

Wi-Fi®ネットワークに接続する

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［Wi-Fi］

Wi-Fi®設定画面が表示されます。
Wi-Fi®が起動している場合、Wi-Fi®設定画面に接続可能なアクセスポイントが表示されます。

2 アクセスポイントを選択

3 パスワードを入力→［接続］

「パスワードを表示する」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。

memo

◎アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。

◎お使いの環境によっては、通信速度が低下する場合やご利用になれない場合があります。

アクセスポイントとの接続を切る

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［Wi-Fi］

2 接続中のアクセスポイントを選択→［切断］

memo

◎アクセスポイントとの接続を切ると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi®設定画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［Wi-Fi］

■オプションメニューの場合

2 ［⋮］

3

AOSS	▶P.293「アクセスポイントを自動で登録する」

WPS PIN入力	PINを入力するWPS方式でアクセスポイントを登録します。
Wi-Fi Direct	▶P.294「Wi-Fi Directを利用する」
詳細設定	※下記以外にMACアドレスやIPアドレスが確認できます。 **ネットワークの通知** Wi-Fi®のネットワークを検出したとき、ステータスエリアに通知するかどうかを設定します。 **Wi-Fiのスリープ設定** 接続を一時停止するタイミングを設定します。 **接続不良のとき無効にする** 安定したインターネット接続が可能なときのみWi-Fi®を使用します。 **Wi-Fiの周波数帯** Wi-Fi®の周波数帯を選択します。

■ コンテキストメニューの場合

2 アクセスポイントをロングタッチ

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ネットワークに接続	アクセスポイントに接続します。
ネットワークから切断	アクセスポイントを切断します。
ネットワークを変更	アクセスポイントを編集します。

アクセスポイントを登録する

アクセスポイントを自動で登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Wi-Fi]

■ WPS方式の場合

2 [ ]

アクセスポイントのWPSボタンを押してください。自動的にアクセスポイントを検出し登録が開始されます。

■ AOSS方式の場合

2 [ ]→[AOSS]

初回起動時にはソフトウェア使用許諾契約が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

3 [AOSS]

アクセスポイントのAOSSボタンを長押ししてください。自動的にアクセスポイントを検出し登録が開始されます。

memo

◎アクセスポイントを登録する場合は、アクセスポイント機器（無線LAN（Wi-Fi®）親機）側の取扱説明書や設定をご確認ください。

アクセスポイントを手動で登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Wi-Fi]→[＋]

2 ネットワークSSIDを入力→セキュリティを選択

■ セキュリティを「なし」に設定した場合

3 [保存]

■ セキュリティを「WEP」「WPA／WPA2 PSK」に設定した場合

3 パスワードを入力→[保存]

「パスワードを表示する」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。

■ セキュリティを「802.1x EAP」に設定した場合

3 必要な項目を設定／入力→[保存]

memo

◎「詳細オプションを表示」を有効にすると、「プロキシ設定」「IP設定」を手動で設定できます。

◎手動でアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめアクセスポイント機器（無線LAN（Wi-Fi®）親機）のネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、他のWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Wi-Fi]→[⋮]→[Wi-Fi Direct]

検出したWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。目的の機器が表示されないときは、「デバイスの検索」をタップし、再検索をしてください。
[デバイス名を変更]→デバイス名を入力→[OK]と操作すると、他のWi-Fi Direct規格対応機器から検索された場合に表示される名前を編集できます。

2 接続するWi-Fi Direct規格対応機器を選択

3 画面に従って操作

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは一般に、タブレットなどのモバイル機器をモデムとして使い、LTEパケット通信や3Gパケット通信、無線LAN（Wi-Fi®）通信を通じて無線LAN（Wi-Fi®）対応機器、USB対応機器をインターネットに接続させることをいいます。

memo

◎テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

USBテザリング機能を利用する

本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続し、本製品を介してパソコンをインターネットに接続することができます。

- あらかじめパソコンと本製品を接続しておいてください。パソコンとの接続方法については、「パソコンを使って充電する」（▶P.54）をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[テザリングとアクセスポイント]

2 [USBテザリング]

memo

◎Windows Vista／Windows 7／Windows 8以外のOSでの動作は、保証していません。

Wi-Fi®テザリング機能を利用する

本製品をモバイルWi-Fi®ルーターとして利用できるよう設定します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[テザリングとアクセスポイント]

2 [Wi-Fiテザリング]

memo

◎Wi-Fi®テザリング機能利用中は、Wi-Fi®接続でインターネットに接続できません。

◎Wi-Fi®テザリング機能利用中は、電池の消耗が激しくなります。充電しながらご利用になることをおすすめします。

■ Wi-Fi®テザリング機能の設定をする

無線LAN(Wi-Fi®)機能対応機器から本製品に接続するための設定を行います。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[テザリングとアクセスポイント]**

2 **[Wi-Fiアクセスポイントを設定]**

3

ネットワークSSID	他の無線LAN(Wi-Fi®)機能対応機器に表示される名前(ネットワークSSID)を入力します。
セキュリティ	セキュリティを設定します。
パスワード	セキュリティのパスワードを設定します。
接続待ち時間	接続待ち時間を設定します。

4 **[保存]**

memo

◎ セキュリティを「Open」に設定した場合、意図しない機器からの接続のおそれがありますので、ご注意ください。

◎「パスワードを表示する」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能の利用について

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンなどのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎ microUSBケーブル01(別売)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

■オーディオ出力

ワイヤレスで音楽やワンセグ放送を聴くことができます。

オーディオ機器接続中は、以下の点にご注意ください。

- 「画面のロック」が設定されても、オーディオ機器からの操作を継続して行うことができます。
- オーディオ機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。

memo

◎SCMS-T方式で著作権保護されているオーディオ機器でのみ音を聴くことができます。

◎ワンセグ放送の番組によっては、Bluetooth®接続してもオーディオ機器で音を聴くことができない場合があります。

◎500曲以上登録したプレイリストは、カーナビでは再生できない場合があります。

■データ送受信

Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

memo

◎データの送受信について詳しくは、「データの送受信について」(▶P.299)をご参照ください。

■Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中にアラームなど、他のアプリケーションが起動してもBluetooth®通信は継続されます。

Bluetooth®通信中に接続が切断されても、アプリケーションの動作は継続します。接続切断後、Bluetooth®機器を操作すると接続を再開します。

Bluetooth®機器と接続中にBluetooth®を再起動した場合や、Bluetooth®を起動した状態で、ペア設定済みの機器から接続要求があると自動的に接続します。

■Bluetooth®機能使用時のご注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本製品とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器(電気製品、AV機器、OA機器など)から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■無線LAN(Wi-Fi®)との電波干渉について

Bluetooth®機能と無線LAN(Wi-Fi®)機能(IEEE802.11b/g/n)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しています。そのため、本製品のBluetooth®機能と無線LAN(Wi-Fi®)機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。
また、本製品のBluetooth®機能のみ使用している場合でも、無線LAN(Wi-Fi®)機能を搭載した機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. 本製品と無線LAN(Wi-Fi®)機能を搭載した機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、無線LAN(Wi-Fi®)機能を搭載した機器の電源を切ってください。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス(12桁の英数字)です。 ペア設定をした通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
プロファイル	Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)	オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
AVRCP(Audio／Video Remote Control Profile)	オーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。
OPP(Object Push Profile)	カーナビ、パソコンなどと電話帳データなどを送受信するためのプロファイルです。
SPP(Serial Port Profile)	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
PBAP(Phone Book Access Profile)	電話帳データを転送するためのプロファイルです。
HID(Human Interface Device Profile)	キーボードやマウスなどBluetooth®対応入力デバイスで操作するためのプロファイルです。

用語	説明
HDP(Health Device Profile)	体重計などのBluetooth®健康器具とデータ通信を行うためのプロファイルです。
PAN(Personal Area Networking Profile)	Bluetooth®ネットワーク機器と接続するためのプロファイルです。
PXP(Proximity Profile)	接続した機器が近くにあることを判別したり、動作させたりするプロファイルです。
FMP(Find Me Profile)	接続した機器の着信音やバイブレータの鳴動を行うためのプロファイルです。
ANP(Alert Notification Profile)	メール受信などを接続した機器に通知するためのプロファイルです。
TIP(Time Profile)	接続した機器の時刻を修正するためのプロファイルです。
OBEX(Object Exchange)	画像データや電話帳データのファイル交換を行うための規格です。

用語	説明
パスキー	Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。 本製品では、1～16桁の数字を入力できます。

データの送受信について

- データ容量や相手側の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
- 著作権保護されたデータなど、データによっては送信しても他の機器では再生できない場合があります。
- データ送信時は、電話帳とプロフィールはvCard形式、メモ帳はvNote形式、ブックマークはvBookmark形式に変換されて送信されます。
- 相手側の機器やデータの種類、容量によっては受信しても再生や登録、保存ができない場合があります。
- データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が86文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。
- 電話帳登録時にアカウントを選択する画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

- 電話帳を全件受信して「全件削除して登録」を選択した場合、受信データの1件目がプロフィールに上書き登録されます（自局電話番号、自局メールアドレスは除く）。
- 受信したデータの登録先は、次の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	プロフィール、電話帳
vNote	メモ帳
vBookmark	ブックマーク
その他のデータ	コンテンツマネージャー

Bluetooth®を利用する

Bluetooth®を起動する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]

2 「Bluetooth」の「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える

Bluetooth®画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Bluetooth]

Bluetooth®画面が表示されます。
Bluetooth®が起動している場合、Bluetooth®画面に検出したBluetooth®機器が表示されます。

2 [⋮]

3

タブレットの名前を変更	他のBluetooth®機器から検索された場合に表示される名前を編集できます。
表示のタイムアウト	他のBluetooth®機器からの検索を受け付ける時間を設定します。 • 「タイムアウトしない」に設定すると有効の状態のままになります。
aptX	aptX®を利用してオーディオ機器と接続するかどうかを設定します。
BT Smart設定	Bluetooth®4.0対応のプロファイルについて設定します。
受信済みファイルを表示	受信履歴画面を表示します。

Bluetooth®機器と接続する

本製品からBluetooth®機器に接続する場合は、Bluetooth®機器とペア設定を行います。Bluetooth®機器との接続を解除しても、ペア設定は解除されません。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Bluetooth]→[デバイスの検索]

検出したBluetooth®機器一覧画面が表示されます。Bluetooth®機器の種類に応じて、アイコンが表示されます。

2 接続するBluetooth®機器を選択

3 画面に従って操作し、Bluetooth®機器を認証

同じパスキーが表示されていることを確認する旨のメッセージが表示された場合、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることをご確認ください。
パスキー入力画面が表示された場合、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(1～16桁の数字)を入力します。ペア設定が完了するとBluetooth®機器に接続されます。

memo

◎ペア設定をしたBluetooth®機器がヘッドセット機器、オーディオ機器、HID機器のいずれにも対応していない場合、接続が行われません。

◎Bluetooth®機器が検索拒否する設定になっている場合は検出されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。

◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。

◎他のBluetooth®機器からの機器検索への応答を受け付けたい場合は、「タブレットの名前を変更」で設定した名前をタップしてください。「表示のタイムアウト」で設定した時間が経過すると、自動的に応答を受け付けなくなります。

■ペア設定したBluetooth®機器のメニューを利用する

1 Bluetooth®機器一覧画面→[🔧]

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

名前を変更	検出したBluetooth®機器の表示名を編集できます。
ペアを解除	Bluetooth®機器とペア設定を解除します。
メディアの音声	音楽や動画を視聴するときに、選択したBluetooth®機器を使用するかどうかを設定します。

入力デバイス	HID機器を接続して入力するときに、選択したBluetooth®機器を使用するかどうかを設定します。
インターネットアクセス	ネットワーク機器と接続するときに、選択したBluetooth®機器を使用するかどうかを設定します。

Bluetooth®でデータを送受信する

Bluetooth®でデータを送信する

各機能のメニューから、データをBluetooth®送信することができます。

例：電話帳（顔写真なし）を1件送信する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→[送信]→[Bluetooth送信]

2 [はい]

3 送信先の機器を選択

例：電話帳（顔写真なし）を複数送信する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→[⁝]→[送信]→[Bluetooth送信]

■連絡先を選択して送信する場合

2 [選択送信]→連絡先を選択→[送信]→[はい]

3 送信先の機器を選択

■連絡先をすべて送信する場合

2 [全件送信]→[はい]→ロックを解除

3 アカウントを選択→送信先の機器を選択

Bluetooth®でデータを受信する

本製品でデータを受信するには、Bluetooth®を起動後、相手側(送信側)のデータ送信を待ちます。
Bluetooth®の起動方法については、「Bluetooth®を起動する」(▶P.300)をご参照ください。

1 送信側のBluetooth®機器からデータ送信

2 受信通知後、ステータスエリアをタップ

3 ファイル着信の通知をタップ

4 [承諾]

5 受信完了後、ステータスエリアをタップ

6 ファイル受信の通知をタップ

7 受信したデータを選択

再生／表示／登録するアプリケーションが複数存在する場合は、データを選択するとアプリケーションの選択画面が表示されます。画面に従って操作してください。

memo

◎ 他のアプリがBluetooth®通信を行っていると、データ受信ができない場合があります。

NFC

NFCについて

NFCとは

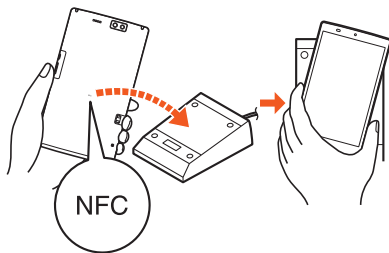
NFCとはNear Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。非接触ICカード機能やリーダー／ライター機能(R/W)、機器間通信機能などが本製品でご利用いただけます。
NFCを利用したサービスによっては、ご利用になりたいサービスプロバイダーのNFC対応アプリをダウンロードする必要があります。
NFCを使っての各サービスご利用にあたっては、NFC機能をサポートしているauの端末並びにauの端末に挿入されたau Micro IC Card (LTE)へ、サービスのご利用に必要となるデータ(以下、NFCデータといいます)を書き込む場合があります。
なお、ご利用にあたっては、「NFCサービスご利用上の注意」(▶P.326)をあわせてご参照ください。

NFCご利用にあたって

- 本製品の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたNFCサービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、NFCのロックをおすすめします。紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でNFCをご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。NFCをロックされている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。
- NFCデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- NFCサービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、NFCサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 電池残量がなくなった場合、NFCがご利用いただけない場合があります。
- 次の場合は、NFCを利用できません。
  - 機内モード中※
  - 充電中、またはmicroUSBケーブル01（別売）接続中、イヤホンなどのケーブル類を接続中で、一度も電波を受けていない場合※
  - au Micro IC Card (LTE)が挿入されていない場合

※リーダー／ライターにかざしてのデータのやりとりは可能です。

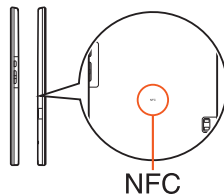
リーダー／ライターとデータをやりとりする

NFCマークをリーダー／ライターにかざすだけで、NFCデータのやりとりができます。

- NFCマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- NFCマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- NFCマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- NFCマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、NFCマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- NFCマークを強い力で押さないでください。通信に障害が発生するおそれがあります。

memo

◎本製品の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、「NFC／おサイフケータイ ロック」を設定している場合は、ご利用いただけません。

他の端末とデータをやりとりする

NFC機能（Androidビーム）を搭載した端末との間でデータを送受信できます。

- Androidビームでデータを送受信するには、あらかじめ「NFC R/W P2P」を有効にし、「Androidビーム」を「ON」に設定しておいてください。

- 2台の端末を平行にしてNFCマークを重ね合わせ、送受信が終了するまで動かさないようにしてください。
- 送受信の操作や送受信されるデータについては、対応するアプリケーションの動作に依存します。画面に従って操作してください。
- NFCマークを重ね合わせても、送受信を失敗する場合があります。失敗した場合は、送受信の操作を再度行ってください。
- NFCマークをゆっくりと重ね合わせると送受信を失敗することがあります。

NFCを利用する

NFC機能を有効にする

NFCリーダー／ライター機能を利用したNFCカードの読み書きができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[NFC／おサイフケータイ 設定]→[NFC R/W P2P]

NFCを設定する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[NFC／おサイフケータイ 設定]

2

NFC／おサイフケータイ ロック	NFC機能をロック／解除します。 • [次へ]→ロックNo.を入力→[OK]→[OK]と操作すると、NFC機能がロック／解除されます。
NFC R/W P2P	▶P.306「NFC機能を有効にする」
Androidビーム	Androidビーム(NFC P2P機能)を利用したデータ通信ができます。 • Androidビームについては、「Androidビームでデータを送受信する」(▶P.307)をご参照ください。
ロックNo.変更	NFC／おサイフケータイ ロックのロックNo.を変更します。 • ロックNo.を入力→[OK]→新しいロックNo.を入力→[OK]→再度新しいロックNo.を入力→[OK]と操作すると変更できます。

ロックNo.初期化	NFC／おサイフケータイ ロックが解除できないときに、PINロック解除コードを利用してロックNo.を再設定できます。 • PINロック解除コードを入力→[OK]→新しいロックNo.を入力→[OK]→再度新しいロックNo.を入力→[OK]と操作すると再設定できます。

memo

NFC／おサイフケータイ ロックについて

◎「NFC／おサイフケータイ ロック」ご利用中に電池が切れると、「NFC／おサイフケータイ ロック」が解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後に「NFC／おサイフケータイ ロック」を解除してください。

◎ロックNo.はau Micro IC Card (LTE)に保存され、本製品から取り外してもau Micro IC Card (LTE)内に保持されます。ロックNoについて詳しくは、「各種暗証番号について」(▶P.31)をご参照ください。

◎NFC／おサイフケータイ®をロックすると、ステータスエリアに NFC が表示されます。

ロックNo.初期化について

◎PINロック解除コードについて詳しくは、「PINコードについて」(▶P.32)をご参照ください。

Androidビームでデータを送受信する

NFC機能を搭載した端末との間でデータを送受信できます。

- Androidビームでデータを送受信するには、あらかじめ「NFC R/W P2P」を有効にし、「Androidビーム」を「ON」に設定しておいてください。
- 「NFC／おサイフケータイ ロック」を有効にしている場合は、Androidビームをご利用できません。
- すべてのNFC機能を搭載した端末との通信を保証するものではありません。

■データを送信する

例：電話帳（顔写真なし）を1件送信する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択

2 受信側の端末と、NFCマークを向かい合わせる

3 送信するデータをタップ

データを受信する

1 送信側の端末と、NFCマークを向かい合わせる

memo

◎アプリケーションによってはAndroidビームをご利用になれません。

◎通信に失敗した場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてもう一度かざしてください。

NFCメニューを利用する

NFCサービスに対応するアプリの一覧表示やNFCロックの設定などのほか、各種設定を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[NFC]→[NFCメニュー]

NFCメニュー画面が表示されます。
NFCサービスに対応したアプリが表示されます。
初回起動時は、許可画面や利用規約画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 アプリケーションを選択

NFCメニュー画面のメニューを利用する

1 NFCメニュー画面→[◎]

2

サービス一覧更新	登録しているサービスの情報を更新します。
NFCポータルサイト	ブラウザを起動してNFCポータルサイトを表示します。
NFCロック	NFCを設定します。 • 詳しくは「NFCを設定する」(▶P.306)をご参照ください。
ヘルプ	NFCメニューのヘルプを表示します。
設定	**表示タイプ変更** NFCメニュー画面の表示タイプを設定します。 **カテゴリータイプ変更** カテゴリの表示方法を横方向/縦方向に切り替えます。 **配色変更** NFCメニュー画面の色を設定します。 **アニメーション** NFCメニュー画面が切り替わる場合にアニメーションを表示するかどうかを設定します。 **利用規約** NFCメニューの利用規約を表示します。

決済カード設定	決済するカードを設定します。

NFCタグリーダーを利用する

NFCタグの読み込みやデータ書き込みを行えます。またデータ読み取り後、その情報に応じた動作をします。

- NFCタグリーダーを利用するには、あらかじめアプリケーションをダウンロードしてください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[NFC]→[NFCタグリーダー]

NFC機能が無効に設定されている場合は、注意画面が表示されます。画面に従って操作して、NFC機能を有効にしてください。
初回起動時は、許可画面や利用規約画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

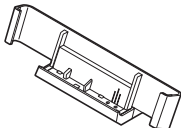
2

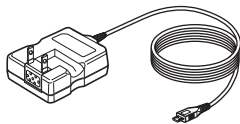
Share	NFC機能を持つ相手側の機器との間で電話帳などの各種データを送受信します。
Writing	NFCタグに書き込む情報を設定し、NFCタグにかざして書き込みます。
History	NFC機能の利用履歴を表示します。
Setting	**NFC Setting** NFCを設定します。詳しくは「NFCを設定する」(▶P.306)をご参照ください。 **App Setting** 自動起動、メインカラー選択などの設定や、利用規約の確認ができます。

付録・索引

付録

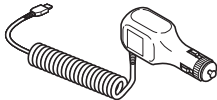
周辺機器のご紹介

■ 卓上ホルダ（SHT21PUA）

■ スタイラスペン（SHT21KBA）

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）※
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）※
共通ACアダプタ03（0301PQA）（別売）
共通ACアダプタ04（0401PWA）（別売）
共通ACアダプタ03 ネイビー（0301PBA）（別売）
共通ACアダプタ03 グリーン（0301PGA）（別売）
共通ACアダプタ03 ピンク（0301PPA）（別売）
共通ACアダプタ03 ブルー（0301PLA）（別売）
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）※
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）※
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）※
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）※
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）※
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）※
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）※
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）※
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）※
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）※
AC Adapter JUPITRIS（ホワイト）（L02P001W）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（レッド）（L02P001R）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ブルー）（L02P001L）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ピンク）（L02P001P）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（シャンパンゴールド）（L02P001N）（別売）

共通ACアダプタ04

• お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。

- 共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず上記（共通ACアダプタ01以外）の海外で使用可能なACアダプタをご使用ください。

■ **共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）※**
共通DCアダプタ03（0301PEA）（別売）

共通DCアダプタ03

■ **ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）※**
ポータブル充電器02（0301PFA）（別売）

■ **microUSBケーブル01（0301HVA）（別売）**
microUSBケーブル01 ネイビー（0301HBA）（別売）
microUSBケーブル01 グリーン（0301HGA）（別売）
microUSBケーブル01 ピンク（0301HPA）（別売）
microUSBケーブル01 ブルー（0301HLA）（別売）

■ **シャープmicroUSB-3.5φ変換ケーブル01（SHX11QVA）（別売）**

■ **シャープmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル01（SHI01HVA）（別売）**

■ **18芯-microUSB変換アダプタ01（0301QYA）（別売）**

※本製品でご使用になる場合は、シャープmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル01（別売）や18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）と接続する必要があります。

memo

◎ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com/）にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。

◎ 本製品は、ASYNC／FAX通信は非対応です。

◎ 上記の周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
http://auonlineshop.kddi.com/

イヤホンを使用する

1 本製品の外部接続端子カバーを開ける

2 本製品の外部接続端子にmicroUSB-3.5φL型変換ケーブル（試供品）の外部接続端子を差し込む

3 microUSB-3.5φL型変換ケーブル（試供品）のイヤホンマイク端子にイヤホン（市販品）を差し込む

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください
電源が入らない	• 内蔵電池は充電されていますか？（▶P.50） • （⏻）を長押ししていますか？（▶P.55）
充電ができない	• 指定の充電用機器（別売）の電源プラグがコンセントまたはシガーライタソケットに確実に差し込まれていますか？（▶P.50） • 卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか？（▶P.25） • 高速転送モードを使用する場合、パソコンにUSBドライバがインストールされていますか？ USBドライバおよびインストールマニュアルについては、SH DASHサポートページ（**http://k-tai.sharp.co.jp/support/a/sht21/**）をご参照ください。
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	• （⏻）と[ ]を同時に12秒以上押すと強制的に電源を切ることができます。しばらくしてから電源を入れ直してください。（▶P.55）
キー／タッチパネルの操作ができない	• 「画面のロック」が設定されていませんか？（▶P.270） • 電源を切り、電源を入れ直してみてください。 • 電源は入っていますか？（▶P.55）
電池を利用できる時間が短い	• （圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？（▶P.75） • 内蔵電池が寿命となっていませんか？（▶P.20） • 十分に充電されていますか？（▶P.50） • 使用していない機能を停止してください。（▶P.75） • 使用していないアプリケーションを終了してください。（▶P.76）
タッチパネルで意図した通りに操作できない	• 手袋などをしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ • タッチパネルを補正してください。（▶P.279） • タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。（▶P.59） • スタイラスペンで操作していませんか？スタイラスペンが反応しない場合は、指を使って操作してください。 • 再起動してください。（▶P.55）
画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い	• 本製品に大量のデータが保存されているときや、本体とmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。
auICカード（UIM）エラーと表示される	• au Micro IC Card (LTE)が挿入されていますか？（▶P.46）

こんなときは	ご確認ください
画面照明が暗い	・「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか?(▶P.265) ・「ベールビュー」が設定されていませんか?(▶P.265)
ワンセグが映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	・地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか?(▶P.203) ・テレビアンテナを伸ばしていますか?(▶P.204) ・視聴している場所が選択しているエリアと合っていますか?(▶P.209)
NFCが使えない	・電池が切れていませんか?(▶P.50) ・NFCをロックしていませんか?(▶P.306) ・本製品のNFCマークがある位置を読取機にかざしていますか?(▶P.305)
microSDメモリカードを認識しない/目的のデータが見つからない	・microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか?(▶P.49) ・microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか?(▶P.281) ・本体(メモリ)にデータを保存していませんか?microSDメモリカード以外に本体(メモリ)にもデータを保存できます。
パソコンからmicroSDカードを認識できない	・microSDXCメモリカードを使用する場合はMTPモードで接続してください。(▶P.287)
電源が勝手に切れる	・電池が切れていませんか?(▶P.50)

こんなときは	ご確認ください
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	・電池が切れていませんか?(▶P.50)
(圏外)が表示される	・電波は十分に届いていますか?(▶P.75) ・サービスエリア外にいませんか?(▶P.75) ・内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか?(▶P.45)
Wi-Fi®がつながらない	・Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか?(▶P.75) ・Wi-Fi®の設定をしましたか?(▶P.292)
ディスプレイ、充電/通知ランプは点灯、点滅するが受信音が鳴らない	・受信音量が最小に設定されていませんか?(▶P.263) ・マナーモードに設定されていませんか?(▶P.263)
充電してくださいなどと表示された	・電池残量がほとんどありません。(▶P.50)
ディスプレイの照明がすぐに消える	・「バックライト点灯時間」が短く設定されていませんか?(▶P.265)
電話帳の個別の設定が動作しない	・同じ電話番号が2件以上電話帳に登録されていませんか?(▶P.99) ・「電話帳制限」が有効になっていませんか?(▶P.271)
Webページに画像が表示されない	・Webページの画像を表示しないように設定していませんか?(▶P.158)

こんなときは	ご確認ください
PCメールを作成できない	• PCメールのアカウントは追加しましたか？（▶P.141）
カメラが動作しない	• 電池残量が少なくなっていませんか？（▶P.50） • カメラの利用についてご確認ください。（▶P.163）
パソコンから本体（メモリ）のデータを認識できない	• 本体（メモリ）を使用する場合はMTPモードで接続してください。（▶P.287）

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポートでご案内しております。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair

ソフトウェアやOSを更新する

ソフトウェア更新をする

本製品は、ソフトウェア更新に対応しています。

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［端末情報］→［ソフトウェア更新］

2

ソフトウェア更新	ソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。「はい」を選択すると確認を開始します。ソフトウェア更新が必要な場合は、ソフトウェア更新用データをダウンロードすることができます。 • すぐに更新する場合は、「今すぐ更新」を選択し、画面に従って操作してください。 • 後で更新する場合は、「後で更新」を選択するとアプリケーションが終了し、ステータスエリアに が表示されます。 ソフトウェア更新を行う場合は、ステータスエリアをタップし、「ソフトウェア更新」を選択後、画面に従って操作してください。
自動問い合わせ設定	ソフトウェア更新用データの有無を定期的に確認するかどうかを設定します。 • 「自動問い合わせする」に設定すると、ソフトウェア更新が必要なときは、ステータスエリアに が表示されます。ステータスエリアをタップし、「ソフトウェア更新」を選択後、画面に従って操作してください。

■ ご利用上の注意

- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、SHT21をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なSHT21をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新を実行すると、更新前と更新後に本製品を再起動します。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データ(電話帳、メール、静止画、ミュージックデータなど)や設定情報は変更されません。ただし、本製品の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります(連続更新)。

ソフトウェア更新実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ソフトウェア更新実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。また、アラームなども動作しません。

メジャーアップデート（OSの更新）をする

メジャーアップデートとは、本製品のOSを更新する機能です。

- あらかじめmicroSDメモリカードを取り付けておいてください。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[端末情報]→[メジャーアップデート]**

2

アップデートの確認	手動でアップデートの有無を確認します。 • 新しいバージョンがリリースされている旨のメッセージが表示された場合は、「OK」を選択するとブラウザが起動してメジャーアップデートの方法が表示されます。内容をご確認ください。
アップデート実行	Wi-Fi®を利用してOSのアップデートを実行します。
アップデートの自動確認	アップデートの有無を定期的に自動で確認するかどうかを設定します。

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている<無償修理規定>に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのSHT21本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートプラスLTEについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています(月額399円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。

◎ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。

◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。

◎auの端末を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスLTEの加入状態は譲受者に引き継がれます。

◎機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「安心ケータイサポートプラス」・「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。

◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au Micro IC Card (LTE)について

au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

一般電話からは　(フリーコール) 0077-7-113(通話料無料)
au電話からは　局番なしの113(通話料無料)

安心ケータイサポートセンター（紛失・盗難・故障について）

一般電話／auからは
0120-925-919（通話料無料）
受付時間　9:00～21:00（年中無休）

■auアフターサービスの内容について

サービス内容	安心ケータイサポートプラスLTE会員	安心ケータイサポートプラスLTE非会員
交換用携帯電話機お届けサービス（自然故障：1年目）	無料	補償なし
交換用携帯電話機お届けサービス（自然故障：2年目以降）	お客様負担額 1回目：5,250円 2回目：8,400円	補償なし
交換用携帯電話機お届けサービス（部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失）	お客様負担額 1回目：5,250円 2回目：8,400円	補償なし
預かり修理（自然故障：1年目）	無料	無料
預かり修理（自然故障：2年目以降）	無料（3年保証）	実費負担
預かり修理（部分破損）	お客様負担額 上限5,250円	実費負担
預かり修理（水濡れ、全損）	お客様負担額 10,500円	実費負担
預かり修理（盗難、紛失）	補償なし	補償なし（機種変更対応）

※金額はすべて税込

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

◎ auの端末がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用端末（同一機種・同一色）をお届けします。故障した今までお使いのauの端末は、交換用端末がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※詳細はauホームページでご確認ください。

預かり修理

◎ お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

利用できるデータの種類

本製品で利用できる画像・動画・音の種類は次の通りです。

■画像

データの種類	拡張子
JPEG画像、デコレーション絵文字(JPG)	.jpg、.jpeg
GIF、GIFアニメ、デコレーション絵文字(GIF)	.gif
Image:PNG	.png
Image:BMP	.bmp
Image:WBMP	.wbmp
Image:WEBP	.webp

■動画

データの種類	拡張子
Video:3GPP(MPEG-4 SP)	.3gpp
Video:3GPP(MPEG-4 SP)、Video:H.263、Video:H.264 AVC、カメラ撮影した動画	.3gp
EZムービー(H.264)、EZムービー(MEPG4)	.3g2
Video:3GPP2	.3gpp2
Video:H.264 AVC	.mp4
Video:MP4	.m4v
Video:WMV	.wmv
Advanced Streaming Format	.asf
PYV	.pyv
ISMV	.ismv
WEBM	.webm
TS	.ts
MKV	.mkv

■音

データの種類	拡張子
Audio:AMR-Narrow band	.amr
Audio:AMR-Wide band	.awb
Audio:3GPP(AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+))、着うた®(AAC、HE AAC)、ボイス(AMRのみ)	.3gp
ボイス(AMR)、着うた®(AAC/HE AAC)	.3g2
Audio:MPEG4(AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+))	.m4a、.mp4
Audio:8-320Kbps CBR or VBR	.mp3
Audio:WMA	.wma
AAC	.aac
PYA	.pya
ISMA	.isma
Audio:MIDI	.mid、.midi、.xmf、.mxmf、.rtttl、.rtx、.ota
Audio:Xiph.Orgが開発したフリーの音声ファイルフォーマット	.ogg、.oga
Audio:iMelody(Ericsson/SonyEricsson独自)	.imy
Audio:PCM/WAVE	.wav

データの種類	拡張子
Audio:SMF	.smf
FLAC	.flac

主な仕様

項目	仕様
ディスプレイ	約7インチ、約1,677万色、IGZO、800×1,280(WXGA)
質量	約272g(内蔵電池含む)
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約106mm×190mm×9.4mm
CPU	MSM8960 1.5GHz デュアルコア
メモリ(内蔵(ROM))※1	約16GB
連続待受時間	約980時間(LTEを利用しているとき) 約1,040時間(3Gを利用しているとき)
連続テザリング時間	約500分(WAN側LTE) 約850分(WAN側3G)
Wi-Fi®テザリング最大接続数	10台
充電時間	卓上ホルダ使用時:約320分 共通ACアダプタ04(別売)使用時:約330分 共通DCアダプタ03(別売)使用時:約590分
連続ワンセグ視聴時間※2	約11時間(イヤホン) 約10時間(スピーカー)
撮影素子	**アウトカメラ** CMOSイメージセンサー **インカメラ** CMOSイメージセンサー
有効画素数	**アウトカメラ** 約808万画素 **インカメラ** 約31万画素
静止画の撮影サイズ/ズーム倍率・段階	**アウトカメラ** VGA:640×480/16倍ズーム・25段階 HD:1,280×720/16倍ズーム・25段階 2M:1,600×1,200/16倍ズーム・25段階 FULL HD:1,920×1,080/16倍ズーム・25段階 8M:3,264×2,448/16倍ズーム・25段階 **インカメラ** VGA:640×480/16倍ズーム・25段階

動画の撮影サイズ/ズーム倍率·段階/撮影時間※3	**アウトカメラ** QVGA:320×240/16倍ズーム·25段階/最大約90分 VGA:640×480/16倍ズーム·25段階/最大約90分 HD:1,280×720/16倍ズーム·25段階/最大約45分 FULL HD:1,920×1,080/16倍ズーム·25段階/最大約16分 **インカメラ** QVGA:320×240/16倍ズーム·25段階/最大約90分 VGA:640×480/16倍ズーム·25段階/最大約90分
Bluetooth®機能	通信方式:Bluetooth®標準規格Ver.4.0 出力:Bluetooth®標準規格Power Class2 通信距離※4:見通しの良い状態で10m以内 対応Bluetooth®プロファイル※5:A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)、AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) Ver.1.3、OPP(Object Push Profile)、SPP(Serial Port Profile)、PBAP(Phone Book Access Profile)※6、HID(Human Interface Device Profile)、HDP(Health Device Profile)、PAN(Personal Area Networking Profile)、PXP(Proximity Profile)※7、FMP(Find Me Profile)※7、ANP(Alert Notification Profile)※7、TIP(Time Profile)※7 使用周波数帯:2.4GHz帯
ネットワーク環境	無線LAN(Wi-Fi®)機能:IEEE802.11a/b/g/n(2.4GHz/5GHz)準拠
インターフェース	microUSB端子

※1 データとアプリケーションで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリケーションの使用容量により減少します。
※2 使用条件により連続ワンセグ視聴時間は変わります。
※3 撮影状況、保存している他のデータの容量などによって変わります。また、ご使用になられる温度環境·使用条件によっては撮影時間が減少します。
※4 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※5 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※6 電話帳データの内容によっては、相手側の機器で正しく表示されない場合があります。また、相手側機器の仕様によっては接続できない場合があります。
※7 Bluetooth®標準規格Ver.4.0に対応したプロファイルとなります。

memo

◎ 連続待受時間は、充電状態·気温などの使用環境·使用場所の電波状態·機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■Eメール／SMS

Eメール(新規作成)	宛先:30件(To／Cc／Bccを含む) 件名:全角50／半角100文字 本文:全角約5,000／半角約10,000文字 添付データ:5件まで添付可。5件を合計して最大2MB
Eメール(受信)	件名:全角約500／半角約1,000文字 本文:全角約5,000／半角約10,000文字 添付データ:最大2MB
Eメール(サーバ)	保存容量:200MBまたは最大500件 保存期間:30日
SMS(受信フィルター)	指定番号:10件
SMSセンター	保存件数:無制限 保存期間:SMSセンターに蓄積されてから72時間まで
受信ボックス	保存容量:最大2,000件※ 保護件数:最大1,000件
送信ボックス	保存容量:最大1,000件※ 保護件数:最大1,000件

※本体(システム)の空き容量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります。

memo

◎Eメール送信数は1日最大1,000通(同報宛先数を含む)までです。

CE Declaration of Conformity

In some countries/regions including Europe, there are restrictions on the use of 5GHz WLAN that may limit the use to indoors only. If you intend to use 5GHz WLAN on the device, check the local laws and regulations beforehand.

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that this SHT21 is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity can be found at the following Internet address:
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

■Mobile Light

Do not point the illuminated light directly at someone's eyes.

Be especially careful not to shoot small children from a very close distance.

Do not use Mobile light near people's faces. Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

■AC Adapter

Any AC adapter used with this device must be suitably approved with a 5Vdc SELV output which meets limited power source requirements as specified in EN/IEC 60950-1 clause 2.5.

Battery - CAUTION

Use specified Charger only.
Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

The battery is embedded inside the product. Avoid removing the embedded battery since this may cause overheating or bursting.
Do not dispose of the product with ordinary refuse. Take the product to an au Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge battery in ambient temperatures between 5°C and 35°C; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.

Loudness warning

Excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss.

Headphone Signal Level

The maximum output voltage for the music player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 25 mV.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The SAR for this device is compliant with these SAR exposure requirements.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

5 GHz WLAN Operation in USA

Within the 5.15-5.25 GHz band, UNII devices are restricted to indoor operations to reduce any potential for harmful interference to co-channel Mobile Satellite Services (MSS) operations.

FCC RF Exposure Information

Your device is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless devices employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The SAR for this device is compliant with these SAR exposure requirements.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

NFCサービスご利用上の注意

■ NFCについて

- NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。主に、非接触ICカード機能、リーダー/ライター機能、機器間通信機能などがあります。
- NFCを使っての各サービスご利用にあたっては、NFC機能をサポートしているau電話並びにau電話に挿入されたau Micro IC Card (LTE)へ、サービスのご利用に必要となるデータ(以下、NFCデータといいます)を書き込む場合があります。
- NFC機能を使った各サービスは、サービスプロバイダー(以下、SPといいます)が提供します。各SPの提供する対応サービス(以下、NFCサービスといいます)をご利用になる場合には、お客さまは当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。NFCサービスの内容、提供条件等については、各SPにご確認、お問い合わせください。
- SPが提供するNFCサービスの内容、提供条件等について、当社は一切保証しかねますのであらかじめご了承ください。

■ NFCデータの取り扱い等について

- お客さまがNFCサービスをご利用するにあたり、お客さまのau電話に挿入されたau Micro IC Card (LTE)へのNFCデータの書き込み、書き換え並びにこれらに関する記録の作成、管理等は、SPが行います。
- au電話並びにau Micro IC Card (LTE)内のNFCデータの使用及びその管理については、お客さま自身の責任で行ってください。
- au電話本体並びにau Micro IC Card (LTE)の故障等により、NFCデータの消失、毀損等が生じることがあります。かかるデータの消失、毀損等の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- SPがお客さまに提供するNFCデータのバックアップ、移し替え等の措置(以下、SPバックアップ等といいます)については、SPの定めるサービスの提供条件によります。NFCサービスのご利用開始前に必ず、当該NFCサービスを提供するSPに対し、SPバックアップ等の有無及び内容等についてご確認ください。SPバックアップ等のないサービスを選択したこと、SPバックアップ等を利用しなかったこと、又はSPバックアップ等が正常に機能しなかったこと等によりNFCデータのバックアップ等が行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップ等のご利用料金にかかる損害、その他NFCデータの消失、毀損等、又は第三者の不正利用により生じた損害等、NFCサービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップ等を受けるまでにNFCサービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社は、いかなる場合もNFCデータの再発行や復元、一時的なお預かり、他への移し替え等を行うことはできません。

■ au電話並びにau Micro IC Card (LTE)固有の番号等の通知について

- NFCサービスによっては、お客さまのau電話及びau Micro IC Card (LTE)を特定するために、当該のau電話並びにau Micro IC Card (LTE)の固有番号が、当該SPに送信される場合があります。
- 当社は、SPがNFCサービスを提供するために必要な範囲で、お客さまのau電話並びにau Micro IC Card (LTE)固有の番号と、NFCデータが消去されているか否か、及びau電話並びにau Micro IC Card (LTE)の解約処理情報について、当該SPに通知する場合があります。

■ 不正利用について

- お客さまのau電話並びにau Micro IC Card (LTE)の紛失・盗難等により、NFCデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、十分ご注意ください。NFCデータが不正利用されたことによるお客さまの損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一、au電話並びにau Micro IC Card (LTE)の紛失・盗難等があった場合であっても、当社ではNFC機能を停止させることはできません。紛失・盗難等があった場合の対応方法については、各SPにお問い合わせください。

■ その他

- NFCサービスにおいて通信機能をご利用の場合は、お客さまのau通信サービスのご契約内容によっては、データ量に応じた通信料が発生することがあります。なお、読み取り機、NFCタグ、他のau電話にau電話をかざしてNFCサービスを利用される際には通信料は発生しません。

- NFCサービスのご利用開始後に契約名義又は電話番号の変更があった場合、NFCサービスのご利用及びお客さまご自身でのNFCデータの削除ができなくなることがあります。なお、当該NFCサービスのデータを削除する場合は、あらかじめ当社又は当社代理店によりau Micro IC Card (LTE)内のすべてのNFCデータを消去する必要がありますのでご了承ください。
- 電池残量がなくなった場合、NFCサービスがご利用いただけない場合があります。
- 機内モード設定中は、NFCサービスがご利用いただけない場合があります。

「au Wi-Fi SPOT」利用規約

「au Wi-Fi SPOT」のご利用にあたっては、以下の利用規約の内容を承諾の上、ご利用ください。

株式会社ワイヤ･アンド･ワイヤレス(以下「当社」といいます。)は、この利用規約(以下「本規約」といいます。)に従って、KDDI株式会社、沖縄セルラー電話株式会社又はKDDI･沖縄セルラーの通信設備などを使用して通信サービスを提供する通信事業者(以下「KDDI等」といいます。)の通信サービスの契約者(以下の3.項に定める条件を満たす契約者に限ります。以下「提供対象者」といいます。)に対して、「au Wi-Fi SPOT」(以下「本サービス」といいます)を提供します。お客さまは、ご利用開始後、本規約を遵守する義務を負うものとします。

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、本規約のほか、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の適用を受けます。本規約の規定と「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の規定が抵触する場合は、本規約の規定が優先して適用されます。
   また、KDDI等が本サービスに関して制定するご利用条件等は本規約の一部を構成し、本サービスを利用するもの(以下「お客さま」といいます。)はこれを遵守する義務を負います。当社及びKDDI等は、当該規定及びご利用条件等を本サービス用のWeb等への掲載、又はその他の合理的な方法により告知します。
2. 当社は、本サービス及び本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
3. 本サービスの提供対象者は、KDDI等の本サービス用のWeb等で掲載します。

4. 本サービスの提供は3.項で指定する条件が満たされなくなった場合、自動的に終了するものとします。また、お客さまが本規約に違反した場合、お客さまに対する本サービスの提供を停止し又は終了することができるものとします。
5. 本サービスは、KDDI等が本サービス用に提供するアプリケーションを搭載したWi-Fi®搭載機器で利用できます。
お客さまは、自己の責任と負担において、本サービスを利用するために必要なWi-Fi®搭載機器を保持管理するものとします。
6. 国際ローミングサービスの取扱いは次によります。
    - お客さまは、国際ローミングサービスの利用にあたり、関連する法令、提携事業者が定める約款等を遵守するものとします。なお、日本国外における国際ローミングサービスの利用に関しては、当社約款および本規約の定めにかかわらず、関係国の法令または提携事業者その他の電気通信事業者等が定める約款等により、その利用が制限等されることがあります。
    - お客さまは、自己の責任に基づき国際ローミングサービスを利用するものとし、国際ローミングサービスの利用結果等について、全責任を負うものとします。
    - 当社は、国際ローミングサービスについて、その正確性、完全性、有用性等に関し、何らの保証責任および瑕疵担保責任を負わないものとします。
    - お客さまは、国際ローミングサービスの利用に伴って、第三者から問合せ、クレームもしくは損害賠償その他の権利の侵害等（知的財産権その他の権利の侵害等をいう。）の紛争等の請求を受け、または第三者に対して問合せ、クレームもしくは損害賠償等の請求を行う場合は、自己の責任と費用をもって処理解決するものとし、当社は、一切の責任を負わないものとします。
    - お客さまは、本規約への違反その他自らの責に帰すべき事由により、当社または第三者に対して損害を与えた場合、その損害を賠償するものとします。
7. 国際ローミングサービスの利用可能エリアと通信料金等は、次によります。
    - 利用可能エリア（国、地域等）はWeb等に掲載します。
    - 通信料金は、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」にて規定した料金が適用されます。なお、国際ローミングサービスの通信料金は渡航先の通信事業者及び当社の機器によりログイン時刻とログアウト時刻までを測定し、そのデータに基づき算定します。利用終了時にはWi-Fi®接続中にアプリよりログアウト操作をしてください。ログアウト操作しない場合は渡航先の通信事業者が一定時間経過後にログアウト処理を行うまで課金される可能性があります。
8. 本サービスの利用により生じた債権は当社がKDDI等に譲渡し、その債権額をKDDI等から請求します。
9. 本サービスに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。お客さまは本サービスに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行為を一切行ってはならないものとします。
10. お客さまは、本規約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

11. 本サービスの利用にあたり、当社がKDDI等からお客さまの氏名・契約電話番号及び契約の料金プランの情報等の開示を受けることを承諾していただきます。
12. 当社が提供するサービスを通じて取得した個人情報は、次の目的の為に利用させていただきます。
    - サービスの紹介、提案、および申込受付のため
    - サービスの申込に基づくご本人さまの確認等のため
    - サービスや契約の期日管理等、継続的なお取引における管理のため
    - サービスの提供に関する妥当性の判断のため
    - 他の事業者等から個人情報の処理の全部または一部について委託された場合等において、委託された当該業務を適切に遂行するため
    - お客さまとの契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
    - 市場調査やデータ分析等によるサービスの向上や開発のため
    - ダイレクトメールの発送等、サービスに関する各種ご提案やご案内のため
    - サービスの終了後の管理のため
    - その他お客さまとのお取引を適切かつ円滑に履行するため
13. 本サービス又は本規約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

附則　本改訂規約は、2012年11月30日から実施します。

知的財産権について

■商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth® SMART READY

- 本製品のBluetooth ソフトウェア･スタックは、株式会社東芝が開発したBluetooth® Stack for Embedded Systems Spec 5.0を搭載しております。

- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

- Wi-Fi Protected Setup™およびWi-Fi Protected SetupロゴはWi-Fi Alliance®の商標です。
  The Wi-Fi Protected Setup Mark is a mark of the Wi-Fi Alliance.

- Wi-Fi Direct™はWi-Fi Alliance®の商標です。
- 「AOSS™」は株式会社 バッファローの商標です。

- Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote®により提供されます。
  Gracenoteは、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。
  詳細については、次のWebサイトをご覧ください：
  www.gracenote.com
  GracenoteからのCDおよび音楽関連データ：Copyright © 2000 - present Gracenote.
  Gracenote Software：Copyright 2000 - present Gracenote.
  この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用にOpen Globe,Inc.から提供されました。
  GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。
  Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください：www.gracenote.com/corporate

gracenote

- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play™、Google Play ロゴ、Google+、Google+ ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、カレンダー ロゴ、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google トーク™、Google トーク ロゴ、Google Chrome™、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索™ロゴ、YouTubeおよびYouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- 「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。
- 「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。
- LINEは、LINE株式会社の商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。

- TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- Copyright © 2010 - Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

- The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.

- DLNA®、DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED™は、Digital Living Network Alliance の商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
  本機のDLNAの認定はシャープ株式会社が取得しました。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

- 「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス®」は株式会社ソニー･ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- 「ベールビュー」「ベストセレクトフォト」「笑顔フォーカスシャッター」「振り向きシャッター」「AQUOS」「AQUOS PAD」「ファミリンク」「FAMILINK」「エコ技」マークおよび「エコ技」「アウトドアビュー」「おまかせアルバム」「ワンタッチシャッター」「GALAPAGOS」「SH SHOW」「IGZO」「LCフォント」「LCFONT」およびLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標または商標です。

- PhotoScouter®は株式会社モルフォの登録商標です。
- MyScript® Stylus Mobileは、ビジョン･オブジェクツS.A.(ビジョンオブジェクツ)の商標です。
  MyScript® Stylus Mobile is a trademark of VISION OBJECTS.
- コンテンツ所有者は、Microsoft PlayReady™コンテンツアクセス技術によって著作権を含む知的財産を保護しています。本製品は、PlayReady技術を使用してPlayReady保護コンテンツおよびWMDRM保護コンテンツにアクセスします。本製品がコンテンツの使用を適切に規制できない場合、PlayReady保護コンテンツを使用するために必要な本製品の機能を無効にするよう、コンテンツ所有者はMicrosoftに要求することができます。無効にすることで保護コンテンツ以外のコンテンツや他のコンテンツアクセス技術によって保護されているコンテンツが影響を受けることはありません。コンテンツ所有者はコンテンツへのアクセスに際し、PlayReadyのアップグレードを要求することがあります。アップグレードを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツへのアクセスはできません。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2013 All Rights Reserved.
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2013 All Rights Reserved.
- Powered by emblend Copyright 2009-2010 Aplix Corporation. All rights reserved.
  emblendは、日本における株式会社アプリックスの製品名です。

- 本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴ Mを搭載しています。
「モリサワ」「新ゴ」は、株式会社モリサワの登録商標または商標です。
- Portions Copyright ©2004 Intel Corporation
- MHLロゴ、MHLおよびMobile High-Definition LinkはMHL, LLCの商標または登録商標です。

- aptXはCSR plc.の登録商標です。
- 本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

■オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ホーム画面から[アプリ]→[設定]→[端末情報]→[法的情報]→[オープンソースライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License(MPL)に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

OpenSSL License

【OpenSSL License】

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

■Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 8は、Microsoft® Windows® 8、Microsoft® Windows® 8 Pro、Microsoft® Windows® 8 Enterpriseの略です。
- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは、Microsoft® Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

■Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、GracenoteソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。
Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。
GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

■IPAフォントについて

本製品には、IPAフォント（IPAex明朝）が含まれています。
IPAフォントの利用にあたっては「IPAフォントライセンスv1.0」に同意いただく必要があります。
「IPAフォントライセンスv1.0」は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。
ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[端末情報]→[法的情報]→[IPAフォントライセンスv1.0]

■その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA. LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.comをご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.comをご参照ください。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.

This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

文字入力の詳細情報

■記号（全角／半角）一覧

入力できる記号（全角／半角）一覧（表示順）

全角記号							
	、	。	，	．	・	：	；
？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝
々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
～	∥	｜	…	‥	‘	’	“
”	（	）	〔	〕	［	］	｛
｝	〈	〉	《	》	「	」	『
』	【	】	＋	－	±	×	÷
＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴
♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄
￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§
☆	★	○	●	◎	◇	◆	□
■	△	▲	▽	▼	※	〒	→
←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇
⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒
⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒	∂	∇
≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵
∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†
‡	¶	◯	ゎ	ゐ	ゑ	ヮ	ヰ

全角記号							
ヱ	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ
Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ
Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ
Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ
ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ
ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ
φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г
Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К
Л	М	Н	О	П	Р	С	Т
У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ
Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в
г	д	е	ё	ж	з	и	й
к	л	м	н	о	п	р	с
т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ
ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│
┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴
┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣
┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷
┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②

区分								
全角記号	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍
	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦
	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎
	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍
	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲
	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∟	⊿	
半角記号		!	"	#	$	%	&	'
	(	)	*	+	,	-	.	/
	:	;	<	=	>	?	@	[
	¥	]	^	_	`	{	|	}
	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ
	ﾟ							

※入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

■絵文字一覧

入力できる絵文字一覧(表示順)

顔・表情

気持ち・からだ

zzz

VS

?

!!

!?

生き物・星座

食べ物・飲み物

自然・季節

ファッション・遊び

乗り物・建物・地図

CVS

ATM

BK

P

GS

道具								
記号								
		18	秘	得	割	満	空	指
	営	NEW	UP!	COOL				
								OFF
			FAX					

- 実際の表示と多少異なります。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- 他社の携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、以下のホームページでご案内しております。
  http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html
  ※ サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

■デコレーション絵文字一覧

お買い上げ時に用意されているデコレーション絵文字一覧

顔・表情

顔・表情

顔・表情
気持ち・からだ
気持ち・からだ
気持ち・からだ
生き物・星座

生き物・星座
食べ物・飲み物
食べ物・飲み物
自然・季節
自然・季節
ファッション・遊び

ファッション・遊び
乗物・建物
道具
記号・文字
記号・文字

記号・文字
記号・文字
記号・文字
その他

その他
国語
算数
理科
社会
音楽
英語
MTG

■顔文字一覧

カテゴリ	内　容
ハッピー	(*^^*)
	(^^)
	(^-^)
	(^^)v
	(^-^)v
	(^_^)
	(^_^)v
	(^o^)
	(^o^)v
	＼(^^)／
	＼(^-^)／
	＼(^_^)／
	＼(^o^)／
	(^.^)
	(^^)/
	(^-^)/
	(^^)d
	:-)
	:->
	;-)
	(^—^)
	(^○^)
	(￣—￣)
	(⌒-⌒)
	o(^o^)o
	p(^^)q

カテゴリ	内　容
ハッピー	p(^-^)q
	q(^-^q)
	d=(^o^)=b
	(^-^)ノ∠※｡.:*:・'° ☆
	(^w^)
	(*´ω｀*)
	(*´∀｀)
	(ノ´∀｀*)
	(´∀｀)
	(´,_ゝ`)
	(ｏ´∀`ｏ)
	(＾∀＾)
	(￣▽￣)
	(〃▽〃)
	(・∇・)
	(☆∀☆)
	(v^-°)♪
	("⌒∇⌒")
	(#^.^#)
	((o(^∇^)o))
	((o(￣—￣)o))
	(*^.^*)
	(*^｡^*)
	(*^-^*)
	(*^—^)ノ♪
	(*^_^*)

カテゴリ	内　容
ハッピー	(*^▽^)/★*☆♪
	(*^▽^*)
	(*^¬^*)
	(*^O^*)
	(*￣—￣)
	(*￣∇￣)ノ
	(*￣∇￣*)
	(*´-`)
	(*´—｀*)
	(*´∀`)♪
	(*´∇｀*)
	(*≧∀≦*)
	(*ノ▽ノ)
	(｡^｡^｡)
	(｡-∀-)
	(///∇///)
	(///ω///)♪
	(//∇//)
	(／▽＼)♪
	(^○^)
	(^^)b
	(^∇^)
	(＾◇＾)
	(^◇^)
	(^O^)
	(˜▽˜@)♪♪♪

カテゴリ	内　容
ハッピー	(￣∇￣*)ゞ
	(´∇｀)
	('-' *)♪
	(〃⌒∇⌒ 〃)
	(〃^—^〃)
	(〃∇〃)
	(〃⌒—⌒〃)ゞ
	(〃ω〃)
	(° ∇^d)!!
	(≡^∇^≡)
	(≧∇≦)
	(≧▽≦)
	(° ▽° *)
	(●^o^●)
	(° ▽°)
	(o^—^o)
	(o＾・＾o)
	(o^O^o)
	(o≧▽°)o
	(o⌒∇⌒o)
	(p^-^)p
	(σ≧▽≦)σ
	＼(^.^)／
	《*≧∀≦》
	♪(/ω＼*)
	♪ヽ(´▽｀)/

カテゴリ	内　容
ハッピー	d(^-^)
	d(⌒ー⌒)!
	o(*⌒—⌒*)o
	o(^-^o)(o^-^)o
	O(≧∇≦)O
	v(^o^)
	v(・∀・*)
	Ψ(￣∇￣)Ψ
	ヘ(≧▽≦ヘ)♪
	ヽ(*´▽)ノ♪
	ヾ(@°▽°@)ノ
	ヽ(^。^)ノ
	ヽ(^○^)ノ
	ヽ(￣▽￣)ノ
	ヽ(・∀・)ノ
悲しい	(;_;)
	(;o;)
	(T_T)
	(ToT)
	(TT)
	(T-T)
	(..)
	:-(
	X-<
	(/_;)/~~
	(;_;)/~~~
	(´д`lll)
	(。>д<)

カテゴリ	内　容
悲しい	m(。≧Д≦。)m
	(´・ω・`)
	(´_ゝ`)
	(´・c_・`)
	(　;∀;)
	(　TДT)
	(´△`)
	(ノД`)…
	((T_T))
	(*ToT)
	(._.)
	(。´Д⊂)
	(／。＼)
	(/—￣;)
	(/_;)
	(／_;)/
	(/´△`＼)
	(/o＼)
	(;;)
	(;-;)
	(;_・)
	(;__q)
	(;O;)
	(;つД`)
	(´;ω;`)
	°°(´O`)°°
	(T.T)
	(T^T)

カテゴリ	内　容
悲しい	(T__T)
	(T△T)
	(T▽T)
	(TOT)
	(つд;*)
	(ノ_<。)
	(ノ_・,)
	(ノ_・。)
	。・°°(ノД`)
	・°・(つД`)・°・
	・・・(;´Д`)
	o(T□T)o
	orz
	ρ(・・、)
	Σ(ノд<)
びっくり	(*_*)
	:-O
	(°□°)
	(°□°;
	(/--)/
	(°□°;ノ)ノ
	Σ(°Д°)
	(;´_ゝ`)
	！！(°□°ノ)ノ
	！Σ(￣□￣;)
	！Σ(×_×;)!
	(;°Д°)
	(°o°)

カテゴリ	内　容
びっくり	(((((((・・;)
	(((((°°;)
	((((;°Д°)))
	(*_*;
	(*°Q°*)
	(°.°)
	(／□°)／
	(;°°)
	(°°;)
	(°O°;)
	(°O°;)?????
	(;°∀°)
	(;°∇°)
	(;・∀・)
	(;・ω・)
	(;°O°)
	(@_@)
	(@_@;)
	(@￣□￣@;)！！
	(°_°)
	(°_°;)
	(ll°Д°)
	(˜O˜;)
	(￣□llll！！
	(￣□￣;)!!
	(￣O￣;
	(￣O￣)
	(○_○)！！

カテゴリ	内　容
びっくり	(◎-◎;)
	(゜Д゜)
	(･｡･)
	(･｡･;
	(･_･)
	(･o･)
	(゜m゜;)
	(゜O゜;
	(゜д゜)
	(ノ゜ο゜)ノ
	(ノ￣ο￣)ノ
	＼(>_<)／
	＼(◎o◎)／
	＼(゜o゜;)/
	＼(゜ロ＼)(／ロ゜)／
	w(゜o゜)w
	Σ(￣口￣|||)
	Σ(´□`;)
	Σ(-∀-;)
	Σ(T▽T;)
	ヘ(゜ο゜;)ノ
困る	(*_*)
	(-.-)
	(--;)
	(^^;
	(^-^;
	(^_^;)
	(^o^;)

カテゴリ	内　容
困る	(-_-;)
	(>_<)
	(･･;)
	f(^^;
	f(^_^;
	f(^_^)
	X-<
	(((^^;)
	(((^_^;)
	(((･･;)
	(;´д`)
	(^^;)))
	(^^ゞ
	(^-^ゞ
	(^_^;)))
	(^_^ゞ
	(^o^ゞ
	(￣▽￣;)
	(´Д`)
	_(^^;)ゞ
	┐('～`;)┌
	f(^ー^;
	σ(^_^;)?
	(´д`|||)
	｡｡(〃_ _)σ‖
	(;´∀`)
	(-_･)?
	(･◇･)?

カテゴリ	内　容
困る	(-""-;)
	(ーー;
	(ーー;)
	((／__;)／)
	(ー_ー;)
	(*_*;
	(-｡-;)
	(/≧◇≦＼)
	('';)
	(;゜゜)
	(゜゜;)
	(゜〇゜;)
	(゜゜;)(｡｡;)
	(゜〇゜;)?????
	(;^_^A
	(;￣ー￣A
	(;￣Д￣)?
	(;>_<;)
	(;゜∀゜)
	(;゜∇゜)
	(;･∀･)
	(;･ω･)
	(;A´▽`A
	(?_?)
	(@_@;)
	(^｡^;)
	(^^;)
	(^-^;)

カテゴリ	内　容
困る	(^^;)(;^^)
	(^^;;
	(^ー^;A
	(^_^;
	(^o^;
	('_'?)
	(~_~;)
	(~O~;)
	(~Q~;)
	(¨;)
	(￣～￣;)
	(￣O￣;)
	(￣O￣;
	(´▽`;)ゞ
	(´･ω･`)?
	(´-ω-`)
	(´Д`|||)
	(>.<)
	(>_<")
	(><)
	(>o<")
	(×_×)
	(◎-◎;)
	(･｡･;
	(･__･;
	(･_･;
	(･_･?)
	(･･?

カテゴリ	内　容
困る	(-o-)
	(-o-;)
	?!(･◇･;) ?
	?(･_･;?
	＼(+_＜)/
	^^;
	^-^;
	^_^;
	┐(-｡ー;)┌
	┐(-｡-;)┌
	┐(￣ヘ￣)┌
	┐(´д`)┌
	f(^^;)
	f(^_^;)
	orz
	σ(￣∇￣;)
	ヽ(´o`;
怒る	(-.-)
	(-_-)
	:-(
	:-＜
	(￣^￣)
	ゞ(`')、
	(#゜Д゜)
	(・ε・)
	(-""-;)
	(#`皿´)
	(#￣3￣)
怒る	(((￣へ￣井)
	(ー｡ー#)
	(*`Д´)ノ!!!
	(-_-#)
	(`_´メ)
	(`´)
	(`□´)
	(`Δ´)
	(`ヘ´)
	(`ヘ´*)ノ
	(`ロ´;)
	(￣ヘ￣メ)
	(=`ェ´=)
	(・ε・`)
	('ε'*)
	(ノ-_-)ノ~┻━┻
	(ノ`△´)ノ
	＜(`^´)＞
	o(`^´*)
	ι(`ロ´)ノ
	Σ(￣皿￣;;
	ゞ(``´)
あいさつ	(^^)/
	(^-^)/
	(^_^)/
	(^o^)/
	m(__)m
	(-.-)Zzz・・・・
あいさつ	(/_;)/~~
	(;_;)/~~~
	(^^ゞ
	(^-^ゞ
	(^_^)/~~
	(^_^ゞ
	(^∧^)
	(^3^)/
	(^o^)／~~
	(^o^ゞ
	(^人^)
	(-_-)/~~~
	(⌒0⌒)／~~
	＼(__)
	(*・∀・*)ノ
	(^-^)ゝ゛
	m(｡≧Д≦｡)m
	(o´∀`o)ノ
	('ー')/~~
	(￣ー￣)ノ
	(*・ω・)ノ
	(´∀`)/~~
	(v^-゜)♪
	(--)//~
	(*^ー゜)ノ
	(*゜ー゜)ゞ⌒☆
	(*^^*ゞ
	(*^ー^)ノ♪
あいさつ	(*^▽^)/★*☆♪
	(*￣∇￣)ノ
	(*￣▽￣)ノ~~ ♪
	(*´∀`)ノ
	(*゜▽゜)_□
	(*・x・)ノ~~~♪
	(｡・｡・)ノ
	(｡・_・｡)ノ
	(｡・x・)ゞ♪
	(｡・ω・｡)ゞ
	(／｡＼)
	(／0￣)
	(/o＼)
	(;_;)/~~
	(@＾＾)／~~~
	(@^^)/~~~
	(@＾＾@)／
	(@＾▽゜@)ゞ
	(^.^)/~~~
	(^.^)ノ
	(^^)/~~~
	(^ー゜)ノ
	(^ー^)ノ
	(^o^)／
	(^0^)／
	(-_-).｡oO
	(-_-)zzz
	(`ー´ゞ-☆

カテゴリ	内　容
あいさつ	(｀◇´)ゞ
	(￣ー￣ゞ−☆
	(￣▽￣)ゞ
	(￣O￣)/
	(￣q￣)ｚｚｚ
	(´ー｀)ノ
	(´・ω・`)/~~
	(‘ー ‘)/~~
	(’ -’ *)♪
	(+.+)(-.-)(__)..zzZZ
	(>_<)/~~
	(><*)ノ~~~~~
	(⌒∇⌒)ノ"
	(⌒∇⌒)ノ""
	(°◇°)ゞ
	(・∀・)ノ
	(・ω・)ノ
	(・ω・｀=)ゞ
	(・д・)ノ
	(-o-)/
	(o°◇°)ゝ
	(o・・o)/~
	＼(´O｀)／
	＼(・o・)／
	_(..)_
	_(._.)_
	|＾▽＾)ノ
	<(_ _*)>

カテゴリ	内　容
あいさつ	☆⌒(*＾∇°)v
	♪(o・ω・)ノ))
	♪v(*'-^*)^☆
	♪Ю—(^▽^o) ♪
	m(._.)m
	m(。_。)m
	人(￣ω￣;)
	ヾ(*T▽T*)
	ヾ(´ー｀)ノ
	ヾ(・◇・)ノ
アクション	＼(^^)／
	＼(^-^)／
	＼(^_^)／
	＼(^o^)／
	m(__)m
	(..)
	(^^)d
	(^q^)
	(__)
	:-p
	;-)
	f(^_^)
	(((^^;)
	(((^_^;)
	(((・・;)
	(-.-)y-~
	(-.-)Zzz・・・・
	(-.-)ノ⌒-~

カテゴリ	内　容
アクション	(-。-)y-~
	(/_;)/~~
	(°°;)＼(--;)
	(;_;)/~~~
	(^。^)y-~
	(^^;)))
	(^^ゞ
	(^-^ゞ
	(^_^)/~~
	(^_^;)))
	(^_^ゞ
	(^∧^)
	(^3^)/
	(^o^)／~~
	(^o^ゞ
	(^з^)-☆
	(^人^)
	(-_-)/~~~
	(⌒O⌒)／~~
	(・・;)))
	(°o°)＼(-_-)
	┐('～`;)┌
	p(^^)q
	p(^-^)q
	q(^-^q)
	σ(^_^;)?
	φ(°°)ノ°
	φ(..)

カテゴリ	内　容
アクション	φ(..)
	(/--)/
	(>.<)y-~
	へ(^_^)
	ゞ(`')、
	(^-^)ゝ"
	。。(〃_ _)σ‖
	(^-^)ノ∠※。.:*:・'° ☆
	!(￣-￣)ゞ
	!Σ(×_×;)!
	!щ(°▽° щ)
	('ー')/~~
	(-。-) =3
	(^ ^)r" "
	(´∀｀)σ)∀`)
	(°д°)、;'.・
	(´∀`)/~~
	(→_→)
	(°∇^)]
	(・_・)ノ三●~*
	(°ρ°)
	(□_□)ゞ
	(((((((・・;)
	((((ヽ(;^^)/
	(((((° °;)
	(ヾ(´・ω・｀)
	(° ー°)(。_。)
	((￣_|

カテゴリ	内　容
アクション	((φ(￣ー￣)
	(ゝω・´★)
	(゜゜)(。。)(゜゜)(。。)
	(゜-゜)(。_。)
	(゜-゜)(。_。)(゜-゜)(。_。)
	(--)//~
	(--)／占==3
	(*゜ー゜)ゞ⌒☆
	(*ゝ｀ω・)
	(*/□＼*)
	(*^)(*^-^*)ゞ
	(*^)/☆(+。+*)
	(*^-^)ヘ__/
	(*^^*ゞ
	(*^▽^)/★*☆♪
	(*^3(*^o^*)
	(*＾３＾)/～☆
	(*^o^)／＼(^-^*)
	(*￣▽￣)ノ~~ ♪
	(*￣◇)=3
	(*´-`)
	(*゜▽゜)_□
	(*・・)σ
	(*・ｘ・)ノ~~~♪
	(*ov.v)o
	(*T―T)b
	(*μ_μ)♪
	(--、)ヾ(^^)

カテゴリ	内　容
アクション	(-.-)y-゜゜゜
	(..)(__)
	(._.)
	(-。-)y-゜゜゜
	(。-_-。)♪
	(。_。)φ
	(。・ｘ・)ゞ♪
	(。・ω・。)ゞ
	(／＼)＼(^o^)／
	(/-＼*)
	(／^^)／
	(/^^)/⌒●~*
	(／_-)
	(／_;)/
	(／O￣)
	(; _ ;)/~~
	(゜゜;)(。。;)
	(;-_-)vo(^-^)
	(;￢__￢)
	(@＾＾)／~~~
	(@^^)/~~~
	(@＾▽゜@)ゞ
	(^.^)/~~~
	(^。^)y-゜゜゜
	(^^)／＼(^^)
	(^^)/~~~
	(^^)b
	(^^)v

カテゴリ	内　容
アクション	(＾＾)人(＾＾)
	(^^;)(;^^)
	(＾__ー)≡★
	(^_^)／□☆□＼(^_^)
	(^_^)∠※
	(^_^)-c<^_^;)
	(^_^)y-゜゜゜゜゜
	(^_^;)＼('_')
	(^lOl^)
	(^3^)/～☆
	(-_-)゛
	(゜_゜)(。_。)(゜_゜)(。_。)
	(-_-).。oO
	(-_-)zzz
	(-_＼)
	(__,)/~~
	(｀ー´ゞ-☆
	(｀◇´)ゞ
	(｀Д´≡｀Д´)??
	(￣*￣)
	(￣。￣)
	(￣ー￣ゞ−☆
	(￣▽￣)ゞ
	(￣▽￣)=3
	(￣▽￣)b
	(￣▽￣=￣▽￣)
	(￣￢￣)
	(￣b￣)

カテゴリ	内　容
アクション	(￣O￣)
	(￣q￣)ｚｚｚ
	(´３｀)
	(´ー`)σ
	(´・ω・`)/~~
	(´ρ`)
	(´д⊂)‥
	(‘*‘)
	(‘ー‘)/~~
	(〃´o｀)=3
	(+.+)(-.-)(__)..zzZZ
	(=_=)
	(>_<)/~~
	(><*)ノ~~~~~
	(>ω<)/。・゜゜・
	(゜∇^d)!!
	(∋_∈)
	(∩_∩;)P
	(⌒∇⌒)ノ"
	(⌒∇⌒)ノ""
	(゜◇゜)ゞ
	(→.←)
	(￢_￢)
	(゜o゜C=(_ _;
	(・_*)＼
	(・_ゞ)
	(・┬・)
	(・・;φ

カテゴリ	内　容
アクション	(・д・＝・д・)
	(・・、)ヾ(^^)
	(i_i)＼(^_^)
	(n ‘∀ ‘)η
	(o^ O^)シ彡☆
	(o^-')b !
	(o° ◇°)ゝ
	(o・・o)/~
	(p^-^)p
	(v^ー°)
	('ε'*)
	(° ρ°)
	(σ*´∀`)
	(σ≧▽≦)σ
	(° Д° ≡° Д°)?
	(ノ-_-)ノ~┻━┻
	(ノ`△´)ノ
	(ノ-o-)ノ┤
	(ノ° ο°)ノ
	..._〆(° ▽° *)
	。。。。゛(ノ・・)ノ
	＼(*⌒0⌒)b ♪
	＼(^.^)／
	＼(^^＼)
	＼(^_^)(^_^)／
	＼('_＼)(／_,)／
	＼(~o~)／
	＼(~□＼)(／□~)／

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td>アクション</td><td>＼(￣O￣)／</td></tr>
<tr><td></td><td>＼(´O`)／</td></tr>
<tr><td></td><td>＼(-o-)／</td></tr>
<tr><td></td><td>＼(° □＼)(／□°)／</td></tr>
<tr><td></td><td>(^_^)／▼☆▼＼(^_^)</td></tr>
<tr><td></td><td>_(..)_</td></tr>
<tr><td></td><td>_(._.)_</td></tr>
<tr><td></td><td>_-)))</td></tr>
<tr><td></td><td>|(-_-)|</td></tr>
<tr><td></td><td>|＾▽＾)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>|_-))))</td></tr>
<tr><td></td><td>“〆(^∇° *)♪</td></tr>
<tr><td></td><td><(_ _*)></td></tr>
<tr><td></td><td><(`^´)></td></tr>
<tr><td></td><td>≡3≡3≡3</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(-。ー;)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(-。-;)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(￣ヘ￣)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(´д`)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┗(-__-;)┛</td></tr>
<tr><td></td><td>・⌒ヾ(*´ー`)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆(° o(〇=(° ο°)o</td></tr>
<tr><td></td><td>☆￣(>。☆)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆≡(>。<)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆⌒(＊＾∇°)v</td></tr>
<tr><td></td><td>☆⌒(>。≪)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆○(° ο°)o</td></tr>
<tr><td></td><td>♀_(`O`)♪</td></tr>
</table>

カテゴリ	内　容
アクション	♪ (#^ー°)v
	♪ (〃∇〃)ノ由☆
	♪(o・ω・)ノ))
	♪～(・ε・)
	♪ヽ(´▽`)/
	♪v(*'-^*)^☆
	♪Ю—(^▽^o)♪
	c(>_<。)シ*
	C=C=＼(;・_・)／
	d(^-^)
	d(⌒ー⌒)!
	L(‘▽ ‘)／
	m(._.)m
	m(。_。)m
	o(*￣○￣)ゝ
	o(*⌒—⌒*)o
	o(*⌒O⌒)b
	o(^-^o)(o^-^)o
	o(____*)Ｚｚｚ
	o(`^´*)
	o(￣ー￣)○☆
	o(><;)(;><)o
	o(T△T=T△T)o
	v(^o^)
	v(￣Д￣)v
	v(=∩_∩=)
	v(・∀・*)
	° ° ° ° ° -y(^。^)。o0○

カテゴリ	内　容
アクション	ε-(´ー`*)
	ε=(￣。￣)
	ε=ε=(ノ≧∇≦)ノ
	ε=ε=┏(・__・)┛
	ρ(^o^)b_♪♪
	ρ(―o―)♪
	σ(*´∀`*)
	σ(^_^)
	σ(￣∇￣;)
	σ(´・д・`)
	σ(≧ω≦*)
	σ(・_・)
	σ(o・ω・o)
	φ(・・;
	Ψ(￣∇￣)Ψ
	щ(° ▽° щ)
	ヘ(^^ヘ)
	ヘ(__ヘ)☆＼(^^;)
	ヘ(×_×;)ヘ
	ヘ(・。・。)
	ヘ(・・ヘ)。。
	ヘ(・o・三・o・)ヘ
	三 (lll´Д`)
	三(° ∀°)
	ヽ(´ー‘)ノ⌒○
	ヽ(*´▽)ノ♪
	ヾ(--;)
	ヾ(^^ヘ)

カテゴリ	内　容
アクション	ヽ(^○^)ノ
	ヽ(^o^;)ノ
	ゞ(^o^ゝ)≡(/^_^)/"
	ゞ(｀´)
	ヽ(￣▽￣)ノ
	ヽ(´ー`)ノ
	ヾ(´▽｀*)ゝ
	ヽ(´･`)ノ
	ヽ(´o｀;
	ヾ(¬。¬)
	ヾ(･･;)
	ヾ(･o･*)シ
	ヾ(°O°*)ノ?
ラブ・友情	(^3^)/
	(^з^)-☆
	(*^)(*^-^*)ゞ
	(*^-^)／＼(*^-^*)／＼(^-^*)
	(*^3(*^o^*)
	(*＾3＾)/～☆
	(*^o^)／＼(^-^*)
	(*⌒3⌒*)
	(--､)ヾ(^^)
	(／＼)＼(^o^)／
	(^^)／＼(^^)
	(＾＾)人(＾＾)
	(^3^)/～☆
	(´3｀)
	(･∀･)人(･∀･)
動物・キャラクタ	(ΦωΦ)
	(°)#))<<
	(°)))<<
	(°))<<
	(-)_(-)
	(=^ェ^=)
	(≡･x･≡)
	.｡o○
	～～～～～(m--)m
	˜>°)―――
	￣(=∵=)￣
	<°)#)))彡
	<°)))彡
	<*))>=<
	<+))))><<
	<+)))><<
	<+))><<
	>°))))彡
	>°)))彡
	>°))彡
	⊂(^(工)^)⊃
	⌒(ё)⌒
	○o｡.
	☆ミ
	U^ェ^U

※入力できる顔文字は実際の表示と多少異なります。

●登録されている顔文字は編集できます。

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	4桁目									
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	4桁目									
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	4桁目									
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	あ									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	い									

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	す									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	せ									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	そ									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					た					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					ち					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					つ					
363								津	墜	椎

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					て					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					と					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
					な					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
					に					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
					ぬ～の					
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
					は					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
					ひ					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					ふ					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
					へ					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
					ほ					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
					ま					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					み					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
					む					
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
					め					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
					も					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
					や					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					ゆ					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					よ					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					ら					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					り					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					る〜れ					
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					ろ					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					わ					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	4桁目									
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	4桁目									
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

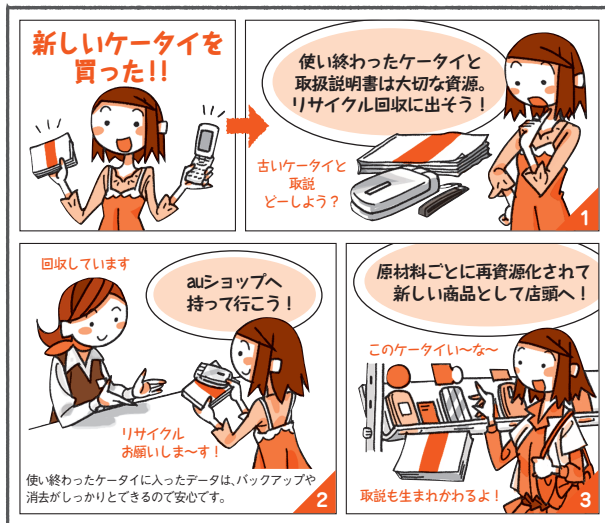
大切な地球のために、
一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

ご不要になったケータイや取扱説明書は
お近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/mobile/recycle

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
フリーコール 0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難時の回線停止のお手続き、
操作方法について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
フリーコール 0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、
下記の番号にお電話ください。（無料）

フリーコール 0120-977-033（沖縄を除く地域）
フリーコール 0120-977-699（沖縄）

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について（通話料無料）

一般電話／au電話から

フリーコール 0120-925-919

受付時間　9:00～21:00（年中無休）

取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIではこのマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し国内リサイクル活動を行っています。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2013年5月第1版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社